大正十三年四月二十四日第三種郵便物認可
大正十五年五月二十八日印刷六月一日發行（每月一回一日發行）

無産階級評論雑誌

# 大衆

VOL I.　六月號　NO. 4

◆現代ロシア文壇の近景◆
（代表作家自傳・著作表・作品集・肖像）

# 尾瀬敬止譯

# 藝術戰線

◇四六判・フランス裝・三二〇頁◇
『定價一圓八十錢』（送料十二錢）

革命ロシヤの文壇は今や或る偉大な新藝術を創作すべく白熱して居る。一方に於て、新興作家の高らかな勝利の叫びが聞へると、他方に於ては在來の作家よりの挑戰が聞かれる。本書はこの宛ら戰場の如きロシヤ文壇の全景を示して居る。

即ち、本書は目下來朝中のロシヤ文豪**ピリニヤーク**氏を初め、ロシヤ文壇の代表作家十九名の各自傳と著作目錄とを網羅し、更に各作家得意の名品各一篇を紹介す。小説家あり、詩人あり、戲曲家あり、而して卷末に付したる『レフ』の宣言四篇は、先驅的作家團の新藝術運動を知らんとする者の必讀的文獻である。

譯者は斯界に於ける最も眞面目なる研究者にして、我國に於けるロシヤ文學通の第一人者である。

—內容—

**ブダンチエフ、エセーニン、ザミヤーチン、ゾシチエンコ、イワーノフ、カサツトキン、リーチン、ルナチャールスキー、リヤンコ、マヤコーウスキー、ニキーチン、ソーボリ、ヒリニヤーク、ノウイコフーブリボイ、セイフーリナ女史、フエーヂン、エレンブルグ、シヤギニヤン女史、ヤコウレス。『レフ宣言』**

尾瀬敬止著

# 革命ロシヤの藝術

（四六判三二二頁　定價二圓　送料十二錢）

本書は著者が最近四年間に亘り苦心聚集せる材料を以て最も詳細に現在ロシヤ藝術を紹介す

荒畑寒村著

# 光を揭ぐる者（近刊）

著者の隨筆、飜譯、小說、劇、評論を集めたもの、皮肉、ユーモアに富む快著

東京市日本橋區元大工町十二
事業之日本社
振替東京六七〇八八
電話大手二四六二



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 第一巻　大衆　第四號


□時評……總罷業失敗の禍根……全國的組合總聯合……(二)

□ブルジョア諸政黨側の政治革新運動の諸相…大山郁夫(八)

□英國總罷業に直面して……加藤勘十(一五)

□全國的總聯合實現の具體的方法……辻井民之助(二一)

□農民組合と總聯合……前川正一(二四)

□交通總聯盟の組織問題……井淵清行(二九)

□左翼小兒病……レーニン(三四)

□未組織勞働者の組織について(二)……山本懸藏(四四)

□恐るべき奸策に墜つた小坂鑛山爭議……大澤久明(四九)

□右翼及極左翼分派に對する鬪爭……スターリン(五五)

□プロレタリア文學を認めよ……前田河廣一郎(六〇)

□英國總罷業問題(資料)……(六三)

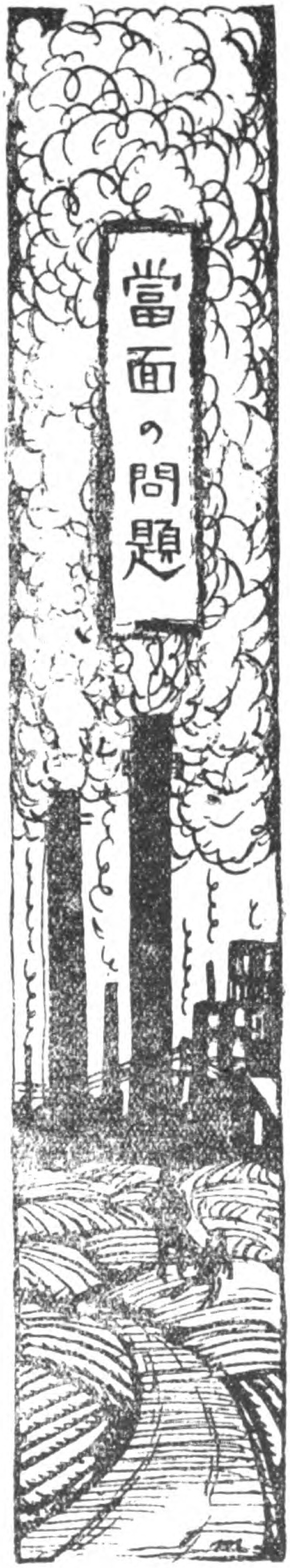
□唯物辯證法後記……靑戸四郎(七七)

□支那現下の政局(講話)……長野朗(八一)

□ブック・レビュー……(八六)




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN




## 總罷業失敗の過根

### 一

五月三日保守黨の機關紙デーリー、メールの罷業を皮切りに、ロックアウトされた炭坑夫と鐵道、運輸、鐵工、建築、印刷の勞働者二百四十萬人の總罷業が、四日から敢行され、いはゆる非常時の危機が全英を支配することまさに八日。妥協の神樣トーマスの名が新聞に現れ、サミュエルの歸國が傳はると間もなく、十二日「能力と善意を有する全英國民」のために、總罷業終熄の勅語がくだつた。

其の日、マクドナルド、スノーデン、トーマスの勞働黨首領の拍手を浴びて、首相ボールドウインは、「今や平和は産業界に來たこの際たれを以て勝利者と見るべきか組合員にも雇主にもあらず、勝利は全英國民の常識の勝利だ」と議會に於て述べた

しかるに、勞働黨の折角の拍手にも拘らず資本家と政府とトーマス等の上には平和がおとづれたかも知れないが、まさしく勝利者では無かつたところの組合員には、敗戰的最惡條件による復業を餘儀なくせしめ、炭坑夫組合代表者會議は、解決案を拒否してなほ罷業の持續をなす狀態に置かれた。

それは第二の「暗の金曜日」のおとづれであることを、全世界の無産階級の常識が教えてゐる。

### 二

勞動黨議員が、帽子を振つて首相萬歲を連呼した(東京朝日特電)同じ日のロンドン電報は、勞動者側の敗因として、罷業資金が意外にかさみ、政府の態度强硬義勇團の成功等を傳えた。

もとより吾等の常識は、勞働者側の敗戰を信じて疑はざるも、くはしき情報を手にせざる今日、輕々しき臆斷は差し控えねばならぬ。けれ共一九二一年の三角同盟の死滅を招いた、當時の敗因と、今

回の總罷業の敗因とは、かなりに相似たもののあることだけは信じられる。當時の敗因は一、階級的政黨を持たざること二、革命的精神の缺除三、各組合の結合が微弱であり、四、國際的援助なく、五、政府及び義勇團の罷業破り等々であつたが、三と四の事情は、組合總評議會の指揮と、海外勞働團體の支援のもとに、總罷業が開始されたことに見るも、一九二一年よりは著るしき進歩である。しかし同時に五の政府と義勇團（保給同盟、市民組合、ナショナルガード、其他）の防衛組織の整備は、遙かに完備したものであつたことは爭はれない。しかるに、一と二はどうか。昨年のスカボロー大會で、「資本家を殪すところの鬪爭」に關する決議案を通過させたほど、いはゆる少數派運動の進展を見せ、共產黨の力も、本部を留守にして逃げ出した一九二一年とは比較にはならぬ。それは「吾等は革命を欲しない」と、勞働黨の首領は、前回も、さふ云つた如く、今回も、繰り返へし警告したあとで「總罷業の中止は、左翼派の革命運動から祖國を救つた」と感嘆したほど、左翼の勢力は伸びてゐるしかし、それにもかゝはらずトーマス輩の如きに再び名をなさしめたるは、なほ力の足らざるを示すものである。

## 三

元來が總同盟罷業は、政治的性質をもつてゐる。一九二〇年三月の獨逸カップ反革命に對する總同盟罷業がさうであり同年五月佛國におこつた鐵道現業員聯合を主力とするC・G・Tの總同盟罷業もさうだつたのである。

獨逸では効果をあげ、佛國では九月のオーレアン會議には百萬人に半減し翌年一且解散を執行された。

今回の英國總罷業は、その直接の爭點は賃銀と勞働時間卽ち勞働條件改善の問題である。

しかるに政府の任命したサンキー委員會、サミュエル委員會の報告に於て、これを正しく見るものの眼には、勞働者を餓死に導く以外には改善の餘地なしとの結論が讀める。殊にサンキー委員會の如きは、「現在の所有制度のもとでは、改善の餘地なく、之を國有とする外は無い」との結論に達したのである。勞働者側でも一九一九年炭抗夫組合の決議により、スレッサーが國有法案を起草して以來、勞働黨は出來もしない有償國有法案を議會にも持ち出したほどで、直接の爭點は勞働條件の改善にあるとは云へ、爭點に含まれたる問題の根本的性質は、民主的管理に基く炭坑國有と云ふ政治的鬪爭題目に外ならぬ。

## 四

爭點に含れたところの性質が、政治的鬪爭題目であるばかりでは無い。あらゆ



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

る經濟的條件は、この爭點の上に、決定的の性質をも與えてゐる。

と言ふとの意味は、勝つても敗けてもどちらも決定的の狀態に陷らねばならないと云ふことである。一九二一年の敗戰直後には一切の產業に從事する勞働者の賃銀は二割乃至四割引き下げられた。當時はまだそれですんだのである。

今回の敗戰は、勞働者が餓死狀態にいたるまでは、しだひに賃銀の切り下げが行はれる。資本家は勞働者の勞働の保證さへできなくなつたからだ。此の場合勞働者が勝つと云ふこと、卽ち炭坑國有は無償國有を意味する。それはいはゆる非常時の出現である。

かくの如き決定的の性質は、資本主義沒落行程を、加速度に下りだしたところの、英國の特殊的事情によることがらである。

かゝるとき、勞働條件の單なる改善はゆるされない。勞働組合の鬪爭が、政治的性質を帶びてくることは當然で、英國はまさにさうであるが、かかるとき政治鬪爭の機關たる勞働黨が、舊態のまゝ「改良の衣」をつけてゐるところに、英國總罷業失敗の重大なる過根が横はるを見る

## 全國的組合總聯合

（鈴木茂三郎）

### 一

勞働組合、農民組合の全國的總聯合實現への運動は、大阪勞働組合會議の積極的な態度によつて、今や、具體的進行の端緒に著くに至つた。

大阪勞働組合會議は、三月十七日、全國組合會議の提唱を決議し、全國の各勞働諸團體に之が支持を要求する檄を發した。全國の勞働組合を打つて一丸となす總聯合の實現が、わが國無產階級の切實なる要求であること、現下、資本の攻勢が益々激烈になつてくる時、飜つて吾等無產階級の陣營には之に對抗する何等の機關も存在せぬこと、之か爲めに如何に多くの損失を蒙りつゝあるか、而も昨年來の失業反對運動、勞働立法對策其他の必要により地方的又は全國的に無產團體の協議會の生れたこと、斯の如き狀勢はそれが全國的組織實現のための基礎的條件の具備を物語ること、右檄の訴ふる如くである。全國的組合會議の實現の要望は、正しく大衆の輿論となつた。

大阪組合會議の態度は、其後、更に進展した。同會議は、去る五月十三日附を以て、全國の各聯合體、地方組合會議、地方協議會並に獨立組合に對し、全國協議會開催の提議を爲した。右提議は各組合への回答期限を五月三十日としてあるが、總聯合問題は、この提議によつて愈々具體的な運動に入らんとするわけである。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## 二

「勞働組合總聯合」の語句は、苟もわが國無產階級運動に關心をもつてゐた者には、異常な響を以てきかれるであらう。われ等は、之が現下の我國無產階級運動に課せられた一大重要問題であることを知ると共に、嘗て、大正十一年、此問題を中心にして、わが國無產階級の全陣容が異常などよめきをみせた歷史を記憶する。而もその記憶はまだ生々しい。歐洲戰亂後の惡質の恐慌は、わが國をも例外とする筈はなく、大正十年頃から始まりかけた經濟界の不況は、一轉して組合運動の守勢時代を出現させた。そして、この守勢に應ずるための陣形の確立の必要が大正十一年の初秋、大阪に於ける勞働組合全國的總聯合の大會となつた。大會はしかし、總聯合の形態の問題につき意見の一致を見ずして決裂の運命に陷つた。合同主義か、自由聯合主義かの、總聯合形態の原則上の意見の差異が、この決裂の後をうけて、全無產階級陣營内にすさまじい論戰を惹きおこし、同時に、總聯合實現の運動も、しばらく立消への狀態に委せられざるを得なく成つたのである。

今、再び、之が唱へられるに當つて、その實現への要求と、そのための客觀的條件とは、ヨリ以上の熱烈さと、成熟とを示してゐる。組合それ自身について之を見るも、その數とその組成員數とは遙かに增加してゐる。そして、各團體についてみるも、その陣營の整理と統一とは活潑に進行しつゝある。而も、資本家階級の攻擊の度は、往年に比すべくもない一方、全國的單一主義を標榜せる無產政黨は、既に、その標語のまゝに成立した英國總罷業に際しての彼國の勞働組合の訓練ある統整振りは、また別箇の意味で全國的組合運動への熱望を刺戟した。われ等は、ふるき失敗のあとを忠實に顧み乍ら、新らしい氣持で、總聯合の問題に對しなければならぬ。

## 三

大正十一年の總聯合大會が決裂した後總聯合の形態に關して、合同主義か自由聯合主義かの論爭が鬪はされたことは、決裂の理論的根據が、この組織形態に關する意見の不一致に歸せらるべきものであつたことを明かにした。(感情の問題も例によつて、甚だしくこの決裂の勢を助けたと見られてゐる。そして、この感情の問題が、時に意外の惡影響を及ぼすことある否み難い現實を、悲しまざるを得ない。)こゝに、再び總聯合の問題が出現の機會を得た時、先づ第一に往年の問題を想起し、その跡を顧み、且つこれを現在に照應してみるのは、當然のことであらう。總聯合の問題は、直ちに具體的な形態の問題に觸れる。現に、關東自由聯合所屬の團體は、直先きに此の問題に



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

觸れてゐる様である。組合運動の消長は現在に於ては、原則的な自由聯合派の陣容が嘗ての大會當時に比して比較的不振の情勢にあることを示してはゐるが、しかし、たゞそれだけの理由でこの原則上の不一致より來る危險を無視することは出來ぬ。然乍ら、われ等は、今度の總聯合運動に於て第一に、斯様な原則論でつまづく程、各參加當事者か、屈伸性、融通性の持合はぜがないとは信じ得られない。第二に、いかに合同論者と雖も、今直ちに完全な合同主義の實現を計畫するが如き愚擧は斷じて爲さぬであらう。現在の各組合間の事情の許す程度で、これに最も相應した組織をもつ全國的機關の設置といふことが當面の問題である。現に、去る五月十七日の關東組合會議に臨んだ大阪組合會議の代表者の意見は、規約には自由聯合主義の精神をもる—これは、過渡的形態としての自由聯合主義の意味に解せられてゐる—、といふのであつた。從つて、嘗ての大論爭の中心をなしたところのものについては、今回は、巧妙な對策が講ぜられるであらうことを期待し得られる。これ以上は、參加當事者の無産階級運動に對する誠意と常識に委するより外あるまい。

## 四

われ等は、今やわが國全無産階級の熱心な注意の的になつてゐるところのこの總聯合の運動に、別の暗礁の存在せることを見のがすことの出來ぬを遺憾に思ふそれは、此問題に對して消極的態度を持せる有力な組合の存在である。

具體的に言ふ方が早わかりするだらう。總聯合運動につき、そのイニシアチブをとり、且つ、この運動の活動の中心をなしてゐる大阪組合會議は、不幸にして、その意義ある決議につき、總同盟關西聯合會から除外例を求められてゐる。去る十七日、此の問題に付き急遽特に召集せられたる關東組合會議に於ては、總同盟關東同盟は、純然たる消極的態度を示した。總同盟の消極的態度の影響が、ある他の組合をして、此運動に氣のりせぬ結果を導きはしないかとの懸念も懷かれてゐるようである。

總同盟が原則として總聯合に反對でないことは明かである。恐らく、思想的立場を異にする組合とは同一行動をとり得ないといふ理由からではなからうか。そして、總聯合に參加する組合の內に、まれに該當する組合があるといふ理由からではなからうか。然乍ら、經濟的、產業的な現實の利害關係から之を必要とする總聯合の形成に際して、政治的、思想的差異を、必要以上に強調して、現在眞に必要とされてゐる共同戰線の確立を回避することは、對資本階級の戰術上、果して當を得たる策であらうか。政治的、思

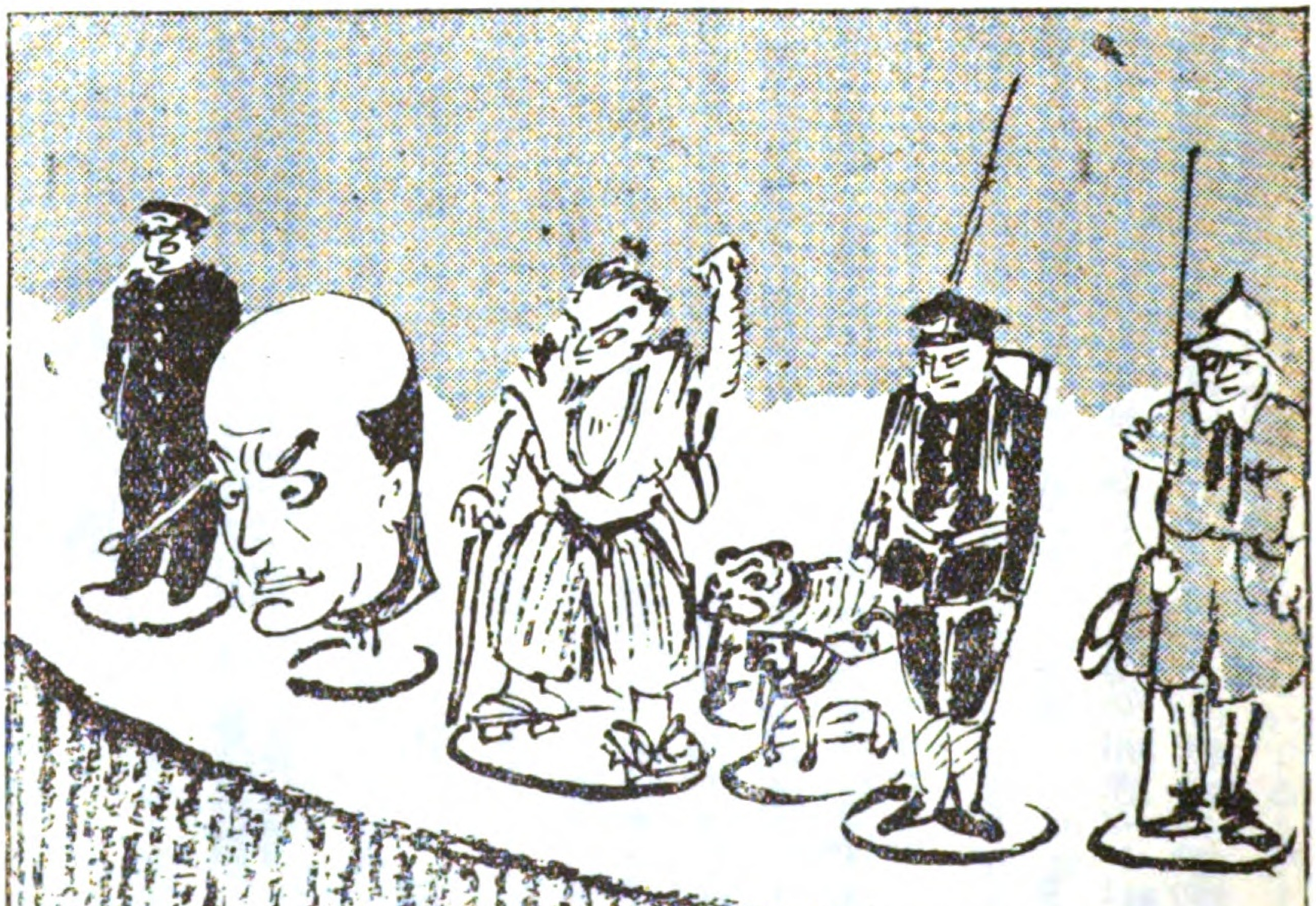


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

想的立場の差異については、より多く之を考慮のうちに入れなければならない政黨についても、現在は、その差異よりも寧ろ共通點を主に置いて、單一の戰線を形成しなければならぬ現實の必要に迫まられており、且つ、そうした精神に基づいて單一政黨の成立をみてゐる。

　われ等は、既に具體的一步を踏み出したこの意義深き、影響の偉大なる總聯合實現への運動に對して、全國の勞農諸團體の大多數が一齊に積極的態度に出でつゝあることを階級的利益のために大いなる歡喜と爲さざるを得ない。

　現に、消極的態度を持しつゝある團體に對しては、猛省をうながし度い。若し單なる消極的態度が一步轉じて積極的反對となるが如きことあらば、これはわが國無產階級にとつて決して小なる問題として止まらぬであらう。（黑田壽男）



最新流行の人形



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# ブルジョア諸政黨側の政治的革新運動の諸相

大山郁夫

## 一

ブルジョア政治の崩壊を救はうとする必死的努力は、今や支配階級側から、意識的に絶えず繰返されるやうになつて來てゐる。『黨弊刷新』とか、『政治の公明を期すること』とか、『政治の經濟化』とか、『政治の倫理化』とか言つたやうな叫び聲は、その目的のために起された二三の政治的『革新』運動を飾るための標語として、盛に用ひられてゐるものである。けれども、それらの革新運動に熱中してゐる運動家連は、彼等が常習的に用ひてゐるさうした標語も、實は彼等の努力の成果が畢竟空虚なものに終るに過ぎないであらうことを豫知せしめるバロメーターのやうなものである、といふことに氣附かないでゐるのである。

かういふのは、決して一時を快とする放言の類ではない。試みに我國の政治的過去を顧みると、『黨弊刷新』とか、『政治の公明』とか言つたやうな意味の標語が連發され始めてから、既に精確に幾年とも計算の出來ないほどの時日が經過したそれにも拘はらず、黨弊はいやが上に集積し、政治は益々不公明に赴くばかりであつた。そしてその結末が、第五十一議會に於ける腐敗事件の留め度のない連續的摘發にまで高潮して行つたのである。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

かつて數年前に、革新倶樂部――これも今ではただ歷史上の呼び名に過ぎないものとないてゐるが――の前身であつた國民黨が、『既成政黨打破』の標榜の下に、非政友同盟を畫策し、諸政黨政派に向つてそれへの參加を勸誘した際には、その目標とされた政友會以外の最大黨であつた憲政會は、それに應諾を與へなかつた。ところが、第五十一議會終了後の今日に於ては、『黨弊打破』とか、『政治の公明』とかを叫ばなければならない必要を感ずるやうになつたのは、既成諸政黨のすべてに共通する一般的現象となつた。それだけ、黨弊の集積と、政治の不公明とが、普遍的に痛感されるやうになつて來たのである。

若し我々が確信する通りに、現在に於ける絕望的な政治の腐敗墮落が、資本主義經濟の崩壞過程の反映にすぎないものだとするならば、それは決して、既成ブルジョア諸政黨の人々の唇頭から無代で連發される各種の標語によつて些かなりとも廓清され得る筈のものでないことは當然自明のことである。が、それと同時に我々はまた、既成諸政黨間の協力に依つて、その絕望的な政治の腐敗墮落の實狀を出來る限り隱蔽しようとする企てが、將來の或る期間に亙つて頻りに試みられるであらうことを豫想することが出來る。少くとも、今後無產政黨の政治的勢力が幾分でも彼等に壓迫感を與へるほどまでに昂進するやうにならうものならば、彼等は益々さうしないでは居られない氣持になるであらう。それは、無論、ブルジョア政治を否定する無產政黨に對する彼等の共同利害感の繋るところだからである。それに加へて、利權政治のために傷持つ足を引摺つて歩んでゐるのは決してその政黨とかこの政黨とかに關する特殊的問題だといふ譯ではなく、それは實に、既成ブルジョア諸政黨のすべてに共通する一般的問題である。だとして見ると、彼等が『黨弊の刷新』とか、『政治の公明とかと騷いでゐるのは、決してその額面通りに受取れる手形ではなくて、寧ろ黨弊の集積や政治の不公明やはその儘そつとしておいても、それらのものが外間に暴露することを極力防遏するやうに、お互ひに協力して行かうといふ申合はせにすぎないものと見做さなければならないものだ、といふことになるのである。

かう考へるとき、我々は始めて、第五十一議會で問題になつた樣々の腐敗事件中での最も重大な性質の或る一二のもの



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の結末が、段々と曖昧模糊の裡に葬り去られようとする傾向のあることの、決して偶然でないことを知ることができるのである。

## 二

既成諸政黨の側にける右の如き政治的革新運動も、表面上は様々の尤もらしい標語や聲明で取り繕はれてゐる。それは何よりも殊に、普選實施後の總選擧を見越して、一千萬人ばかりの新有權者を誘びき寄せようとする意圖から來てゐるものであることは、誰れにでも見當のつくことである。けれども、彼等の苦心の餘に成つたさうした聲明や標語の裡にも、その本來の馬脚が包み切れないで露出されてゐることが、注意深き觀察者の眼には、容易に看取されるのである。我々は殊にその適例を、例の『政治の經濟化』とか『政治の倫理化』とかの合ひ言葉の上に見出すことができる。

『政治の經濟化』は、實業同志會と政友本黨との提携の間から產まれた所謂『政治更新聯盟』が掲げてゐる標語の一つである。それは諸般の事情から綜合すると、政治の資本主義化といふことを意味するにすぎないものである。それは恰かも我國の政治がまだ充分に資本主業化して居ないかのやうな言ひ振りである。それはまた、現在の我國の政治の腐敗墮落が主として政治の經濟化もしくは資本主義化の產物であることを無視したかのやうな口吻でもある。さういふところにも、それを主張するものの圖々しさが充分に現はれるのである。

だが、『政治の經濟化』の主張の皮肉味は、決してそれで盡きてゐるものではない。我々がこの標語を掲げてゐる政治更新聯盟の構成分子を注視するときには、我々は更らに、それの上に或る別様の意味を讀むことが出來る。即ち前に言つた通りに、政治更新聯盟は、實業同志會と政友本黨とによつて構成されてゐる一の政治的集團であるが、實業同志會は從來商工業者の利害關係の政治的代表機關だと考へられてゐたものであり、政友本黨は殊に露骨に地主階級の利害關係に迎合してゐたやうに見えた政黨であつた。更らにまた實業同志會は、政治思想上、幾分かの自由主義的色彩を示して來たもの



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

であつたが、政友本黨は本來保守的乃至反動的態度に終始して來たものであつた。ところが、今やこれらの兩者の間に提携もしくは聯盟關係が容易に成立することができるやうになつて來てゐるのである。のみならず、その一方の政友本黨はまた、一方に於て動もすれば憲政會と結び附き易い傾向を持つてもゐれば、また地方に於て何時政友會と再合同するかも知れない可能性を見せても居るのである。ところで、かういふ形勢は如何なる原因から醸成されたものであるかといふと、それは畢竟、近年に於て我國の政治が段々と帝國主義的傾向に深入りしつゝある結果、特に無產階級に對しては全線的攻勢に出でようとしてゐる状況を如實に反映してゐるものに外ならないのである。世界的に金融資本の支配を代表する帝國主義的傾向の強き流れは、今や我國に於ても、少くとも大局の上から達觀すれば、ブルジョアジーの圏内に於けるあらゆる政治上の信條若しくは意見の差異を撤去し、すべての政黨政派の政治的行動を或る程度に平衡化しつゝあることが、分明に看取されるのである。かくてこの傾向の前には、商工業者と地主との區別もなければ、自由主義者と反動主義者との境目もなく、更らに政黨と官僚軍閥との間の軋轢も葛藤も一切撥無されて、すべてが大きな一團塊となつて、一定の不可抗的方向に押し流されつゝあるのである。

一般の政黨者流や、一部の小市民階級的論者たちは屢ば、普通選擧制の採用を以て、我國の政治の民衆化的傾向への一轉歩をしるしづけたものと見做して、それに依つて現下の帝國主義政策の昂進の事實を否定し去らうとしてゐる。が。それは無論、底の見え透いた一片の欺瞞でなければ、憐むべき輕信から出た一時的氣休めである。現代世界の帝國主義國家のうちで、普通選擧制を布いてゐないものが、どこにあらう！帝國主義政策は、外見上の民衆政治と並行することが出來る否、今日の帝國主義政策は、切實に民衆の支持を要求してゐるところから、それは外見上の民衆政治の基礎の上に立つことを必須條件としてゐるやうにさへ見える。そして、茫漠とした單なる『民衆』の意識は、決して本質的に帝國主義政策に反對するものと限つてゐないばかりでなく、常にそれを謳歌しようとする傾向をさへ示すものだといふことは、歴史の證明するところである。ただ純粹の無產階級意識のみが、根本的に帝國主義を否定する。支配階級はもとより、それを充



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

分に知り抜いてゐる。それ故に彼等は、一方に於て民衆政治が提供し得るあらゆる敎育及び宣傳機關を通じて、ナショナリズムやパトリオティズムの名の下に、帝國主義に好都合な各種の訓練や各種のイデオロギーを民衆の間に頒布すると同時に、他方に於て無產階級意識の眼ざめとその增進とを防ぐために、民衆政治の下に成立し得る各種の抑壓政策を、學術思想、運動などの上に、極力行使することを怠らないのである。それは世界的にさうであるばかりでなく、現在我々が我々の眼前にまざまざと實見してゐることでもある、

かうした狀況の下に於て、無產階級運動の如何なる部分の上にも、分裂狀態が些かでも存立するといふことは、無產階級の歷史的任務の上から見て、容易ならざる重大事であることは、事々しく取り立てて言ふまでもないことである。最近のイギリスの總同盟罷業の成行を見て、無產階級のより鞏固なる團結の必要を痛感したものは、更らにまた、手近の我國の政界の趨勢の事例からも、同樣のレッスンを學ばなければならない理由を持つのである。

## 三

次に『政治の倫理化』の主張は、既成諸政黨の側から持ち出されたものではなくて、例の『政界の惑星』などと新聞紙で囃されてゐる後藤子に率ゐられてゐる政治革新運動の看板にされてゐるものである。無論、後藤子が政界の惑星と見えるのは、ブルジョア諸政黨の視角だけからであつて、プロレタリアートの地位から望むと、彼もまた、ブルジョアジーの政治的宇宙に於て尋常の軌道を辿つてゐる諸遊星の一つにすぎないものである。從つて彼の『政治の倫理化』の主張も、ブルジョアジーの圏内の一部に於ける尋常一樣の政治的理想にすぎないものであり、そしてまた或る點に於て、プティ・ブルジョア的イデオロギーの政治的表現としても見られ得るものである。

一體『政治の倫理化』といふ言葉からして、その意味が極めて茫漠として捕捉しにくいものである。それは、一面から見れば、ブルジョア倫理の尺度からしても非倫理的以外の何物に見えない現代の政治を、倫理的に肯定しようとする努力



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

であるかのやうにも解釋される。それならば、それは現に既成諸政黨の各部から擧げられてゐるところの、例の『黨弊刷新』とか、『政治の公明』とかの聲と、さして異がつた意味を持つたものではないのである。」が、他の一面から見れば、それはまた、或る種の倫理觀念――それが官僚的倫理觀念とブルジョア倫理觀念との混血兒にすぎないものであることは、それの主唱者である後藤子の思想傾向からも察知し得られることであり、また殊に彼が最近或る雜誌で發表した『政界倫理化の理想を國民に愬ふ』と題する一文の内容に依つても、判斷し得られることである――を現代政治圈内に於けるすべての『政治人』の行動の指導原理とし、且つそれを政界の全面へ滲透させて行かうとする意圖を、表明してゐるものとも見られるのである。だとすると、それは寧ろ、『倫理の政治化』と呼ぶ方が、一層適切な表現法であらねばならない。

『政治の經濟化』が、その根本に於て無產階級への全線的攻勢もしくは彈壓を意味するに反して、『政治の倫理化』は『力の政治』を否定することから出發して、ブルジョア倫理の理想を含ませた樣々の甘美な言葉を以て、無產大衆の階級意識から逆ばしり出る、戰鬪意志を麻痺させようとする意圖を帶びてゐるものである。それに關して、私は嘗つて、次のやうな說明を試みたことがあるが（『我等』本年五月號の拙稿參照）、今、序ながらそれを玆に再錄しようと思ふ。

「それ（「政治の倫理化」の主張）は、例の「汝の意志の戒律が何時でも普遍的立法の原理として妥當し得るやうに行動せよ」と要求するカントの道德律のやうなものを政治の分野に引き入れやうとするやうな、小市民階級的イデオロギーの色彩の勝つた叫び聲である。それはそれ故に、その意氣込みだけが徒らに盛んなだけで、一向その實効の標的がないと言つたやうな滑稽味を充分に暴露してゐるものである。ブルジョアジーの運動とプロレタリアートの運動とは、反對の兩方向から、全社會に向つて働き掛けてゐるが故に、根本的決定力としての地位を互に爭つてゐるのであるが、小市民階級の運動は、常にその眼を全社會の小局面に向けて働かせてゐるところから、結局計算外におかれ得る勢力をしか持ち得ないのである。從つてその意氣込みと努力とが凄まじければ凄まじいほど、ドンキホーテ式の意氣込と努力との



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

昂進のやうに見えて、一層あざやかに悲哀な滑稽の光景をそこに描き出すのである。

「ブルジョア社會の倫理法則がブルジョア社會生活の產物であることを忘れて、その倫理法則をブルショア社會の病弊への萬能膏と心得てゐるやうな顏附をして、「政治の倫理化」の題目を高唱してゐる人たちを見ると、私は最近「マルクス、エンゲルス、アルヒーフ」で始めて發表されたマルクス及びエンゲルスの遺稿の「ドイッチエイデオロギー」の中の左の文句を思ひ出す。

「分勞といふものは、物質的勞働と精神的勞働との分かれが生じたとき、始めて現實に分勞となる。その瞬間から意識は、それ自身が現在の實際〔の事物〕の意識であることを忘れて、それ以外の何物かであり、且つまた、現實的な何物かを表象することなしに、現實に何物かを表象してゐると現實に妄想することが出來るやうになる。この瞬間から、意識は、それ自身を世界〔人生〕から解放〔分離〕して、「純粹原理」、神學、哲學、道德(等、等)の構成の方へ立ち向つて行くことが出來る。…………」

現在我國の支配階級の側に於ては、無產階級運動の前進に向つての對應策として、少くとも二つの態度が示されてゐるそしてそれらは、「政治の經濟化」の主張と「政治の倫理化」のそれとによつて、それぞれ別々に指示されてゐる。が、帝國主義的傾向が益々顯著になり、益々優勝的地位を占めようとしてゐる今日に於ては、前者がブルショアジーの政治的國内に於て非常に有力な支持を發見してゐるに反して、後者が段々と影の薄いものになり、殆んど立消えの姿に終らうとしてゐることとすらが危ぶまれるまでになつて來てゐるのは、當然といへば當然の成行である。無產階級運動に於て、かうした現實が無視されてならないことは、言ふまでもあるまい。そして、そのことから生ずる推論の當然の歸結は、他の如何なることよりも、無產大衆の階級意識及びそれから來る戰鬪意志の一層、熾烈な燃燒、並びに無產階級の陣營内に於ける一切の分裂の危險の防止の必要が喫緊の最大重要事と見做されねばならぬといふ一點でなければならぬのである。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 英國總罷業に直面して

加藤勘十

## 一

一九二六年五月一日、この日こそ世界未曾有の產業的階級鬪爭の幕の切つて落された日である。英國の炭坑夫聯合會は頑暝なる保守黨內閣の下に、昨年七月の暫定的協定の終了日である四月三十日に至るまで、約一ヶ月に亘つて、炭坑主側と折衝を重ねたるも何處も同じ資本家根性の自己の利慾以外眼中何ものもない彼等は炭坑夫聯合會側の熱心にして眞摯なる提議を理不盡にも擯けて組合側に挑戰し來つた。「賃銀値下げ」を前提として協議に加はれと云ふが如き屈辱を忍ぶことができない限り、ストライキは必至の勢である。

斯くて、一九二一年當時と著しく事情を異にせる英國勞働界は當然に炭坑夫聯合會の提唱を是認し支持し、炭坑夫がストライキに入るや、直ちに英國勞働組合會議の名をもつて罷業命令は發せられ、五月四日を期して一齊にストライキを斷行した。四百萬人のストライキ！ それは夢ではない。英國に於ける現實の事實である。私は日本に於いて最も組織率の低い鑛山勞働運動の一兵卒として、この嚴肅なる事實に直面して燃ゆるばかりの昂憤を抑さへることができない。

偉大なる英國の兄弟よ、吾々は萬斛の熱情をもつて、諸君の運動が成功に到達せんことを念願する。吾々はこの鬪爭が必然的に政治鬪爭に轉化して、頑暝なる保守派の政治家、貪慾極る資本家どもをして、勞働階級の前に跪坐せしめんことを切望する。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## 二

吾々は今度の英國に於けるゼネラルストライキから、三つの大きな教訓を與へられる。一は一九二一年の九十日と云ふ長期に亘る炭坑夫のストライキ當時、盟約堅く當然に共同行動に出るものと信じられてゐた、三角同盟の一である鐵道從業員組合の二二の幹部の背信的行爲が、一般勞働大衆の大いなる指彈の的とならず、炭坑夫聯合會は獨力で死戰苦鬪を餘儀なくされたものが、今度の勞働組合會議の罷業命令は、容易に勞働大衆に承認され、否、勞働組合會議が炭坑夫のストライキに入ると同時に響きのものに應ずるが如くに、立ち所に罷業命令を發しなければならないまでに、英國の勞働大衆の階級的意識が向上し普遍化してゐると云ふ事實である。

一つは英國の炭坑夫聯合會の底力の偉大さである。炭坑夫聯合會は、英國に於ける組合運動の主動的地位を占有するばかりでなく、戰後の炭業不況の時代に入つて以來即ち一九一八年以來毎年の如くに爭議を繰返し就中一九二一年の大ストライキには深刻悲痛なる打擊を受けたるにも拘らず、僅かに五ヶ年を過ぎるや過ぎない今日、敢然として屈辱を排してストライキを斷行するに至つた偉大なる力に對しては、日本の鑛山運動の如く、僅かに一ヶ所の爭議に敗れても數年間を經過しても容易に打擊を恢復し得ない(過去に於いては實に恢復が困難であつた)吾々としては寧ろ羨望に堪へないほどに驚嘆に價ひするものがある。吾々は心の底から英國炭坑夫聯合會の偉大なる底力に對して敬意を表するものである。

もう一つは、今度のこのゼネラルストライキを機緣として、從來遲々として進まなかつた勞働階級の國際的統一運動に一進展を與へはせないかと思はれる點である。今日現存せる二つの國際運動の流れに對して、英國の勞働組合會議は熱心なる統一的完成に努力しつつあつた有力なる團體である。

勞働階級の國際的共通は單なる理論でないことは誰しもが知悉してゐることであるが、さりとて、統一事業の困難なることを思ふと、何處の國の組合も一寸手出しが出來かねたのである。それを、英國の勞働組合會議は自らアムステルダム



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

派に屬しながら、尤も熱心に尤も勇敢に統一事業に努力しつゝあつたのである。而して、一度、英國の勞働組合會議がゼネラルストライキを斷行するや、アムステルダム派とモスコー派と其他何たるを問はず、この深刻痛烈なる壯擧に對して遽然として積極的應援の態度を取るに至つた。

この熱烈なる應援は一時的昂憤の激情に刺戟されたるものもないではないが、一般勞働大衆の間に或は陽在し或は潜在してゐた階級的國際的共通利害の認識から發した階級的友愛の意識的表現と見るべきが妥當である。かうした意識的表現の歸結が遂に勞働階級の國際的統一にまで發展するであらうことを想はないではおられない。また、吾々は尠くとも今度のストライキを機縁として勞働運動を此處まで發展せしめるべく念願を實現化すべく努めなければならない。

## 三

吾々は以上の三つの教訓から、日本の勞働運動の現狀を觀て、禁じ難い哀愁をおぼゆる。吾々は勞働運動が歷史の必然であることを信ずるが故に、今日の現象がどうあらうと、それは過渡的の一現象に過ぎないから、決して失望するものでも、悲觀するものでもない。が、勞働運動の國際的統一が切實なる緊急問題となつてゐる時、諸外國に比して組織率の低いわが組合間に於いて、互ひに他を排し合つて、對立階級ブルジョアをして有利な地位を一時間にもせよ確保せしめることは勞働階級の堪へ得ざる痛苦である。

今度の英國のゼネラルストライキに直面して感動せる吾々は、深く々々日本の現狀に就いて反省する處がなければならぬと思ふ。恐らく私がかく感じたると同樣に、この點について大いなる感銘を得たる人々は、或は英國のゼネラルストライキを機縁として猛省一番渾然たる融合體を組織する運びに至るなきを保し難い。もし、日本の運動がさうした方面に進展するならば、日本の勞働階級の喜びたるやたとへ難いものがある。

吾々は極力この英國のゼネラルストライキの教へる所を有意義に活用して日本の勞働運動の統一——統一とまで行かな



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

いにしても――に向つての融和を見出すべく努力を拂ふべきだと思ふ。

この點については、私と同感共鳴の諸君の尠くないことを信ずる。從つてこの點については吾々は諸君の驥尾に附して進むものであることを明かにしておく。また、勞働運動の國際的統一の事業に對しては、日本の現狀は積極的に努力を許さないものがある。少くとも吾々鑛山運動の一兵卒としては、到底さうした方面に力を注ぐことの不可能な事情にある。從つてこの點に對してもまた、積極的に努力すべき自由なる立場を有する諸君の驥尾に附するの他はない。唯、現在の如く二個の大きな流の存して相對立的關係にある時に、一方に參加して統一を困難ならしめるが如きことは、避くべきだと思ふ。

## 四

吾々鑛山運動に從ふ兵卒として最も大きな責任を感ずることは、日本の鑛山勞働者の組織が他の產業部門の勞働者の組織の如く高度でないことである。

實際、何處の國に於いても、組織勞働者の鬪爭的威力を發揮する上に有力なる役目を演ずるものは――勿論どの產業部門にも甲乙のある筈はないが――交通運輸の勞働者、あらゆる機械產業勞働者並に鑛山勞働者である筈である。然るに交通運輸の部門に於いては電車事業を中心に漸次に鐵道に及ぶ喜ぶべき傾向を示しつゝあり、金屬機械產業部門に於いては、日本に於いて尤も高度の組織率を有する點と、鬪爭的訓練との點に於いて日本勞働運動の代表的地位を占めるものである

然るに、獨り鑛山勞働者の組織に至つてはみじめなほど低位にある。日本の鑛山運動に拂はれた努力と犧牲が他の產業部門に比して決して少ないとは云へない。寧ろ犧牲の大なるものあることは、少しく鑛山運動の事情に通ぜる人の誰人も首肯する點である。

吾々は鑛山運動の實狀に於いて吾々の及ばない點についての敎へは何人からでも喜んで受け入れるに吝かなるものでは



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ない。

日本の組合運動の戰士諸君は勞働者解放運動の上に、鑛山勞働者の結合が重要なる要素であることを充分に意識しておられるが、鑛山運動の實際について、吾々を啓發し、吾々を教導する努力を拂つてくれない。吾々は唯吾々の階級的良心の命ずる儘に全力を盡して組織に當りつゝあるが、今度の如き炭坑夫聯合會が主動となつてゼネラルストライキを起したのを見ると、吾々も萬難を排して應援せなければならないと云ふ熱情に驅られると同時に、吾々は如何にしたならば底力の強い威力を發揮するに足る組織をつくるべきかを痛切に考へさせられる。

日本の鑛山勞働者と英國の鑛山勞働者と色々の點に異ひかあるであらう。それと、英國の石炭は英國民に取つて生活必需品の一つであるに反し、日本の石炭は工業——船、鐵道——の燃料として即ち工業の基礎的資料としての地位を占めるに過ぎないので、家庭的必需品とはなつてゐない。この石炭の需要的地位の相違が一つは勞働者の社會的地位の相違を生み出したのであらうと思はれる。それにしても炭坑所在地が都會から僻遠の地にある點において變りなからうと思ふ——これは地理を知らないから何んとも云へない——而して勞働者の組織を妨害すべく資本家にあらゆる便宜を與へてゐることは、日本では到底他の產業部門と較べものにならない。が、英國ではどうか知らん。とにかく、私は衷心から英國のゼネラルストライキが勞働者の最後的威力の表現として當然に政治闘爭にまで發展することを願望すると共に、其の導火線を勇敢に切つてのけた炭坑夫聯合會の偉大なる力を喝仰し、而して日本の鑛山運動の微力なるを慚愧し、必ず誓つて日本の他の產業部門の勞働者の組織率まで高騰せしめるべく努力することを斷言する。

今、私は英國のゼネラルストライキに直面して他の何人にも劣らない程度に感激してゐる。日々に灼熱化し行くストライキの形勢は吾々の血を沸き立たせるに充分である。ストライキがどんな結果にならうと、貪慾なる資本家、頑瞑なる政治家どもを戰慄せしめるまで戰はんことを欲すると共に、英國の勞働者にシガミツキタイほどの思ひを込めて英國の兄弟の萬歲を唱へてペンを擱く。(東北の山奥に虐けられてつゝある農民の戰線に參加して鑛山王國と戰ひつゝ)(五、一二、記)



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 勞働小話

## 暗黑の金曜日と
## 赤色金曜日

◇全世界の無產階級に、大きなショックを與へた英國のゼネラルストライキも、かけ聲ばかりが大きくて、結末は例の裏切物や妥協の神樣などの爲めに、組合側の敗北に終つてしまつた。

　今度の爭議は、英首相ボールドウインの言葉をかりていへば『資本家側の勝ちでもなければ、組合側の勝ちでもない。それは、英帝國々民の常識の勝利である』のである。成程、彼等英國人は、戰爭の時でさへ片手に銃を握り、一方では算盤をはなさないやうな、吾等平凡人には解することの出來ない常識家である。

◇この常識家の英國人（これは英國人に限らず、毛唐全般を通じてゞあるが）に似合はない迷信がある。彼等は十三の數と金曜日を馬鹿に厭やがる。客を招待するに、若し十四人を呼ばねばならぬ時には、必ず十五人に招待狀を發する。これは何かの都合のために、一人が來ることの出來ないやうな場合、十三人となる怖れがあるからである。どうかした拍子に十三人集りでもするならば、その時は乾度皿飛びナイフ躍るの活劇が演ぜられるのである。恰度日本のヒノエウマの女が、夫を跳ね殺すと同樣、常識で判斷されるものでは無論ない。けれども、ヒノエウマの女が、自分から自分を怖れると同樣、毛唐には十三の數と金曜日といふものが得體の知れない厭やな豫感があるらしい。そして又この十三や金曜日には妙な膽を寒からしめるやうな出來事が起る。

◇千九百二十一年四月十五日――これは、まぎれもなく金曜日に當つてゐた。

　北歐の魔王（資本家に取りては）は、ブルヂョア諸外國のあらゆる壓迫さ干渉を打ち破り、國內の反動革命を粉碎し盡して革命ロシヤの屹然たる顏が、全世界の勞働者に輝き映じ、希望と理想に燃えてる頃であつた。百萬の英國炭坑夫は、世界大戰中に獲得した勞働條件の維持と時間の延長、賃銀ひき下げに對して必死の鬪を戰ひ、運輸、鐵道兩組合を兩翼とした、いはゆる三角同盟の威力をかざして、政府と資本家に向ひ、滿を持した矢は正に弓を放れんさするその瞬間、運輸、鐵道兩組合の裏切の爲めに、無慘にも炭坑夫は涙をのんで鋒を納めざるを得なくならしめた日。妙にそれが金曜日だつたのである。爾來英國炭坑夫の間に、この日が『暗黑の金曜日』と呼れてゐる。

◇千九百二十五年七月三十一日…………四ケ年の臥薪嘗膽、ブラック・フライデーの傷痕も愈々癒えて英國炭坑夫は再び起きあがつた。炭坑業は英國產業の背髓である。炭坑業が一日休止する時、英國產業界の四肢は麻痺してしまふ。坑主は炭業不振の源因を、坑夫の時間延長さ賃銀引きさげに依て償はせんとするのに對し、炭坑夫組合は全英勞働組合會議の後援を得、ボールドウインの內閣をして止むなく英國產業の背髓の炭坑業に補助金一億圓をなげ出させた昨年の七月三十一日、これ又不思議にも金曜日に當つてゐた。

　けれどもこれは、妥協の神樣鐵道從業員組合幹事トーマスたちによつて嘗めさせられた苦い『暗黑の金曜日』ではなくて、戰はずして敵の堡壘を突破した、炭坑夫に取つては幸なる『金曜日』である。この日を英國炭坑夫は『赤色金曜日』と言つてゐる。

（まさいち）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 全國的總聯合
## 實現の具體的方法

辻井民之助

今英國では、坑夫聯合會の總罷業を援けんがために、英國勞働組合會議（組合員四百三十餘萬人）は起つて、全國的ゼネラルストライキを斷行して、斷末魔にある狂暴なる資本家階級と政府とに向つて、一大決戰を試みつゝある。然るにこの英國の兄弟達の大罷業に對して、我等日本の勞働者は、一枚の激勵電報をすら、直ちに日本の勞働階級全體の名を以て送ることが出來ない狀態にあるのだ。即ち日本には、未だに組合の總聯合が形成されてゐないのである。今回の英國勞働組合會議の目醒ましき活動を見るにつけても、我等はつくづく日本の組合運動の現狀が情けなくなる。組合總聯合の實現は、國際資本主義の一部分として、英國のそれと同樣に斷末魔にある資本の反動的攻勢に當面し、慘憺たる苦鬪を續けつゝある日本の組合運動に取つては、實に刻下の最大急務の一でなければならぬ。

總聯合の問題は、既に大正十一年大阪に於ける總聯合大會の決裂前後より、



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

各組合の間に於て充分に論議し盡されて來た問題であつて、今や恐らく何人にも議論の餘地なき問題であると思はれるが――そして事實一方では漸次その氣運が促進されつゝはあるが、(例へば各地に於ける組合會議、協議會の設立。無產政黨準備委員會、勞働代表選出委員會の設立、組織等は、何れも現在の情勢と必要とに促がされて、意識的無意識的に生み出だされたる總聯合への一歩である)――併し他の一方では却つて是に反する傾向(例へば舊總同盟の分裂及び九州に於ける組合の除名、農民組合の一部脫退等々の如き)も亦尠からず、總聯合は未だ急速に實現されそうにも思はれぬ。かゝる現狀を觀ては、何人にも全く議論の餘地なき如くに思はれるこの問題も、なほ相當に議論の餘地があるものと考へるの外はない。固より今日總聯合は議論の上では何人も是に反對はしないであらうが、併し如何に言語の上では認めても、是を實現するために努力しないのみか、却つて反對の行動に出でる如き者は、事實に於て是を否認し、反對せるものであり、階級道德の裏切り者といはなければならぬ。眞に總聯合を日本の勞働運動に取つて刻下の急務と認むる者は、組合利己心一切の行掛り等を棄てゝ、如何なる犧牲をも辭せず、その實現のために恒に協力し努力すべきである。然らば是が實現のためには、果して如何なる方法によるべきか?この具體的方法こそ、總聯合に就て我等の前に殘されてゐる議論の餘地なのである。私は左に是に就ての二三私見を述べてみたいと思ふ。

## 一　總聯合の組織形態

一、農民組合をも含む總聯合でなければならぬこと。

二、單位を組合とすべきこと。云ふまでもなく、從來の凡ての聯合體は、當然總聯合と同時に解體し、是に融合すること。

三、經費は譬え小額宛とは雖も『組合員一名に付幾何』を算定單位とすべきこと。

四、總聯合の內部では、加盟組合は各產業別に合同すべきこと。若し直ちに合同困難なる事情あるものは、合同の前提として、一時聯合を作るも可。

五、一切の機關には、一般組合員の意志を最も敏速正確に反映せしめ、組合大衆をして、常に組合の行動に活潑に關與せしめると同時に、大衆の意志と行動とを最も有效に集中して、最大の鬪爭力を發揮せしむるが如き、民衆的集中主



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

義を以て組織の原則としなければならぬ。

やがて完成さるべき理想的組織形態はどうあらうとも、差詰め以上の諸點は是非共充分に考慮しなければならぬ所であると思ふ。

## 二　實現に至る過程

一、產業別合同の完成より先に、總聯合を一先づ形成するに努むること。(勿論、產業別合同を輕視するものではない。)

二、總聯合の形成に伴ふて、產業別合同を形成して行くこと

三、總聯合準備委員の設立を促進すること。

四、準備機關には當然農民組合を加へること。

五、準備機關の構成は、聯合體も單獨組合も共に一單位とすることが最も妥當である。

總聯合に先立つて、比較的容易な所から、地方的又は全國的に產業別合同を行ひ、或は現在の全國的產業別組合のみが聯合體を組織する(例へば日本製陶勞働同盟の本年度全國大會の決議)如きは、それが譬へ總聯合の促進を目的とするものであるとしても、却つてそれは是が實現の障害となり、その時期を遲延せしめる虞があるから不可。

## 三　總聯合促進の方法

一、地方的協議機關の充實と設立のために努力すること。即ち地方的組合會議、無產團體協議會等を、未だ存在しない地方に設立することに努め、それ等の機關をして、從來の如く、單なる協議機關として、演說會や示威運動等に就ての打合せや、共同動作を採るのみに止めずして、その組織を一層緊密にし、或範圍の決議執行權を持ち、ストライキ等の如き日常鬪爭に於ける共同動作の組織化に努むべきこと。

二、各組合に於ても、地方的協議會に於ても、(協議會の存在せざる地方では各組合の有志が集つてゞもよい。)互に隔意なく協力し、總聯合促進の輿論喚起に努むべきこと。

(一九二六、五、一二)



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 農民組合と總聯合

前川正一

## 一

現在の情勢の下に於て全國勞農總聯合が可能か、不可能かよりも、必要だから作らねばならぬ。それを作るに今斯ふ云ふ方策が良いだらう、との私一人の意見を申述べたい。

## 二

資本の攻勢があらゆる方面に懐柔と彈壓の政策を以て資本主義最后の斷末魔の狂態振りを露骨に現して來た現狀を見るとき、之に照應すべく、階級鬪爭を信條として解放戰に參加せる全勞農團體が團結し、産業別に整理され合同し、更に全階級の總聯合！と結成されゆくことは多分に必然性を有すると同時に又左樣あらねばならぬことでもある。

先日の英國のゼネラルストライキは同じ島國であり乍ら總てに島國根性による小黨分立の弊害に惱む日本無産階級に大きなショックを與へた筈である。

## 三

農民組合も總聯合に參加すべきである。何となれば——

一、小作料減免の如き生活改善的な運動より資本主義經濟組織を眼當てに階級意識に立つた運動にと鬪爭題目が展開されたことが一つである。

二、小作爭議が自然發生的より意識的に進められ、町村又は府縣の地主及支配階級が意識的に之に抗爭しだしてゐる。例へば町村會や町村の信用組合、青年會、婦人會、在鄕軍人會等が、昔日の如く支配階級の意の儘になりにくくなり商工資本家、金融資本家にも地の底を流れる强い力の如く壓倒する爲め彼等は一團となつて抗爭しかけて來てゐる。

三、爭議戰術が立毛差押、立入禁止と云つたやうな短日月の間に解決を要する地主側の戰術には、昔流の小作料不納とか法廷で牛のようだれ式な抗辯による持久的戰法で間に合



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

はなくなり殆ど工場勞働者のストライキにも等しい戰術の採用を必要とするやうになつて來たこと。

四、地主は全國的組織を求めて地主協會を作り、二及三の傾向を强めつゝある。

以上の如き形勢の下に於ては我等はより一層强い力が必要となりつゝある、それは政黨による政治鬪爭ではなく、根本的にも全般的にも一つの經濟鬪爭である爲め全國勞農總聯合を我等は渇せる者の水を求むる如くに求めて止まない。日本農民組合五回大會は一日も早からんことを希望して之を決議してゐる。大會に於ける全國勞農總聯合決議案上程中一寸したいきさつではあつた――それは決して階級的に云々されることではなかつたが、若しアノいきさつさへなければ恐らく日本農民組合は提唱者の位置に立つか、又は立つてゐたかも知れない。日本農民組合の當面せる區々たる問題から見てさへも以上の如き必要とする點を發見することが出來る。

更に我々はその可能を信ずる點も多々有るのである。即ち最近に於ける勞働爭議小作爭議の一二を見ても、愛媛の別子鑛山爭議、足尾の爭議に於いて產業的に接近してゐる關係からかも知れないが勞働者農民は可なり融和した動きをなし關東方面の鑛山と農民とは最も圓滿に接近し、三重、青森、北海道、京都、大阪、福島に於ける勞働組合と農民組合は無產者團體地方協議會の積極的行動、メーデー、惡法反對の示威運動、大會、演說會又は勞働農民黨の支部、支部聯合會の創立等の日常運動の上に最も圓滿に、力を結合に依つて有効に必要を充してゐるではないか。農民組合が農民デーをメーデーに滿場一致を以て決定し、即時實行なし現に本年のメーデーの示威者の約半數を占め然も煤煙脂油にまみれた勞働者と陽に燒けた農民とが大きい掌で固い握手をし、戰場裡に同志の血をすすり合てゐるではないか。奈良縣には二千の瓦工組合が農民組合の協力に依て獨立組合として存在し、群馬縣にも二百餘の石工組合が同じくあり、其他、農民組合を中心の勞働組合は續いて創立される氣運にもある。

斯くの如く農民組合も構成分子なつて地方には小なる總聯合の卵が既に生れてゐる。

更に日本農民組合は政黨準備過程の必要から地方協議會には能動的であれ！と指令したのみならず、總ての無產者團體をも抱擁した無產團體地方協議會を今後も繼續して積極的運動を惜むな！とも指令、激勵してゐる。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我々は斯くの如き必要と、斯くの如き可能とを信じ、斯の如く支持に努め一日も早く全國勞農總聯合の結成される日を無產階級の爲め祈て止まない者である。

## 四

農民組合の產業別協議會と云つたやうなものは未だ成立を見ないが有數な團體内の少數者に依て既に考へられてゐることは事實である。日本農民組合は產業別整理合同の必要を考へてゐるばかりでなく香川、新潟、山形、愛媛の如きは地方的小作組合や協調的な農民團體を日本農民組合への組織に成功し、更にその方面に努力を拂へる爲めと單獨組合が攻勢な地主支配階級の前に餘りに弱きを識てか最近に到り我等の陣營に參加を申込む組合が非常に多い。

然し斯うした全般的形勢を否認する方便として山梨の脱退事件が指摘されるかも知れぬ、だが山梨の脱退は決して全國的な形勢を轉換する程な必然性を帶びたものでなく、只單に支配階級の分裂政策の魔手に誘はれ、一部幹部の已れの爲めにせむとせる全國的情勢の前に盲目であつた無產階級の爲め最も憎むべき裏切り行爲であつたに過ぎなくて、大部分のランカンドファイルは何等あづかり知らぬことであつて山梨内部の混亂が如實にこれを示して餘りあるのみならず未組織農民の組織化、單獨組合の加入は以前にも增して盛んである一事實を以てしてこれを打消すに充分であらう。若し日本農民組合の分離が行はれるとしてもそれはモット重大な理論上の相違か、又はそれに基く政策の相容れない場合にあるかも知れぬ、がその時こそ全國勞働總聯合の力が最も有効にこれが防止の爲め使はれるべきであつて、其の意味に於いても總聯合は緊急且必要な我等の解決を迫られた問題である。

## 五

然らば如何にしてこの重大事件を解決すべきか？　如何なる方法の下に實現が期せられるか？

## 六

私は次の方法に依り度いと思ふ。

一、大阪勞働組合會議は日本勞働組合會議組織の提唱をし、正に近くその運びを進めやうとしてゐる。我等の指針は與へられた。全國の聯合體組合、地方に於ける組合會議、地方協議會にも發送されてゐる。我等は之を支持し、(特に有力なる關東組合會議も) 熱意を以て中央部に全國總聯合準備協議會と云つたやうな機關を設けることが最も肝要だと



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

思ふ。何となれば中央部に情報の蒐集發送の機關及時宜に適した處置をとる機關のあることは多數の集合が往々責任を回避し、折角の運動がダラケるのを妨止するに有効であるからである。

二、各聯合體の本部又は相當の機關は之が如何に無產階級に重用な運動であるかを階級的立場に立て具體方法を早く決定し（方針は大低各大會等にて決定してゐるから）積極的態度を表明すると同時に所屬組合に指令すること。但し餘り自己の組合の意嚮にのみ忠實であり過ることは纏めるに可なりな困難を感じ極端に自說を固持することに依つて惹起される結果が無意識的にせよ、如何に無產階級に取かへしのつかぬ損失をまねくかと云つたことに迄御互に細心の留意を惜むではならない。

三、無產政黨準備運動の爲め設けられた地方協議會は全國で十四？地方にあり、或處では勞働組合會議となり惡法反對メーデーの示威運動から日常の爭議にも友誼的應援に努めてをり、或地方ではそうした運動に展開せしめむとしつゝあり、又地方では政黨建設準備から政黨支部聯合會創立準備運動へ進んでゐるのもあつて、今や各地方協議會に於て政黨支部創立準備や創立後の建設運動の活動期に入つてゐるのを有利に仕事の範圍を擴大し、總聯合の氣運促進と、現實に運動を先づ地方的に開始すること。（地方協議會の運動と聯合體本部との間には可なり微妙な關係がある）

四、三の仕事を遂行する爲め地方協議會（組合會議）の未設置地方へ聯合體本部より指令を發し早く協議會の設置を促し、又地方に於ける有力な團體は他團體を糾合して協議會を設けること。その際は單獨な小團體ももれなく網羅する必要がある。

五、地方的に產業別協議會（又は懇談會）を作る。地方協議會（組合會議）から整理して、既設の地方協議會の二つ三つを合してもよいから餘り深耕過ぎないやうに、一つも餘さないやうに、各產業別に協議會を設け、だんだんこれを擴大し、進めて全國的に產業別協議會を作るやうに努める。これこそ求める產業別合同へ！の芽であつて細心の注意と熱心とを以て育てねばならぬ。然しこのことは非常に困難らしく見えるが既に各聯合體所屬の組合で產業別合同が着々として行はれつゝある、現に金屬工組合の如きがあり、それより以上に機械聯合と組合聯合とに於ては既に實現



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

したではないか。資本の合同と資本の攻勢の前に我々は產業戰線に沿ふて最も強固な團結を持つべく強ひられつゝある。農民團體に於ても各所に散在し反目してゐた數個の相當の團體が全日本農民組合同盟の名の下に兎に角東京に一應集るだけでも集つたことは合同へ！の氣運醞釀の一つの表れには違ひない。

六、無產階級運動を支持する各言論機關は筆を揃へて、最も親切に、正論を以て、如何に日本の現狀は總聯合を必要としてゐるか、小黨分立が如何に不利益を我々にもたらすかと云つたやうな態度で大衆を敎育し、大衆を動かすことに依つて早く、強く作り上げられるだらう。恐らく總聯合に反對する者はあるべき筈はないと思ふが萬が一にありとするも大衆の意志が殆ど傾いてゐるのをも引止めることは出來るべき筋合のものでない。

七、中央部の準備協議會の構成は聯合會代表、地方協議會（組合會議）代表、產業別協議會代表を以てし、代表者數を強ひて云へば最も高率な遞減法に依るも良い、努めて單獨組合の意志を反映せしめ、數名の委員を置き、常任を一名乃至二名置いて不斷に情報の蒐集と情報の發行に依て運動を促進する。成立迄の經費は代衣者數に應じて分擔せしめるのも一方法だと思ふ。

## 七

以上は現實の問題と云ひ乍ら事實現實にぶつかつてゐない爲め、詳細な具體的な考へ方に粗漏があると思ふと同時に準備中の採るべき方策を俄かに無理に考へ出したのであるから今後考へ直す點のあるべきを信じてゐる。只、最后に一言述べたいと思ふは、—

全國勞農總聯合は必要である。資本の合同と攻勢の前に特に必要である。この無產階級共同の陣營——總聯合に依つて我等の部分的經濟鬪爭が全般的鬪爭となり、その集結である政治鬪爭の機關たる政黨は眞の支持と發展性とを與へられる如何なる犧牲を拂つても實現に御互は奮鬪の熱意を惜まずにやらう。怖るべき一つは組合利己心に囚れることである。自己の組合の歷史にとらはれ過ぎて我々無產階級の歷史的使命を忘れることである。

島國根性を去れ！

小異を捨てて大同につけ！

一大陣營の形成に努力せよ！



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 交通勞働總聯盟の組織問題

井淵清行

交通總聯盟組織確立に關する問題は、昨年來屢々論議され又我が國に於ける交通運輸勞働組合の中堅勢力である東京市電自治會に於いても、その具體的方策に就いて熱心に考慮する所があつたが、本年四月に至つて大阪市電自助會が今までの研究團體から一轉して勞働組合化するに及んで、東西の上の二勢力を中心として交通總聯盟確立を促進し様とする氣運が成熟して來た。

一般には自助會が勞働組合化して自治會と提携が成立した一事に依つて多年の懸案であつた交通總聯盟確立の問題が解決せられたかの如く考へられてゐる向きもあるが、我々は決してこれを以つて足れりとしてはならない。勿論自治會と自助會の二大交通勞働組合の勢力が合流し得た事はこの問題解決の可能性を極めて有利に展開したものであり、この意味に於いて重大なる意義を持つものであるが、猶ほ僅に交通總聯盟確立の端緒に就いたものと言はなければならぬ。何故なればそこには猶多くの問題が殘されてゐるからである。

## 一　組織の問題

今まで形式的にもせよ存在してゐた交通勞働總聯盟——東京市電自治會、京都市電向上會、大阪交通勞働組合、函館水電交誼會、横濱市電共和會—の狀態を眺めて見るならば、この產業別に依る聯合體が何等の運用上の組織及び連絡を有せず、僅かに自治會の手に依つて機關雜誌が發行せられてゐたに過ぎない。その結果、最近各地に於いて新に組織された交通運輸勞働者の新組合に對して何等の交涉を持たず、東京近郊の新組合は種々の不合理が在するにも拘らず陸續として自治會支部に編入されると言ふ現象を呈してゐた。故に自治會と自助會との提携成れりとするも、總聯盟組織の統制を確立しなければ、從來の如く不統一にして非活動なる例を、繰り



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

返す結果に陥る虞れがある。

問題は現在如何なる程度までに集中的な組織を確立し得るかにある。如何にして日本に於ける交通運輸産業勞働者を組織結成に、充分なる活動を行ふかにある。この組織が確立したなら、自治會の如く自已の組合內部に於いて、新組織運動の必要が少くなつた組合は、再び新活動力を他の方面の鬪爭的勢力として、增大することが出來るのであらふ。私は交通總聯盟確立の使命は單に既存組合の充分なる連絡のみにあらずして、日本の交通運輸勞働者の組織とその大同團結にあると思ふ。況んや、現在の總聯盟に於いて問題とされてゐるのが電氣交通產業のみであることを見て、當事者が單に既存組合の連絡のみに力を注いで、新組織運動への活動的組織を重要視せられんことを希望することは、敢へて老婆心のみではないであらふ。更に具體的問題に移るなら、先づ第一に現在自治會支部を組織してゐるところの、郊外電車の組合を獨立せしめて、交通總聯盟關東同盟を組織することである。郊外電車の組合を自治會內に編入してゐることは、お互に不便多いことであり、組織上誤れるものである。然も斯くの如くして組織された交通總聯盟關東同盟こそは、その集中的組織に早速の活動をなす可能性を有するものである。同様にして大阪その他の地方に於いても同盟體の組織が可能であらう故に自治會と自助會との提携を交通總聯盟確立への第一步とするならば、郊外電車の組合を自治會より分離して關東同盟を作ることはその第二步と言ふことが出來る。

## 二　組織範圍

交通總聯盟加入の範圍に關しては、問題がその端緒にあるだけに未だ論議されて居らないが、無論出來得るだけ多くを包含しなければならない。現在のところ中心となつてゐるのは電氣交通產業である。電氣交通產業のみを以つてしても自治會、自助會、共和會、交誼會、中部交通勞働組合等かなり多數に上つてゐるがその全部を包擁すべく努力しなければならぬことは當然である。目下の所、その組合に依つて色々內部的事情、その他の關係もあるであらうが、交通總聯盟をして眞に名實共に產業別合同組合として、日本組合運動史上に最初の形態たらしむる爲に、組合利已心と、組合間の感情とを一掃して包擁的な一大組織たらしめねばならない。

更に我々は電氣交通產業以外の多くの交通勞働者に注目することを忘れてはならない。そこには殆んど組織されたこと



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

のない勞働大衆が存在してゐる。交通用自動車、運輸用自動車、海陸運送業勞働者、港灣勞働者等全國的組織とするならば極めて多數に上るものである。

元來日本の電氣交通產業――それが總聯盟の中心であるが――は殆んど乘客運輸を目的とするものであつて、貨物運輸を行つてゐない。而もこの貨物輸送の產業こそは現代資本主義の動脈である。そしてこの動脈の生命を握ることこそ交通運輸勞働組合の偉大な所以である。故に交通總聯盟の今後の方向を考へるならば單なる電氣交通產業より更に一步を進めて眞の一般交通運輸產業をも網羅すべきである。現在の運動の中心が電車勞働者のみにあるだけに、この點特に注意すべきである。特にイギリスの最近の例を見ても、今後の勞資の鬪爭は一組合、一產業のみに止まるものではなくして、全產業を擧げての抗爭であり而もその中にあつて交通運輸勞働者こそ、勞資何れに對しても勝敗の鍵を握るものである事は明かである。實に我が國に於ける交通總聯盟の使命や重大であると言はねばならぬ。

又外國の例を見るならば、運輸勞働組合と鐵道勞働組合とは各獨立してゐるのであるが、我が國の如く共にその勢力の弱きところにあつては密接に相提携する事が必要である。況んや運輸と鐵道は極めて密接なる關係を有するものであつて外國に於いても表面上獨立してゐるとは云ひ實際に於いては常に密接なる共同動作を行つてゐるのである。この點に就いては猶ほ充分に研究の余地があるであらう。

## 三　その他の問題

問題は交通總聯盟より少し離れるが昨秋自治會の大會に於いて東京市營の從業員全部を包擁するとの議が否決せられたことは我々の記憶に新たなるところである。

その理由は產業上の相違であつたと記憶するが、所謂產業別合同の公式論に對して一言注意を促したい。組合の產業別組織は決して對資本家關係に依る橫斷的組合を否定するものではないと信ずる。卽ち一方に於いて我々は全國的交通總聯盟の完成に努力すると共に、他方に於いて東京市當局を中心とした東京市營下の勞働者の密接なる提携に努力しなければならぬ。一資本家に對抗する勞働者が各獨立して何等の關係を有せぬ事の不利は論ずるまでもないことである。目下の狀態にあつて產業別組織のみを主張して、一資本家に對して異種產業の橫斷組織を否定することは誤れる見解であると云は



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

なければならない。

以上簡單に、交通總聯盟の範圍とその組織に就いて述べて來た。これに對して或者は空想的な理論と見做すかも知れない。又現在成らんとするは單に電氣交通產業のみを中心として、他はその後の發展に依るものとなすかも知れない。然し私が今交通總聯盟の範圍とその緊密なる組織とを考察した所以は、現在直ちに斯くあるべきだと主張するのではなくして交通運輸產業の範圍、卽ち交通總聯盟確立の際に包擁すべき勞働者の範圍を明かにし、勞働組合運動に於ける重要性を述べたのである。

そして問題の歸するところはかゝる廣い範圍と重大なる使命とを前にして、現在組織の端緒に就かうとする所の交通總聯盟は、單に既存組合の聯合連絡の爲に必要とせらるゝのではなくして、むしろ將來に於ける活動と發展を基礎として組織せらるべきであることを主張せんが爲だつたのである。

世界到る處に於いて凋落期にある資本主義は、その頽勢を挽回する爲に最後の努力を企てゝゐる。

この最後的な努力は、組合運動を破壞してその鬪爭力を殺ぎ、大衆の生活標準の最低限度すらも犧牲にすることに依つて、自ら生き延びようとするものである。かゝる資本攻勢の表れは、現在日本に於ける組合の分裂政策となつて居り、あらゆる組合が禍ひを受けざるはない有樣である。

かゝる狀勢の下に於いて日本に於ける產業別合同の全國的組織の第一として交通總聯盟は成らふとしてゐるのだ。斯く考へ來るならば道猶遠いことを想はざるを得ない。我々は自治會と自助會との提携のみを以つて意を安んじてはならない勞働組合運動の重大なる使命を荷ふ、交通運輸勞働者結成の爲に確固たる信念を持ち、あらゆる努力を拂はなければならない。

かゝる意味に於いて、私が述べて來た範圍及び組織形態の問題が當事者の參考に資する所少しでもあれば幸甚である。

（五・八）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## 投書欄

### 世はさまざま

全九洲炭坑夫二十萬人の住む家は、山と山の谷間にあつて、十軒長屋のしかも四疊半だけしかない納屋そこくりの所だ。その中に一家五六人がゴロ〳〵雑子寢をしなければならない。

花咲く春がめぐり來ても公園にも行けない。近くの山に花見に行くことも無論出來ない。十五六歳の時から眞暗な地下何千尺の坑內で日の光も見ないで十五六時間もブッ通しに働らかせられ『炭坑、やしろが稲荷山、社員がキツネ、またも坑夫がだまされた』と云ふ無意識ながら資本主義をのらふ歌を唱ひながら、皆んな闇から闇に消えて行く、これがいまの坑夫の生活だ。

一面には、昔話に聞いた城の様な建物の中に住んで、見たこともない様な美しい着物を着て芝居活動花見と毎日浮かれ歩く紳士様や淑孃がある。

世の中は様々だ。

電車や自動車で公園に出かけ二三時間草むしりをし、『僕は勞働をした、勞働は愉快だ』と云ふて新人氣取りの坊チヤマが、『勞働問題がどうの、デモクラシーがどうの』片つ腹いたいことを云ふて、勞働者や農民を喰物にして代議士になつてゐる。

勞働者の苦しいのは失業した時や、不具、病氣になつた時の苦しみである。今の勞働運動者やインテリゲンチヤ様にこの苦しみを知つてるものが何人あるか。

彼等は云ふ『我輩は勞働運動者の大家だ、何々會の聯合會長だ』と、だが、仲間か九洲の無產階級解放のため、血みどろになつて戰つてゐるのに、この大家様達は資本家サマと一所になつて、ごれは共產主義の組合だあれは××主義だからいかぬ、と資本家に味方して爭議團切崩しに一日中うかれ、新らしい服を着てアルコールを飲みカフエーに行つて奮鬪してゐる。

大家達が勞働者を苦しめてるのに花の如き十八九の乙女が、親に爭議團に行つては家から追出すと謂はれたので會社に行けず人知れず悶いた結果毒をのんで申譯をした。

世の中はさま〳〵だ。（九洲炭坑夫の娘）

### 小作人の死

吹雪のはげしい十二月の或る晩のことだ。幸吉の內で貧しいながらもランプの下で夕食を取てる時であつた。

S地主のドー猛な采配人がドカ〳〵と入つて來て『今年おめい等は內のダンナに投票しなかつたから、來年から田は耕らせれいと云ふからそう思へ。』

正直一方の幸吉には思ひもよらぬことだつた。一言二言の內に幸吉はヒドクなぐられた。

立會ひが初まつた。正直一方の幸吉も一たんおこつたら、なか〳〵きかなかつた。臺所より庖丁を取り出して采配人の猛擊を相手にしたが、何條、一方は小作人いぢめの商賣人、幸吉は庖丁はもぎとられ、逆に下腹をさゝれて、殺された。一家の驚きは大變だつた。老婆は息子の死屍に取すがつて氣絕をした。

この大さわぎは三十分間位行はれたが、ドー惡な地主と采配人のため、正直な幸吉一家は蹂躙され、二つの生命は地上から消え失せた。

地主はこの始末に金一封を遺族に送つて口を止めた、新聞記者もハナ紙でなさまつた。組合の運動はこの時からあつちこつちに强固な歩みで起つて來た。

（秋田北村生）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 左翼小兒病【三】

レーニン

## 八　一切の妥協を排す！

『左翼』が常に斷然たる態度を以て此のスローガンを押立ててゐることは、前に記す通りである。マルクス主義者を以て自ら任ずる者が、マルクス主義の根本眞理を忘れるとは、誠に情ない話である。一八七四年、エンゲルスは『三十三ブランキスト』の宣言に對して、次の如き意味深い言葉を發してゐる。

『ドイツ共産主義者の共産主義者たる所以は、有らゆる中間的の段階と妥協――それは彼等が作りだすのでなく、歴史的發展の進路が作りだすのであるが――それを通り越した彼方に於いて、彼等は最後の目的――階級の廢絶と、(土地および生産機關に於ける私有財産の存在を許さない)社會制度の創設――を明かに認めて、絶えずそれを追求する點に在る。然るに「三十三ブランキスト」の共産主義者たる所以は、彼等が有らゆる中間的の停留場と妥協とを飛び越えようと思ひさへすれば、それが譯なく出來るものと想像する迄、及び近々の中、一たび「事が起り」さへされば、(そして彼等はそれを確信してゐるのだが)、そうすれば權力が直ぐに彼等の手の中に落ちて來て、その翌日には「共産主義が實施される」と想像する點に在る。從つて、若しこれが直ぐに出來ないなら、彼等は共産主義者ではないのである。自分のセッカチを理論として押立てるとは、何といふ子供らしい無邪氣さだらう。』（註。ブランキストの宣言には次の如く書いてある。『我々の共

政主義者たる所以は、中間的停留場に止まることなく、一切の妥協を斥さす、——そんな事をするのは、勝利の日を突き延ばし、奴隷時代を永引かすばかりだから。——直ちに我々の目的を達しようとする點にある。」）

然し、若い無經驗な革命者（並びに小ブルジョア革命家）に取つて、妥協を許す事が甚だしく危險に見え、不正に見えるのは勿論である。現にイギリスの日和見主義の首領は云つてゐる。「ボリシエヰキも自分で妥協を許してゐるのに、ナゼ我々にはそれが許されないのか」と。

然し多くのストライキの經驗を持つたプロレタリヤは、必ずエンゲルスの語つた、あの深い（哲學的、歴史的、政治的及び心理的の）眞理を充分に承認する。彼等は必ず能く、客觀的の事情（基金の缺乏、外部からの無援助、飢餓、極度の疲勞等）に迫られた妥協（即ち、少しも戰鬪的の氣慨を傷つけぬ妥協）と、——それから自分の私慾と、臆病と、資本家に詔ひたい希望と、資本家側の威嚇や勸誘や懐柔に乘りたがる心持とを、客觀的の理由に塗りぬける所の、裏切者の妥協と、——その二つを善く區別する。

但し、そうした妥協の眞の性質を判定するのに、特別の困難を感ずる、非常に事情の入りくんだ場合が屢々ある。例へば或る殺人事件が、正當防衛であるか、許すべからざる過失であるか、或は巧妙に仕組まれた謀殺であるか、その判定に困難を極めると云つた樣な場合がある。殊に政治運動の上に於いては、諸階級と諸黨派との間に、種々複雜なる、國內的もしくは國際的の諸關係が存在するのだから、ストライキに於ける妥協問題などより、遙かに困難な場合が多いに相違ない。從つて「一切の妥協を排す」と云つた樣な公式的の一般法則を立てる事は、全く無茶である。當事者は必ず細々の場合について、それぐ過ちなきを期すべきである。そこに又、黨の組織と、名實相伴ふ黨の首領との重要さがあるのであつて、それに依つて其の階級內に於ける、總ての考へる人々が、永い色々な悪戰苦鬪の末、複雜な問題を正當に迅速に解釋する爲の、必要な智識と、必要な經驗と、必要な政治的直覺とを產み出だすのである。

こう云ふと、素朴な無經驗な人達は考へるだらう。一般に妥協の許容すべき事を承認する以上、それでモウ、日和見主義

とマルクス主義との差異は全く消えてしまふと。然し凡そ差異といふものは、自然界に於いても、人間社會に於いても、總て不確定のものであり、又た或る程度までは專斷的のものである。その道理のまだ呑込めない人々に對しては、訓練と敎育と經驗との、永い道行を待つより外に方法がない。個々の場合、或は特殊の時機に於ける、政策上の實際問題としては、總て日和主義を具體化してゐる所の、裏切的妥協の發現を見破つて、用捨なくそれを擊破する事が肝腎である。一九一四――一八年の帝國主義戰爭の間に在つては、この根本的日和見主義は卽ち愛國社會主義であつた。彼等の唱へた『祖國の擁護』とは、その實、自國のブルジョアジーの侵略的利益の擁護であつた。又た戰後に在つては、國際聯盟の擁護、自國のブルジョアジーとの提携の擁護、ブルジョア民主々義およびブルジョア議會主義の擁護、それらが卽ち裏切的妥協の主要なる發現である。

然るにドイツ『左翼』は、『斷乎として一切の妥協を排し、一切の權略と術策とを排す』と云つてゐるが、それでよく斷乎としてボリシエヰキに反對しないものだと驚かれる。彼等はまさか、ボリシエウイズムの全歷史が、他黨派（ブルジョア黨をも含めて）に對する、術策と權略と妥協との實例に充ちてゐる事を、知らぬ筈はあるまい。

普通の國際戰爭の最も面倒なのに比べて、百倍も困難であり、複雜である所の、世界的ブルジョアジーの顚覆を企てる戰爭について、豫じめ敵軍の內部に於ける（よしんば一時的でも）利害の衝突を利用することを拒絕し、從つてこちらの味方になりそうな者、――よしんばそれが一時的の、不安定の、條件付のものであらうとも、――それとの提携や妥協を拒絕するとは、餘りに馬鹿々々しい事ではないか。それは丁度人跡未踏の險しい高山に登る場合、或時は謂ゆる山道形に進み、或時は跡戾りを爲し、又或時は一度選んだ道を棄てゝ他の道を試みるなどの遣方を豫じめ拒絕する樣なものではないか。（若しこうした非妥協的態度が、總て若さの爲であるならば差支ない。若い者が或る時期の間、こうしたタワゴトを云ふのは、主の命じ玉ふ所である。）

最初のプロレタリヤ革命の後、プロレタリヤはまだ暫らくブルジョアジーよりも弱い。それはブルジョアジーが手廣い



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

國際關係を持つてゐるからでもあり、又殘存してゐる小生產者の爲に、資本制度が自然にいつまでも再生するからである。こうした頑强な敵を征服する事は、只だ最大の努力に依つてのみ、――そして又、敵陣の間に於ける少しでもの不和、各國のブルジョアジーの間に於ける、及び一國內のブルジョア諸派の間に於ける利害の衝突、從つてこちらの味方を作る事の、(如何にそれが一時的の、不安定な、不確實な、條件付のものであらうとも)、その少しでもの可能性を、最も巧妙に、周密に、徹底的に利用する事に依つてのみ、――成し遂げられるのである。この道理を攫み得ない者は、實にマルクス主義の片はしをも知らない者である。

我々の學說はドクマでなく、只だ實行の手引である。マルクスとエンゲルスがそう云つた。然るに、カウツキーの如き『專賣的』マルクス主義者がそれを理解する事が出來ないで、最も肝腎な場合に其の適用を誤つた。又昔しチエルニシエウスキーがよくそう云つた。『政治運動はネヴスキー通りの鋪石道（ペーヴメント）ではない。』（銀座の大通りの樣な平坦な道ばかりではない。）然るにその時以後、ロシヤの革命家は、この眞理を忘れた爲に無數の高い犧牲を拂つた。我々は今、西部ヨーロッパの左翼共產主義者が再び其の犧牲を拂ふことを防止せねばならぬ。

帝政の顚覆以前、ロシヤの革命的社會民主黨は屢々自由主義者を利用し、彼等との間に種々なる妥協策を講じた。一九〇一―二年、ボリシエヰキの發生以前、機關紙イスクラの同人（プレハノフ、アクセルロツド、サスリツチ、マルトフ、ポトレソフ、レーニン等）は、ブルジョア自由主義の首領ストルーウエと、暫らくのあいだ公然の提携をした。然しそれと同時に、ブルジニア自由主義に對する極めて猛烈な思想戰および政治戰を行つた。ボリシエヰキは常にその政策を持續した。一九〇五年以後、彼等は組織的に、ブルジョア自由主義および帝政主義に對する勞働階級と農民との結合を主張したが、それでゐて、帝政主義に反對するブルジョアジーを支持することを拒絕せず、然しながら同時に又、『社會革命黨』を以て社會主義の假面をかぶる小ブルジョア民主黨と爲し、それに對して極めて激烈な思想戰および政治戰を行つた。

一九〇七年、ボリシエヰキは暫らくの間、國會の選擧について、『社會革命黨』と公然の提携をした。又一九〇三年から



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

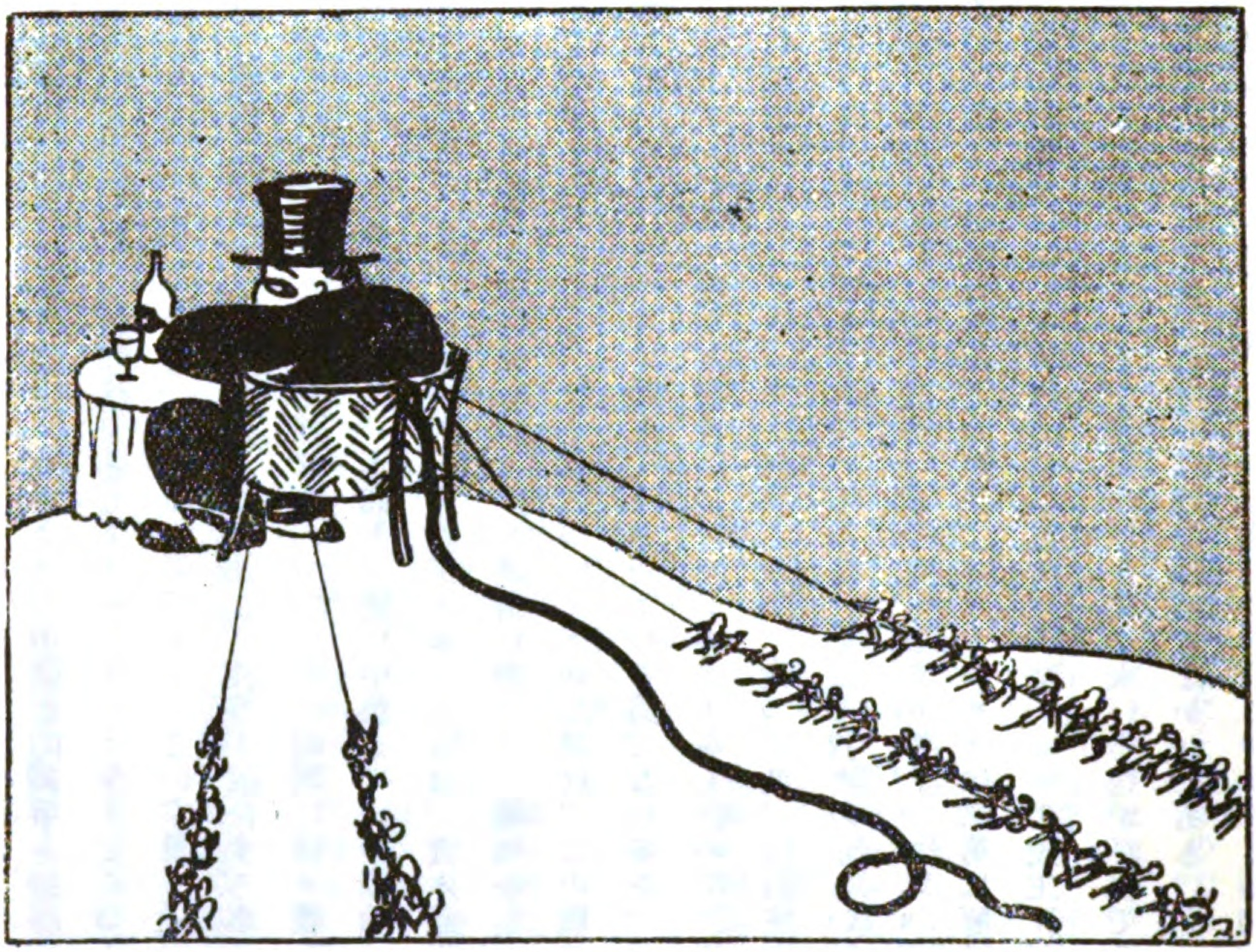
一九一二年までの間に於いて、我々は數年間、メンシエヰキと結合して社會民主黨を作つてゐたが、それでゐて、メンシエヰキに對する思想戰および政治戰をやめず、常に彼等が日和見主義であり、プロレタリヤに對するブルジョア勢力の傳播者である事を指摘した。世界戰爭中、我々は『カウツキー派』(マルトフ等の左翼メンシエヰキ、及びチエルノフ等の社會革命黨)と或る妥協を爲し、共同の宣言を發表したりしたが、それでゐて我々は少しも、彼等に對する思想戰、政治戰をやめなかつた。十一月革命の際には、我々は小ブルジョア農民と非公式の提携を爲し、『社會革命黨』の農民綱領を全部そのまゝ採用した。これは農民に對して、我々が彼等を壓伏しようとするものでなく、彼等と諒解を遂げようとするものである事を示す爲の妥協であつた。そして同時に『左翼社會革命黨』に對し、正式の政治的提携を申込み、直ちにそれを實現させた。

こういふ譯だから、ドイツ共產黨の『左翼』が其の中央委員に對して、獨立社會民主黨と提携する腹案を持つてゐる事を攻擊したりするのは、迚も本氣の沙汰と受取れない。ロシヤにもメンシエヰキの內部に右翼と左翼があつた。右翼はドイツ社會民主黨に相當し、左翼はドイツ獨立社會民主黨に相當するものであつた。然るに一九一七年に於いて、勞働大衆は次第にメンシエヰキを離れてボリシエヰキに來りつゝあつた。中間派たるメンシエヰキの左翼は遂に勢力を得る機會が無かつた。即ち一九一七年六月の第一回全露ソヴイエット大會では、ボリシエヰキは僅かに一割三步を占め、過半數は社會革命黨およびメンシエヰキであつたが、同年十一月の第二回大會では、我々は既に五割一步を占めてゐた。然るに何故ドイツに於いては、この同じ右から左への勞働者の運動が、先づ中間派たる獨立社會民主黨を強くして、共產黨を強くしなかつたのか。それは明らかに、ドイツ共產黨が政策を過つたからで、その過ちは即ちブルジョア議會と保守的組合とに參加する事を拒絕した、その小兒病的態度にあつた。この過ちを正直に大膽に承認して、速かにそれを改める事を學ぶのが、ドイツ共產黨の健康を回復する所以である。

ドイツ獨立社會民主黨は決して其の全部が同質のものではない。黨內に於ける日和見的の舊首領(カウツキー、ヒルフ

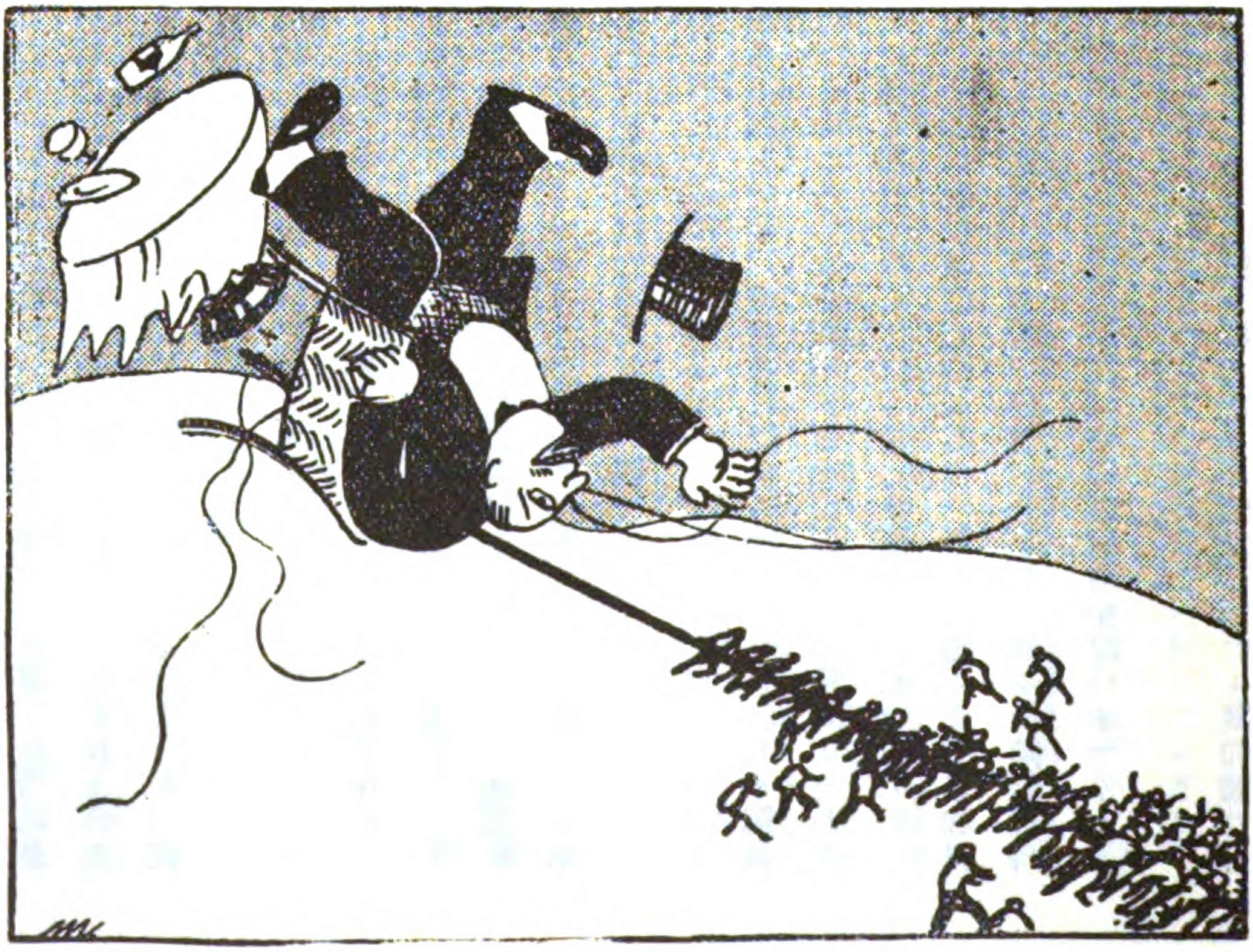


Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN



◆一本の太い綱◆

是れでは…………



斯うすれば…………　………



Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

エルヂング、その他）は、プロレタリヤの徹底的闘爭を指導する力のない事を示したが、それと同時に、左翼が黨内に急速の增大を示した。彼等は主としてプロレタリヤ分子であつて、シャイデマン等の社會民主黨から別れて、今ま我々の立場に向つて急速に進行しつつあるものである。この左翼と妥協することを恐れるのは、眞に笑ふべき態度ではないか。彼等と適當な妥協を爲し、出來るだけ速かに彼等と融合する事を努めるのが、我々の任務ではないか。

　若しプロレタリヤが總て純眞であつて、その周圍に種々雜多のプロレタリヤから半プロレタリヤまで、半プロレタリヤから小農、小工業者、職人、小商人、更に中農までの中間的タイプが無いならば、そして又、プロレタリヤ自身の中に、進步の程度を異にした上層下層の區別が無いならば、資本制度は資本制度でないだらう。そして只これあるが爲に、プロレタリヤの前衛が他のプロレタリヤ諸群に對して、權略を用ゐ、問ひ合せを爲し、妥協を行はねばならぬといふ、絕對の必要が存するのである。只それについて大切な事は、この戰術の適用が、プロレタリヤの階級的自覺と其の戰鬪力との水準を高める爲であつて、決してそれを下げる爲でない事を、善く心得て置かねばならぬといふ點である。

　又小ブルジョア民主々義者は（メンシエヰキをも含めて）絕えずブルジョアジーとプロレタリヤとの間、從つてブルジョア民主々義とソヴイエット制度との間、從つて又、改良主義と革命主義との間、勞働者に對する愛とプロレタリヤ獨裁に對する恐れとの間をうろついてゐる。そこで我々の正しい戰術は、そのうろつきを利用する處にあつて、決してそれを無視する處にない。然しそれと同時に、彼等の中、ブルジョアジーに傾く部分に對しては、常に戰鬪を行はねばならぬ。斯くて正しい戰術を應用した結果、メンシエヰキは次第に解體して、今では既に滅亡しつゝある。そして飽くまで日和見主義の首領連はおいてきぼりにされて、小ブルジョア民主々義の中から、最善の勞働者、最善の分子が、我々の陣營に持來されつゝある。こゝまで漕ぎつけるには永い辛抱が必要であつて、「一切の妥協を排す」「一切の權略を用いず」などと云つてゐるのは、徒らに自分の力を弱めるばかりである。

　最後に、ドイツ「左翼」の明白な過失は、ヴエルサイユ條約の承認拒絕である。假りにドイツ・ソヴイエット共和國が近



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

くに建設されるとして、暫らくは、ヴェルサイユ條約に服する事が必要である。但し我々は、先きにドイツ『獨立派』がヴェルサイユ條約の調印を要求した事を正當だと云ふのではない。その時には、シャイデマンが政府にあり、ハンガリーのソヴイエット政府はまだ顚覆せず、オーストリーにはソヴイエット革命の可能があつた。然るに『獨立派』は下手な術策を行つて、何程かシャイデマンの責任を自分に引受け、何程か冷靜な階級的立場を棄て、『非階級的』『超階級的』の立場を取つたのであつた。

然し現在の情勢としては、ドイツ共產黨たる者は、決して鞏じめ、勝利の場合に於ける、ヴェルサイユ條約否認の義務を以て自ら手足を縛るべきでない。ヴェルサイユ條約を本當に否認する事は、他の諸國に於ける我々の運動の成功した時にのみ可能である。然るに何よりも先きにヴェルサイユ條約の絕對否認を唱へるのは、小ブルジョア的國家主義の一種であつて、革命的世界主義でない。現にロシャは、革命の利益の爲に、獨りで數個月のあいだ、ドイツから課せられたブレスト條約を我慢した。然らば今後、ソヴイエット・ドイツは、ソヴイエット・ロシャと提携して、モット永い期間、ヴェルサイユ條約を我慢する位の事は、出來ない筈がない。

フランスやイギリスの帝國主義者は、ドイツ共產黨を挑發して、ヴェルサイユ條約反對を唱へさせようとしてゐる。然るにドイツ『左翼』は子供の樣に、うまうまと其ワナにはまつて、强敵の前に巧みな戰術を用いることを忘れてゐる。敵に取つて明らかに有利である所の戰ひを引受けるのは罪惡である。味方に取つて明らかに不利である所の戰ひを避ける爲に、術策を用ひ、間に合せを爲し、妥協を行ふ事の出來ない政治家は愚かである。

## 九　イギリスの「左翼」共產主義

イギリスにはまだ共產黨が出來てゐないが、イギリス社會黨、社會勞働黨、南ウエールス社會黨、勞働者社會主義同盟などの諸團體が、既に其の組織について協議を始めてゐる。然しそれについての困難は、議會運動參加の問題、及び勞働



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

黨加入の問題に對し、意見の相違する事である。勞働者社會主義同盟と社會勞働黨とは『左翼』であつて、右二問題とも否認の態度を取り、イギリス社會黨はそれを是認して、『共産主義の右翼』と稱へられてゐる。（註。この著述以後、一九二〇年八月、イギリス共産黨が組織された。）

この二派の別は、形に於いても、その他の事情に於いても、大いにドイツと違つてゐるが、實質上では矢張り同じである。ドイツでは其の形が遙かに善くロシヤに似てゐる。『左翼』の意見は大體、次の如きものである。（『グラスゴー勞働者委員會』の意見）

『本委員會は斷乎たる議會政策反對の態度を取り、諸種の政治團體の左翼を背後に持つ。

『我々はスコットランドに於ける革命運動を代表するもので、各産業部門の内部に戰鬪組織を作り、全國に社會委員を基礎とするプロレタリヤ黨を作る事に努力する。

『スコットランドに於ける獨立勞働黨の平黨員は、議會といふものに對して次第々々に愛想をつかし、殆んど總ての支部がソヴイエット即ち『勞働者會議』を支持しつゝある。

『この形勢は、勿論、政治を職業とする紳士連に取つて大事である。そこで彼等は、あらゆる手段を盡して、再び黨員を議會の埒内に引戻さうと努めてゐる。わが同志は決してこの連中を支持してはならない。我々の戰ひは今や甚だしく困難となりつゝある。その最惡の特徴の一つは、個人的野心に驅られる人々の裏切である。

『議會運動を少しでも支持する事は、英國式のシャイデマンやノスケに權力を渡す事を助けるに過ぎない。ヘンダソンクラインズの一味は全然反動的である。正式の獨立勞働黨は次第々々にブルジョア自由主義の配下に入りつゝある。ブルジョア自由主義は、自由黨の敗北以來、マクドナルト、スノウデン一味の陣營を以て、自己の精神的宿所としてゐるのである。

『そこで我々の要求する所は、眞に戰鬪的なる勞働團體と、明確なる科學的見地に立つ所のプロレタリヤ政黨である。之に贊成する者は來れ。之に反對する者は去れ。』



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

こうした氣分は、實に歡迎すべきものであり、賞讃に値するものである。こうした氣分は大衆の心中に於いて、屢々眠つて居り、或は無意識に存在してゐるが、それを呼び醒す力のある人は、實に貴重である。然しながら、それと同時に、これだけの事は卒直明白に云つて置かねばならぬ。卽ち、こうした氣分のみでは、大衆の戰鬪を指導するに足りない。主義の爲に熱誠な人々でも、實際上に有害な過失を犯す場合がある。從つて右のグラスゴー委員會の意見の如きは、ドイツ『左翼』が犯した所の、又一九〇八年および一九一八年にロシヤの『左翼』ボリシエヰキが犯した所の、その總ての過失を萠芽的に示してゐるものである。

右の意見は實に、ブルジョアジーの階級政治家に對する、重貴なプロレタリヤ的憎惡を以て充たされてゐる。この憎惡は實に『智慧の始まり』である。あらゆる社會主義運動の基礎はそこにある。然し政治は一つの學問であり、技術である。それは天からふるものでもなく、只で買へるものでもない。プロレタリヤがブルジョアジーを征服する爲には、ブルジョア政治家に匹敵する所の、自分の政治家、卽ちプロレタリヤの『階級政治家』を作り出さねばならぬ。

右の意見が、科學的見地に立つ所のプロレタリヤ政黨を要求してゐるのは、實に正しい考へ方である。所が、科學は第一に、他國の經驗を尊重する事を要求する。若しその他國が極めて類似の經驗を今現に爲しつゝあり、或は近ごろ爲し終つた場合は、殊にそうである。次に科學は、その國內に於ける、總ての勢力、團體、政黨、階級、大衆の評價を要求し、又た政策を決定するには、一黨もしくは一團體の慾求と見解とのみに依らず、それの階級的自覺と戰鬪的覺悟との程度に依るべき事を要求する。ヘンダソン、クラインズ、マクドナルド、スノウデンの徒は、全く反動的であるに相違ない。彼等は自分の手に（但しブルジョアジーと提携して）權力を握らうとしてゐるに相違ない。彼等はブルジョアジーと同じ舊方式に依つて支配する積りであるに相違ない。彼等は權力を握つた以上、必然的にドイツのシャイデマンやノスケと同じ事をやるに相違ない。然しそれだからと云つて、彼等を支持する事が必ずしも主義の爲に裏切りではない。否、我が主義の利益の爲に、これらの諸紳士に對し、或る議會的支持を與へる事が必要である。（この章また續く）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 未組織勞働者の組織について（二）

山本懸藏

この勞働者教育についての問題は、主として組織をもつた勞働者、又は組織をもたんとして居る準備團體的の、集中された勞働者間を中心として論じてゐることを斷つて置く。

## 勞働者教育に關して

勞働組合內、もしくば組合を組織せんとして集合したる勞働者の間に、教育運動は最も重大な任務をなす。

何故か。一歩その教育運動方針をあやまるなら、現在の勞働者を、今日より尚一層ひどい死の窮地におちいらしめるからである。

勞働運動の過程に於て、教育運動こそは、勞働運動を進展させる進路であり、光明でなければならぬ。

未組織勞働者の間に、勞働者は組合――「組織」が必要であると、宣傳する場合、只だ組合が必要だといふだけではなく「組合運動の教育的任務」即ち組合組織運動によつて、勞働大衆を教育し、訓練を與へることこそ必要である。

教育機關が資本階級の手中にあり、勞働階級に資本主義的教育が必然に施され、勞働者に宿命的な、そうして資本主義的向上心を培養させ、勞働者でありながら、資本主義者として造り上げられてゐることは事實である。この資本主義の教育こそ勞働者に階級鬪爭心を痲痺させ、階級的自覺を防害し勞働階級を永久の隷屬化に强制するものである。

此のブルジョア思想「資本主義者的」思想の支配より脫却させる教育、之に對抗する教育運動こそ、勞働者の組織內「勞働組合」にあつての教育でなければならぬ。なぜなら、勞働者の組織內「勞働組合」こそ勞働者解放運動に必要な理論の



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

敎場だからである。

我國の勞働階級の間に、組織を持ちたると或は持たざるとに拘はらず敎育運動の必要なことが高唱され出したのは、極めて最近のことであり、而もこの敎育的効果に至つてはまだ觀るべきものがないのである。

のみならず、勞働者敎育の一つとして現存する、勞働學校なるものが、ブルジョア又は急進自由主義者、社會民主々義者の名の下に隱れたる、この資本家的敎育家の代人によつて經營され、從つて、勞働學校に於ける敎育なるものが、階級協調的である。勞働者奴隷化の精神の下に行はれつゝある。この傾向が近頃著しく擡頭しつゝあること、又特に注目すべきは我國の勞働階級の組織運動内に於て、計劃的な裏切者――大規模の勞働ブローカの擡頭とブルジョア階級の懷柔政策の努力とによつて、勞働階級の陣營が攪亂されつゝあることである。

この情勢の下に、未組織勞働者を組織し、その組織内の勞働者に敎育を與へ、訓練を與へんとするなら、これは勞働者解放の精神、卽ち「革命的理論」鬪爭的行動の敎育であらねばならぬ。今日資本主義社會に擡頭しつゝあるあらゆる反動勢力と改良主義勢力とに對抗心を與へさせる敎育こそ刻下の敎育的活動の重要目的である。

以上の如く勞働大衆の間にあつて、勞働者の階級的敎育が必要であることは、何人も否定の出來ないことであるが、只だ問題は、その敎育方針が現實そのものの善惡を敎へるだけに止まつては何にもならない。資本主義社會では、人間に必要かくべからざるものが、人間の生活の必要に應じて造られるのではなく、只だ資本家の私有である處の資本の增大にのみ、生た機械「勞働者」を使用して、その資本の增大のために、すべてのものが造られることが、事實である。

かうした現實、卽ち實在は如何なる原因より起つたか。如何なる過程をたどりこの結果が現實にあらはれたか――もののゝ見方、ものの考へ方――を敎育することにより、敎育されたものが、現在の社會を批評し解剖する能力を持つに至る敎育でなければならぬ。

## 如何に敎育すべきか

次に、如何なる場合――如何なる方法で敎育すべきかを二三、參考にのべてみやう。

### 一　ストライキの場合



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

この場合は直接行動の存する場合であるから、行動を通じての教育である。團體的訓練――ストライキの當事者、應援團――とは、自己組合及他の組合のストライキの應援を、團體的行動によつて行ふ事によつてなされる。

ストライキの當事者にあつては、各種の委員を選定し、この委員に日常の仕事の分擔を與へること、場内係、應援係、訪問隊係、會計係、尙次ぎの場合、ストライキやぶりをふせぐ事、團體的行動によるストライキに對するビラまき、演説會等の場合のポスター張り等を「團體的に」當事者一般にやらせ自分自身のストライキだと云ふ意識を起させる事等。

**二　大衆的な運動の場合**

例へば、メーデーの如き場合――只だメーデーは勞働者の祝日だから、勞働者は工場を出よ、或は出勤せずに休めと云ふやうな事ばかりでは意義をなさぬ。此の大衆的一大示威運動に參加させる方法を取らなくてはならぬ。尤も、常にこの教育が必要ではあるが、茶話會の時、或は研究會の時に、階級的立場よりする一場の話も必要ではあるがより有効な事はこの當面したる問題に對しての明確な意識を惹き起すことである。此の問題に關してのビラまき、ポスターを張る等の必要のある時に、組織的にこの團體を動員する事である。此の行動的教育、百の話よりも、その行動を通じての教育こそ、意識を明確にすると共に、教育運動を行ふにあたつては有効であり重大である。以上は初期の運動に最も必要である。

## 教育方法の二場面

未組織勞働者が組織をもたんとする場合と集中的組織を持つた場合、兩者はその教育方法が異るものである。全く初期の時代と、これから組織を與へる勞働者には、その教育が主として組合の組織――組合機能及び機關、規約等の方面についてなされることが必要である。

然しながら、既に組織された勞働者の場合は、その教育方法、手段、又教育それ自身が組織でなければならぬ。

(一)勞働者大衆一般的教育。(二)幹部教育(組織内の)。(三)オルガナイザー教育(組織内より外部への闘士の教育)

**(1)一般的な茶話會**　この茶話會は、先づ組織の運用は組織者それ自身が多數集合しなくては、そのすべての運動が有効に行はれないから、ふだんに多人數を集合させる教育の一つである。

**(2)研究會**　この時の教育は教材を必要とする。この教材は



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞働者の教育程度により撰む必要がある。たとへばこの教材を一期二期三期等に。

第一期の教育にはどんなものが必要であるか。

(イ)資本主義とは何ぞや—其の發生、發達

(ロ)勞働者とは何ぞや—賃銀制度—賃銀勞働—其の生活

(ハ)資本家と勞働者の關係—搾取の話(此の場合はてきせつな勞働者の實生活の例をひく事)—工場主「資本家」と勞働者の對立—資本「株式」の利益配當と勞働者の働いて得る賃銀の比較—この兩者の一般社會的對立を明確にする事。

(ニ)これより起る階級の發生—階級鬪爭。

(ホ)階級とは何か—階級鬪爭とは何か。

(ヘ)鬪爭とは何か—いかなる時いかなる場合に鬪爭が行はれるかを明確にする事。等々

(ト)勞働組合とは—勞働者と組合の關係—組合の發達と勞働者—組合組織の形態—職業別—日和見組合—協調組合(御用組合)—戰鬪的組合等の明確なる判別

(チ)勞働者は何をなすべきか

(リ)經濟運動—一般的、部分的經濟運動—最も初期の教育なれば判りやすく

(ヌ)政治運動—初期の教育に適したる教材により、一般的な大衆に最も判りやすく教育すること。(以上は第一期教育に必要として參考までに)

第二、第三期等の教材は、唯物史觀、經濟學、經濟運動とは何か、政治とは何か、政治運動とは何か、即ち勞働階級の立場から明確なる思想的背景を勞働者の集團「組織」が持つ教育……教材が必要である。第二、第三期の教材の說明は略す

(3)讀書會　讀書會は勞働者に讀書慾を起さする必要上、勞働者をこの讀書會に於て、これを通じて教育をすることが必要である。何故なら、現在の勞働者は全く讀書には何の關係をもたない生活狀態にあり、勞働者が必要かくべからざる出版物も手にふるゝことに、何等の慾望を持たない有樣であるから、書物に對する慾望と、これを通じての智識慾を起さする教育が必要である。此の場合もこの書物を一定の段階に於て撰む必要がある。

(4)討論會　此の場合はいかなる題材を討論するか。現實に起り來る時事問題により其の問題に對しての討論が必要である、其の時事問題によつて教育ができるからである。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

此の討論に付ては次の樣な題材があるであらふ。

自分達の過去の運動方針にたいして、及び現在の運動、今後の運動方針並びに其の教育に就いて……此の場合最も重要とする主目は過去の運動の可否である。

又海外に起る經濟的變化、或は政治的變革を題材としての其の可否……いずれかの討論研究が必要である。夫のみではなく、いかに海外の變化が勞働者自身の生活に、あるいは勞働者の一般的運動上に如何に其の變化をもたらす事大であるかと云ふ事を教育する必要上から。

## 無產者教育は必然にブルジョア教育と異ならねばならぬ

以上の樣な教育が必要であり、なさねばならぬ教育であるが只其の教育が往々にして、ブルジョア教育と同じ方法手段によつて單なる組合運動『勞働運動』の常識をのみ込ませる教育であるなら、それは、大なる間違ひである。なぜなら新社會を建設する、歷史的使命を有する勞働階級の武器としての教育には何の役にもたゝないからである。故に勞働者教育の任に當面した、教育者は、先自分を教育せねばならぬ必要がある。此の教育者は最も廣範な智識と、一般社會情勢觀察を必要とし、明確な觀察力を、もたなければならぬ。何故なら、此の教育は、教育のための教育ではなく、教育者によつて、教育者を造る、教育でなければならぬ。卽ち人を造る人を造らなければならぬのが、此の教育運動の任務だから。

尙教育運動は勞働者の運動上に獨立したものでなく、組織と、其の組織の擴大と共に起りくるあらゆる問題と、最も有機的關係にあるものである。尙教育運動については、理論的に實際的方面に幾多の問題ある事を附加しておく。次に其の一二を。

唯物史觀、經濟學、理論的方面よりの勞働組合運動史、政治理論（實際と理論兩方面）、社會運動史、資本主義解剖（諸機關を政治的に經濟的に）、資本主義現勢より起るあらゆる運動、勞働運動上の左右兩翼の戰術、左翼の理論と戰術等々。右は特に教育に必要であり、教育者は心得べき事である。尙再び此の處で言及すべきことは、資本主義の現勢より起り來る處の右翼擡頭に對する、左翼的戰術『大衆的左翼運動』及び其の運動方針の教育である。

此の左翼運動の戰術其の方針は重大なる故に後日、稿をあらためて論述する事とにする。（終）



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

自分が評議會全國大會に出席したのは日數三十日間を經て漸く解決した四月七日の翌々日であつた。

此の解決の條件は金一封二千圓と其他の項目に八百圓卽ち十三人の馘首者に規定解雇手當百圓宛爭議日給半額爭議費用約七百圓其他暴行傷害を受けた者の見舞金若干。會社は勿論のこと縣當局の意志を代表し調停者として入つた小坂警察署長もこれ以上犧牲者を出さないと云ふ默約をしたのでとも角我々はそれを信じてゐたのである。しかし大會歸青後の情報に依ると之等は凡て一蹴され、四月四日に工場內部浸入のかどにより其後七人の同志が今は豫審に附されて居る。

顧みれば三月廿日の所謂竹槍事件でそれがため我々の同志は六人未決監に送られた。合計すると六十人の爭議團から十三人の犧牲者を出したのである。

# 恐るべき奸策に墜つた小坂鑛山爭議

大澤久明

我々當事者の不明と無能のそしりは元より免かれないが彼等の共同戰線が如何に有機的に緊密に勞働階級彈壓のために用ひられつゝあるかは 全東北の運動のみでなく全國の同志諸君に相當參考となるべき事實であらう。

最近勞農の共力による經濟鬪爭が諸々に勃發して居る。小坂の爭議はそうした我々の要求を極はめて如實に完成した。元とより此の間には特種事情がある。卽ち廿有餘年來男爵藤田家の兩箱である小坂の山がその唯一の兩箱であるために永い間鹿角北秋田一帶の農村をその毒煙のために殆ど壞敗してゐる。特に隣接地帶にある細越部落及びその附近の村々は慘狀の甚だしい所であるが此の煙害賠償の運動は永きに渡り會社側の一部有力者の買收と欺瞞によつて糊塗され來つた、だか一昨年以來日本農民組合の組織が延びてからといふものは



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

在來の會社側の買收政策も殆ど無効となつてしまつた。而も年を追ふて熾烈となる組合運動を前に悔々たるものありと云へ彼等は更らに幾多の奸策と彈壓を以つて此の農村の運動を彈壓して居た。

被害農民の極度の生存不安を脱するには此の敵を完全に屈服せしむるより道は元よりない。それには熟練鑛工を最高一圓七十錢平均一圓十錢程度にこぎ使ひ全國稀に見る惡勞働條件に呻吟する山の二千の從業員の結束と共力による一大對抗をおいてない。これが一番早道でもあり適確な方法である。

此の農民の意志は逆に又從業員のものであつた。一口に云へば勞農共力の本來の要求は小坂にあつてはその煙害といふ特種事情のために極めて迅速に而も明瞭に認識されたのだ。

三月七日以來爭議團は全部農民組合小坂聯合會本部のある細越部落に農民と三十日間文字通り寢食を共にして血の出るやうな戰を續けた。

自分等は別子銅山に於ける慘膽たる戰跡をきかされて居るが成程山の爭議は如何にも殺伐そのものでありアノ暴風雪の深夜を犯して幾回となく決死隊?が二里三里の道を走つて肉迫しなければならなかつた戰の跡を顧ては今更ら困難の多かつたのに驚きを感じる。

内部從業員の爭奪戰?そう云つたのが爭議中の大半に渡り被我のとつた階級戰の焦點であつた。彼等はその最も恐怖した時數日に渡つて全山二千の從業員を全部鑛山の職場に留置し炊出しをして一歩も長屋に歸さなかつた。彼等には始め農民組合彈壓用に飼入れた職業暴力團に所謂役人と役付職工などを組織した警戒團と稱する白色の一團平時編成百五十人を以つて當る丈けでは安心する事が出來づに爭議半ばにして在鄕軍人分會を總動員せしめ夜となれば各々手に分會の提灯と木製の銃槍なる武器を持たしめて陣を張つた。

ビラ撒き隊を白晝警察の前で重傷せしめたり或る時は日本刀を提げて追掛けたりしたために町民は夕方六時となればピタ〱と戶を締めたものであつた。當時の新聞は宛然戒嚴令下にある小坂町と稱して報導したが、事實は想像以上に殺伐なものであつた。

會社側は生れ出た計りの鑛夫組合支部の僅か六十名の一團を破壞するには手段も何にもなきが如くであつた。然して御用團體の交誼會の幹部をもつて暴力團の別働隊たらしめて種々なる惡策を弄せしめたり役付職工を爭ぎ中に一人三十圓他

の全従業員に一人金一圓也の酒肴料を拂つて参加の引留策を講じるかと思へば、爭ぎ團の家庭を廻つて交誠會に頼むと全部復職せしむるとか、或る時は會社側と待遇改善で八百長をやり交友會の申出は充分考慮すると全山に發表して故意に組合側と從業員間の遊離を計つたりした。特に彼等は地方新聞の宣傳に浮身をやつして特効を奏した。黄金！彼等はピンから切り迄、徹頭徹尾此の戰術を以つて戰つたのは元とより怪しむに足りない。

眠りから醒めかけて居た東北各地の無産團體は此の爭議のために特に良い刺戟を受けたし而も爭議三十日間を通じて評議會、政研各支部は勿論のこと各農民組合や一時此の爭議は評議會係のだからと云つて援助を斷つた秋田縣能代の總同盟支部の組合もお終ひに鑛夫組合の爭議と分つて應援した如く東北各地各團隊は一齊に應援隊を派したり物質的に援助し共同戰線を張つた。鑛夫組合と農民組合と評議會等の地方團體との共同戰線！それが曲りなりにもとも角大した波亂なく最後まで確りと行はれた。又爭議以前までは會社側の分裂政策に乗じられて居た被害農民中の所謂反農民組合側もすべて在來の感情と行懸りを捨てゝ組合と一致して多大の援助をした。各村部落からは米と金などが毎日送られる。爭議團の示威的行列には部落の老若男女が爭議團の幾倍となく参加して氣勢を添へるのが常であつた。

多くの犠牲を拂ひ日數一ヶ月間戰ひ續け乍ら遂に最後まで金山從業員を結束せしむることは出來なかつた。そして組合を正式に認めさすことも元より出來なかつた最後の解決條件を省る毎に無計畫に所謂突發的爭議の弱點を今更らに痛感するものである。

我々當事者及び農民組合側と罷工側とは爭議開始に就て計畫と戰術の協議がなかつたのは今更らに殘念でたまらない。

こうした而も機械工一部の罷工が始めから金山從業員との重大な聯絡と意志の疏通を缺いだ爲めにその前夜と翌日からの行動がすべて失敗に歸し、漸く罷工團の要求が浸潤し始める頃には事實戰爭のやうな鑛山側の警戒と官憲の水も洩らさぬ？網が布かれてしまつたのである。而も彼等は湯水のやうに金をばらまいて必死となつて組合の破壊に取掛つたその典型的資本の攻勢のもたらす努力、買收の總動員の前に農民組合支部と六十名（最後の日には僅か四十名）の罷工團との共同戰線も、最後には憎むべき彼等の奸策に墜つてしまはなけ



Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ればならなく餘儀なくされた。

全山二千の従業員中僅か六十名足らずの爭議團が一ヶ月間とも角鬪山以來の爭議として戰ひ續けた所以は唯一ッ農民の絶對的援助があつたればこそである。勞働者と農民の提携の偉力！我々は此の經驗に依つて今更らに總聯合の絶對的必要を痛感した。然も彼等の憎むべき奸策に墜つて、爭議には我々は負けたとは云へ將來あらゆる階級戰に於て彼等の狡智と欺瞞とは全山勞働者及び農民に深き教訓と印象とを與えた事は鬪爭の最後の勝利に必要な重大な條件である。

二里三里の遠い部落から若い娘達は煙害に毒されて貧しき臺所の米櫃から或は一升或は五合と近所から合はせた米や野菜を背負つて細越本部に運んで來る、爭議團と農民とが終始一貫して行動し勞働爭議に竹槍と鎌とが欲求されたアノ事實實に階級戰は大衆の憎惡の轉換である。此憎惡こそやがて來る復讐の戰には一層の擴さとより以上の深化を以つて其敵の牙城に肉迫するであらうとを我々は我々の膽に銘じて信じる

又しても二千ボルトの高壓電流を通じたり在郷軍人分會をあやつり、白色テロァは町々を濶歩しても、そして買收と威赫の總動員と所謂公平なる筈の權力との共同戰線が充分に發揮されるだらう。最後にあの强烈なサーチライトで百性をおどかしたり十數發のポンプ仕掛けで機關銃になぞらへた幾多の武器も常に資本家の用具として役立つとは誰も保證が出來まい。その日即ち四月八日の夕暮解散式がすんで三十日間寢る事から炊事洗濯の果て迄何にくれとなく世話を燒いた村の妻君や子供の果てまで村外づれまで最後まで戰つた四十の勇士を見送つた。此の一團の鬪士は三十日間を殆ど一人の老婆とも可愛い妻子とも會はづに踏止まつてゐたのであつた。あの墓場の前で今夢間にしのんだ長屋に立歸る勞働者と農民との惜別の情はその場にゐた誰れでもが涙なくして見ることは出來ない嚴肅な場面である。かくして我々は小坂鑛山爭議の三十日間に又と得難い體驗をなめた特に自分の如き身未だ階級戰の實戰に投じて日尚淺きものにとつては、多くの失敗、多くの不明、よし一時の自分達の無能の嘲りあらうとても更らに燃え上つて止まぬ此の復讐の竟志こそ、必らずや同志諸君の後ろに喰付いて勝たねばならぬ原動力である。

附記、爭議解決後鑛山側では四月四日の全山從業員の動搖を沈めるために約束した待遇改善に就て、賃銀一人十錢平均値上、長屋その他一二の改善を發表して居る。（終）



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 右翼及極左翼分派に對する鬪爭

スターリン

此論文は一九二六年一月共產黨インターナショナル執行委員會プレシウウムの會合にて爲された二回の演說の內容を爲すものである。

## 一

私は同志ハンセン及ルス・フイツシヤーは正しからざる見地に立つて居ると信ずる。(註)彼等は右翼並に極左翼に對する鬪爭を、凡らゆる場合、凡らゆる時、所に於て、同じ力を以て、即ち所謂正當なる方法を以て、行はなければならぬと主張する。斯る右翼並に極左翼に對する鬪爭の凡らゆる情勢、凡らゆる場合に於ける正當乃至均等の見地は小兒らしき見地である。政治家は斯の如く問題を提起することは出來ない。

註　ハンセン、ルス・フイツシヤーは獨逸共產黨內の所謂「左翼派」の指導者である。極左翼派に好意を有して、是に對する鬪爭を隱蔽せんとする態度を取る人々である。

吾人は右翼並に極左翼に對する鬪爭の問題を正當如何の見地から考ふ可きではなく、政治的情勢の必要、一定時機に於ける黨の政治的要求の見地から考ふ可きである。何が爲に、佛國の黨に於ては、右翼に對する鬪爭が緊切なる任務として現れて居り、獨逸の黨に於ては、極左翼に對する鬪爭が最も手近かな任務として現はれて居るのであるか？　何となれば其はフランス及獨逸の共產黨の狀勢が同一でないからであり、其等二個の黨の今日に於ける政治的要求が異つて居るからである。獨逸は、つい最近、黨が直接的攻擊の方法を以て鬪爭を遂行した所の、革命的危險から脫け出た許りである。獨

逸共產黨は今日、力の集積と大衆を將來の決定的鬪爭に導く準備の時を經過しつゝあるのである。舊い目的を新たな情勢の下に於て達しようとするには、直接的攻撃の方法は、今は最早役に立たない。今や獨逸の共產黨に取つては、獨逸の勞働階級の大多數を獲得する爲の迂回運動の方法に轉換することを必要とする。

斯の如き獨逸の形勢の下に於て、古い解決を知つたか振つて繰返し乍ら、新しい活動方法を要する所の、新しい鬪爭條件に適應することが出來ず、又しようともしない、極左翼の小分派の現れたのは怪しむに足らない。斯くして、極左派は彼等の政策に依つて、黨が新しい鬪爭條件に適應して、獨逸プロレタリアの大衆への途を執ることを妨げるのである。

つまり、獨逸の黨は、極左翼の反對を打破つて勞働階級の大衆を獲得する途を自由にするか、乃至は、是を爲さず、今日の危機をして、循環的の、黨に取つて厭はしきものに變化せしめるかであらう。

佛國の狀態は異つて居る。其處には未だ、深刻なる革命的危機は存在しなかつた。其處では、鬪爭は合法の範圍內に於て、全く又は殆んど全く合法的な鬪爭方法に依つて行れた。併し今や佛國に於ても一つの危機が現れた。私はモロッコ及シリアに於ける戰爭及佛國の財政困難を指すのである。如何に此危機が深められるかは未だ云ひ難い。併し、兎も角、黨に合法的及非合法的鬪爭條件の結合と、ボルシエビキ化の最大限とを要求する所の危機であるのである。

斯る狀態の下に、佛國の黨の中に、新しき鬪爭條件に適應すること出來ず、又しようともせず、頑固にも古い鬪爭方法を唯一の正しいものとして押通さうとする分派即ち右翼の分派が發見されるのは怪しむに足りない。斯る狀態は當然佛國共產黨のボルシエビキ化を妨害する。故に佛國の黨の右翼の危險は目下の危險である。其故に右翼の危險に對する鬪爭は佛國共產黨の緊切の任務である。

ロシア共產黨の歷史に於ける二三の例を以てすれば、一九〇五年の革命の後には、吾が黨內に於ても、新しい鬪爭條件に適應することが出來ず、又しようともせずして、合法的可能性（議會、勞働者俱樂部、保險組合等）の利用の方法を承認しなかつた、一の極左翼分派がオトソキストなる名前で形成せられた。レーニンが此分派に對して決然たる鬪爭を試み



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

黨は幸にして此分派を征服した後、正しき途を進むことが出來たことは好く知られる通りである。同樣なことは一九一七年の革命後に於て極左翼分派がブレストリトウスクの講和に反對した時にも起つた。此分派も又レーニンを先頭とする我黨に依つて擊破されたことも好く知られる所である。

斯る凡ての事實は何を意味するか。其は右翼並に極左翼に對する鬪爭の問題は抽象的に提出せらる可きではなく、具體的に其時の政治的情勢に應じて提出さる可きであることを意味する。佛國の同志が共產黨インターナショナル執行委員會のプレシジウムに、彼等の黨の右翼に反對する決議をもたらし、獨逸の同志は反對に極左翼に反對する決議を持つて來たことは果して偶然であらうか。其は決して偶然では無いのである。

故に右翼並に極左翼攻擊の正常性並に同程度の見地は不可能である。

其故に私は、獨逸の極左翼に對する決議草案に於て、獨逸共產黨に於ては、右翼に對しても、極左翼に對しても同程度に鬪爭しなければならぬと云ふ方向を撤去することを提議したい。私は又同じ理由から、佛國共產黨の右翼に對する決議から極左翼に對する攻擊の方向を撤去することを提議する。吾人が右翼並に極左翼に對して、常に、何處に於ても鬪爭しなければならぬことは絕體に正しい。併し現在の問題は此にあるのでなく、現在一方獨逸、他方佛國に於て何處に主力が向らる可きかゞ問題である。私は佛國共產黨は現在の政治的必要から、右翼に對する鬪爭に主力を注ぐ可きであり、獨逸共產黨に於ては黨の政治的必要の命ずる所により、極左翼に對する鬪爭に主力を注ぐ可きであると信ずる。

吾人が此問題を上述の見地から見た場合に、獨逸共產黨に於ける、ルス・フキツシャー、マスロフの中間派の態度は如何なるものであらうか？私の見解によれば、此分派は、情誼的に同志ショレムの極左翼派を庇護するものである。ルス・フキツシャー、マスロフの分派は、たとへ公然と同志ショレムとの協同を聲明しないにしても、黨のショレムの分派に對する鬪爭を弱める爲に出來るだけの事をするのである。ルス・フキツシャー、マスロフの分派は獨逸共產黨に於ける極左翼的偏見を征服せんとする中央委員會を斯くして妨害するのである。故に獨逸共產黨は此ルス・フキツシャー、マスロフの分派に

對して決定的の鬪爭をしなければならぬ。ルス・フキッシャー、マスロフの分派が擊破されて、黨は、ショレムの分派に對する鬪爭に於ける現在の危機を征服し得るか、乃至は獨逸共產黨は、ルス・フキシャー、マスロフの惰諂的な逃避に追從してショレムの利益の爲に鬪爭を止めるからである。

二

私は同志ハンセンは黨內部の思想鬪爭に關して、共產黨が全然執る可らざる或種類の僧侶道德を持出したと考へる者である。彼は公然と思想鬪爭に反對ではない。然し彼は斯る鬪爭は、其に依つて決して反對の指導者の不信用を來さない樣に行はれなければならぬと云ふのである。私は一體そんな鬪爭は此世の中に存在しないと云はなければならぬ。又私は一の鬪爭を指導者が何等危うくされないと云ふ條件の下に於てのみ行はむとする者は、事實黨內に於ける如何なる思想鬪爭の可能性をも否定する者だと云はなければならぬ。

吾人は此れ又は彼の黨指導者の過失を曝露しなければならぬであらう?吾人は斯る過失を表面に持出して、黨大衆の前に示し、大衆が此から學ぶ樣にしなければならぬであらうか?私は其を爲さなければならぬと信ずる。私は他に過失を矯正する途は無いと信ずる者である。私は過失を隱蔽する方法は吾々の方法でないと信ずる。此よりして、黨內の鬪爭と過失の訂正は、或指導者の何等かの危險を伴はなければ行はれ得ないと云ふことになる。其は恐らく苦痛であらう。然し吾人は是と異つた何事も爲し得ない。何となれば、吾人は不可避に戰ふことは出來ないからである。

吾人は一般に右翼に對する如く極左翼に對して鬪はねばならぬであらうか、と同志ハレセンは質問した。吾人がそう爲さなくてはならぬことは當然である。此問題は吾々にあつては、ずつと以前に決定的に解決された。此問題に關する爭ひは最早存在しない。爭ひは現在同じ狀態にあらざる佛國及獨逸の二つの異つた黨に於て、吾人は如何なる危險との鬪爭を問題の焦點とす可きかである。佛國の同志が右翼に反對する決議をもたらし、獨逸の同志は反對に極左翼に反對する決議を以てプレシジウムに來たことは果して偶然であらうか? 問題を極左翼との鬪爭に集中することに依つて、恐らく獨逸



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

の同志は誤つたのであらうか？ 何故に同志ハンセン及同志ルス・フキッシャーは右翼に對する鬪爭を強調する反對決議を以て、プレシジウムに來る勞を執らなかつたのであるか？

然らば問題となるは何であるか？ 其は一般に右翼並に極左翼に對する鬪爭と云ふ抽象的な問題ではなくて、現在に於ける具體的な獨逸の黨の緊切な任務と云ふ具體的な問題である。獨逸共產黨の目前の任務は、佛國共產黨の目前の任務が右翼の危險を脱却するにある如く、極左翼の危險を脱却することである。英國、佛國、チエッコの共產黨が既に其々の國の勞働組合運動に確實と根を下し、勞働階級の大衆への途に就き、勞働階級の大衆でなくとも、其可なりな部分の信賴を獲得し初めたに反し、獨逸に於て此方面の實積は尙未だ甚だ微弱であると云ふ事實は何を以て説明し得るであらうか？ 斯る狀態は主として、獨逸共產黨に於ては極左翼が未だ强力であつて、常に勞働組合協同戰線、勞働組合の獲得の問題に懷疑的であることからして説明され得る。極左翼はつい此の間まで、「勞働組合から出よ」と云ふ解決に就いて聞いたことは誰れでも知つて居る！ 斯る非プロレタリア的殘物が、極左翼にあつては、尙未だ完全に脱却せられて居らぬことは誰れでも知つて居ることである。ショレムの分派を擊破して、彼等を思想的に征服する爲に獨逸共產黨は大衆の裡に於ける活動方法に關して極左翼の勢力を征服するか、又は此を爲し得ずして、獨逸共產黨の危機をして極度に危險な形勢に陷らしめるか、二つに一つである。或者は極左翼には尊敬す可き革命的の勞働者が存在して居つて、吾人は是を棄て去る可きではなく、又してはならぬと云ふ。吾々は彼等を棄て去ることを主張する者ではない。吾々は是に鑑みて、吾々の決議草案に於ては、如何なる極左翼の黨からの放逐又は除名―殊に勞働者に於て然り―をも決して主張しないであらう。然し如何にして其等の勞働者がレーニン主義的政黨の意識程度まで登り得るであらうか？ 如何にして彼等が極左翼の指導者の過失及勢力の御陰で、現在陷つて居る幻想から救濟されるであらうか？ 其には唯一つの手段しかない。卽ち極左翼を政治的に否認し、尊敬す可き革命的な指導者が誤まられ彼等が正しき途に就くことを妨げられる所の此れ又は彼の極左翼の過失を曝露する手段しか存在しないのである。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

吾人は黨内に於ける思想鬪爭及大衆の政治的教育の問題に於て、虚僞な情誼的な遊戲、過失の隱蔽を許すことが出來るであらうか？ 否、吾人は斯ることは爲し得ない。其は勞働者に對する裏切である。斯る場合から脱却するには如何なる途があるか？ 斯る唯一の途は、極左的指導者の過失を曝露し、尊敬す可き革命的勞働者が正しき途に就くのを助けることである。

或者は極左翼に對する攻撃は、獨逸共産黨が右傾したとの否難を招くと云ふ。是は全然虚佞である。一九〇八年にレーニンが全露黨會議に於て、ロシアの極左翼に對する鬪爭を遂行して彼等を擊破した時に、吾々の裡にあつても、レーニンの右翼への傾向及其進轉を主張した者があつた。然るに今や、全世界は、レーニンが當時正しかつたこと、彼の見地は唯一の革命的なものであつたこと、而して、當時「革命的」な言辭を吐き散らしたロシアの極左翼は、事實は日和見主義的見地を取つて居たものであることを知つて居る。吾人は右翼と極左翼は事實同類であつて、等しく日和見主義的な見地に立つものであるが、其差異は、右翼は常に其日和見主義を隱さないのに反して、極左翼は其日和見主義を「革命的」言辭で以て隱蔽する所にあると云ふことを忘れてはならない。吾人は此れ又は彼の空論家乃至小ブルジョアが吾人に對して言ふのに從つて吾々の政策を定めることは出來ない。

ルス・フキッシャーは將來は獨逸共産黨に於て、右翼の危險が黨の當面の問題となり得ると云つた。其は全く可能であり確かでさへもある。然し其から何か引き出されるであらうか？ ルス・フッキシャーは其から、現在既に實際の危險を形作つて居る、極左翼に對する攻撃は緩めらる可きであるが、一方將來に於て眞實の危險を形成し得る所の右翼に對する鬪爭は今日既に強められねばならぬと云ふ特種の結論を導き出した。

斯の如き問題提出の仕方は笑ふ可く、根本的に誤りであることを理解することは困難でない。斯る笑ふ可き立場には、中間的な、追從的な、ルス・フキッシャー、マスロフの如き分派のみが、はまり込み得るのである。彼等は黨の極左翼に對する鬪爭を弱め、是によりてシャレムの分派を救ひ出し、彼等を打擊から保護しようと努力するのである。此處に同志ル



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ス・フキッシャーの提議の唯一の意味が横るのである。

私は佛國に於ても、誘惑的な演説で以て、佛國共產黨の右翼分子を瓶護せむとする斯る追從的な中間派が必ず現れるであらうと信ずる。それ故に、獨逸の黨に於ても、佛國の黨に於ても追從的な中間派に對する鬪爭は緊切な任務を形成するのである。

同志ルス・フキッシャーは、獨逸に於ける極左翼に對抗する決議の採用は、黨內の情勢を急激にするのみであると斷言した。私には、同志ルス・フキッシャーは獨逸共產黨の危機を引き伸ばし、永續的にして循環的なものにさせようと欲するかに考へられる。其故に吾人は彼女の凡ての交渉と黨內平和に關する調子の好い言葉にも拘らず、同志ルス・フキッシャーの途を行くことは出來ないのである。

私は既に獨逸の黨に於ては眞面目なマルクス主義的な要素は結晶せしめられたと信ずる。私は獨逸の黨の中央委員の有する現在の勞働者の中核は獨逸共產黨が要求するマルクス主義的中核を形成するものであると信ずる。斯る中核を保護して、凡ての種類の分派、就中極左翼の分派に對する鬪爭に於て彼等を助けることは共產黨インターナショナル執行委員會のプレシジユウムの任務である。故に吾人は獨逸の極左翼に反對する決議を採用しなければならぬ。（M I 生譯）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# プロレタリア文學運動を認めよ

前田河廣一郎

現在の文壇が吐き出すだけの文學的作物の、本屋の店や新聞の廣告にあらはれる程度の數を、いちいちがに『文藝』のすべての仕事であると考へ、また、さう考へさせられてゐる無限の讀者にとつて、たしかに『プロレタリア作家』などといふ言葉は、ぼんやりした謎であるにちがひない。そんな言葉はどこかに在るにはあるが、さてそれはどんな物で、どんな運動をしてゐるのか、何にしてもあまり、けばけばしくない概念の幽靈みたやうな、まあ、大體に於て、知識を求める勞働青年や慰樂を求める休憩時間にはさほど必要なものではないらしい、とかういふのが、一般的の見方であるらしい。

今からすこし前に、改造社かどこかで、知識階級の人達にあなたはどんな作品を好むか、と云つた質問を出したことがあつたが、無産知識階級の急先鋒とも云はるべき山川菊枝女史の如きすらも、プロレタリア作家のことなどは噫にも出さずに、堂々とブルジョア作家の作品を擧げて居られたのを記憶する。これは山川女史が、別にプロレタリア系の作家と作物を夢にも嫌はれるとか、ブルジョア作家といふ資本主義的虛僞の代辯者たる作家ほどに尊重しないとかいふわけではなくて、恐らく、そんな矮小な運動などを認むべくあまりに眼が高かつたのであつたらう。山川さんを引合に出して失禮だが、他の大部分の知識階級の人達も、プロレタリア作家の運動を隨分と馬鹿にしたり、冷眼視したりして、一向にわかつてくれない。彼等は、マルクスが毎晩セークスピアを讀んだから我々も藝術といふものに、ローマンスさへ求めりあいいのだ、といふ風なブルジョア的藝術觀をもつて、一々マルクスの眞似をしてゐるのぢやないかとさへ怪まれるほどに、ここ四五年間に日本に擡頭した、文藝上の無産階級運動にのぞむでゐるらしい。これは思ふ方も、思はれる方も惡りい。だが、いづれにしても、プロレタリア作家と作家群とその作物は、現在の日本に存在せねばならず、又、堂々と存在してゐる

ゐことを、皆さん、豫め御承知が願いたい。それは、ブルジョア作家達のやうに幸福な市場を持ち合はしてはゐない。勢ひ、そのために、革命論理で頭を固めた人達の御目に留まつて、面白いの、痛快だのと云はれるやうな大廣告もなし得ないが、さういふブルジョア的な道具立を持たないところが仍ちプロレタリア文學であるといふ一面も忘れてはならない。もし今日、中西の『赭土に芽ぐもの』や私の『大暴風雨時代』なんて小說類が、五百版も二千版もになつて、あらゆる家庭へ這入つてゐて、カナリアのやうに寵愛されてゐたとしたら、それは日本がよつぽどどうかしてゐるか、さもなくば中西や私が、菊池某や里見某のやうなブルジョア思想に媚びる作家になつてゐるか、どちらかであらう。

大體、我々の書く物は、ゆつくり食後の珈琲か何かとともに讀むべくあまりに苦るしい內容を持つてゐるのだ。ちやらつぽこに讀者を劬はつてあげたり、待合や大音樂會の御案內をしたりするためにのみ書かれてゐるのではないのだ。同じ待合へ這入るにしてからが、何の屈托もなく藝妓と同衾するやうな殿様文學は御目にかけられないのである。かういふ文學に發生された知識階級の人達の大部分や、それから講談や浪花節で耳と目の藝術を味はつて來た勞働者諸君の大部分に我々の狙つてゐる無產階級意識の普及と、資本主義を剔り殺ろす戰鬪的文學がいけ面白くもない一種の文藝的ゴール人であると思はれるのは無理もない。だが、眞面目に文學といふものの存在理由を考へる人はよしどんなに自分は實際運動に忙しくて、一時間か二時間の逃避的需樂のために、手に觸れた範圍の讀書をするといふ境地にあつても、決して文藝上の運動にプロレタリア作家の存在することを忘却しないものと思はれる。讀書とか小說を漁るいふことまでがもう近代では一つの苦痛に變色しつつあるので、昔の王宮へ作家が媚を呈しながら献上した種類の文藝を我々は今も追及し得ないほど社會相が推移してゐるのである。で、かういふ理由から、私は、社會主義的傾向を帶びた限りのあらゆる讀書人が、もつともつとプロレタリア文學運動を、自分のものとして認めても將來損をしないやうに思はれる。我々と雖も、或ひは、その諸君よりももつと苦しむでゐるかも知れない。一切の場合に於て、自分だけが偉らくなることを、私は心から憎む。――政治や產業の方面と、やはり同じ戰線を維持するプロレタリア文學運動に、卒直な手を差伸べよ！



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 英國總同盟罷業問題

## 石炭產業の狀勢

英國に於ては、石炭は殊に重要な位置を占める。年々の生產額は二億五千萬磅に達して居り、直接にのみでも人口の十二分の一を依存せしめて居る。鐵鋼、造船及器械等の重工業の基礎として、また金額の十分の一容積の五分の四を占める主要輸出品として、實に英國產業の中樞をなすものである。

**一、生產と消費並に輸出**　十九世紀を通じて、石炭の產出は、間斷なき增進の一途を辿つた。一八〇〇年僅かに一千萬トンにすぎなかつたものが、一九一三年には二億八千萬トンに達した。二十世紀の初頭はイギリスの繁榮の頂點であつて、それより生產は停頓し下り坂となつた。そして、戰後も恢復することなく、一九二五年に到つては最も甚しい減少を示した。

その原因の最大のものは、海外市場の喪失である。次表について見る如く、國內の消費は停頓して居るに反して、その輸出は戰前に較べて著しい減少を示して居る。

（單位百萬トン括弧內の數字は輸出の占める百分率）

| 年次 | 一九〇九－一三年平均 | 一九一三 | 一九二〇 | 一九二四 | 一九二五 |
|---|---|---|---|---|---|
| 生產 | 二六九 | 二八七 | 二三〇 | 二六七 | 二四四 |
| 輸出 | 八八（三二、八） | 九八（三四、二） | 四三（一八、七） | 八一（三〇、六） | 六九（二八、二） |
| 國內消費 | 一八一 | 一八九 | 一八七 | 一八五 | 一七五 |

國內の消費はほゞ停頓して居るのであるが、しかしその消費の內容を見るならば、沒落期の英國資本主義の惱みを見ることが出來る。戰前に較べて、火力發電用のものの增加したに止り、洗鐵及沿岸船舶に於ては約三〇％の激減を見て居る重工業の恢復しない限り、國內の消費の增加は望まれないと見られるが、その恢復は疑問である。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

| | 一九一三年 | 一九二三年 | 一九二四年 |
|---|---|---|---|
| 國內消費 | | | 單位百萬トン) |
| 家庭用 | 三三・五 | 三三・五 | 三三・七 |
| 瓦斯 | 一六・七 | 一五・四 | 一六・七 |
| 發電用 | 四・九 | 七・二 | 七・七 |
| 鐵道 | 一三・二 | 一三・三 | 一三・五 |
| 沿岸船舶 | 一・九 | 一・二 | 一・三 |
| 炭鑛 | 一八・〇 | 一六・八 | 一六・六 |
| 坑夫 | 五・八 | 六・五 | 六・七 |
| 洗鑛製造 | 二一・二 | 一四・四 | 一四・〇 |
| 諸製造工業 | 六八・六 | 六〇・四 | 七〇・二 |
| 計 | 一八三・八 | 一六八・七 | 一八〇・三 |

併し乍ら、更に大なる問題は、輸出の激減、換言すれば海外市場の喪失である。資本主義の先進國として、世界にまたがる航路網を以て、イギリスはその隅々まで石炭を供給して居たのであつたが、大戰を轉機として、市場を失つた。後進資本主義國に於ける炭礦の開發の結果として、東洋に於て、日本、濠洲、南亞のため市場を奪はれたのは、既に大戰前のことである。大戰は英國の市場をドイツの侵入より防ぐために戰はれたのであつたが、皮肉にも結果は全くこれに反した

大戰は半資本主義國を資本主義化すると共に、交戰國の重工業を潰滅せしめた。そして二重に英國の石炭の輸出を減少せしめたのである。次表は各國への輸出の減少を戰前の平均と對照したものである。

| 年次 | 一九〇九—一三平均 | 戰前との比較 一九二四年 | 戰前との比較 一九二五年 |
|---|---|---|---|
| フランス | 一〇、八三六、七 | 三、八九〇、〇 | △ 四二一、一 |
| スカンヂナヴィヤ デンマーク | 九、九一七、九 | 一、六七三、八 | △一、一二一、六 |
| イタリー | 九、四八三、四 | △二、四〇九、〇 | △二、二四四、六 |
| ドイツ | 九、〇三九、四 | △一、八六四、五 | △四、八一五、八 |
| 南米 | 六、七五一、〇 | △二、二三七、八 | △二、二二七、一 |
| ロシヤ | 四、一一〇、五 | △三、二六七、〇 | △三、一八四、三 |
| エヂプト | 二、九五二、一 | △一、〇八八、七 | △ 九五二、四 |
| スペイン | 二、五三七、四 | △ 八一七、三 | △ 五五〇、二 |
| オランダ | 二、一八六、一 | 六〇八、八 | △ 六三八、一 |
| ベルギー | 一、七七〇、〇 | 一、七一九、四 | 九一七、五 |
| 計 | | △三、一八五、三 | △一五、二〇七、六 |
| 其他の減少 | | △三、四三五、〇 | △四、二〇三、〇 |

（單位千トン△印減少）

減少の第一はドイツである。ドイツはシレシアの炭　及ザール炭田を失つたにも係らず、水力電氣の利用石炭の效率の進步、褐炭の利用等によつて輸入を防ぐのみか、ヴエルサイ



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ユ平和條約による賠償として石炭を呈供することにより反つて、フランス、イタリー、スカンヂナウイヤ、デンマーク、オランダ等に於いて、英炭を驅逐するに到つた。前表中に於ける諸國の減少は、ドイツによるものである。スペインは自國の炭礦の開發により、南米とエヂプトとは石油の代用とアメリカ炭の影響である。ロシアは政治上の轉復工業の不振により、かくて海外の市場は失はれたのである。

これらの市場喪失の原因として横はるものは、各國に於ける重工業の不振、ヴエルサイユ平和條約、關税政策（スペイン）代用品の出現等もあるが、イギリスにとつて最も重大なものは、炭礦の老齢に結果する生產の困難（生產費の高價）である。それはドイツに驅逐されアメリカに驅逐され、そのすぐれた航路網にも係らず、市場を失ふ根因である。

**二、老齢貧弱の炭坑**　英國の炭礦は、世界で最も老齢である。從つて炭層は半ばは三〇〇碼、四分の一は五〇〇碼の深所にある。アメリカの四分の一は露天堀であり、最深所で一、〇〇〇呎を超えず平均二六〇呎（一碼は三呎）であるに較べれば、如何に生產の困難なるかを知るであらう。而も層の六呎のもの四〇％以上四呎のもの一九％であるのに、英國の炭層は厚さ四呎以下のもの半ばを超え、六呎のものは一〇％にすぎない。生產に於ける自然的條件の不利見るべしである。而も、年々にその不利を增しつゝあるは、次表に窺はれる。

| | 厚さ四呎以上の層 | 深さ五〇〇碼以下 |
|---|---|---|
| 一九一三 | 五五％ | 八一％ |
| 一九二四 | 五一％ | 七七％ |

炭層の薄く、深くなる結果は、勞働の困難と坑內に於ける運搬の困難とを導くが、それは從つて坑內の勞働を複雜多岐ならしめる。そしてより多くの勞働者を必要とするに到る。戰前（一九〇九—一一三）平均一、〇四八、〇〇〇人の炭坑勞働者は、二五年には一、一五六、〇〇〇人に約一〇％を增加した。而も生產は減少して居ること上述の如くである。從つて

坑夫一人當採炭額（單位トン）

| 年次 | 一八七四—七八 | 一八三 | 一八八 | 一九三 | 一九八 | 一九〇三 | 一〇八 | 一〇三 | 一一四 | 一二三 | 一二四 | 一二五 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| イギリス | 二七〇 | 三一九 | 三一九 | 二八二 | 二六七 | 二六九 | 二八三 | 二五七 | 二三二 | 一九五 | 二二〇 | 二一七 |
| フランス | 一五四 | 一八七 | 一九六 | 二〇一 | 二〇八 | 一九八 | 一九四 | 一九五 | 一五二 | 一三二 | 一四九 | 一五二 |
| ベルギー | 一三五 | 一六三 | 一七三 | 一六八 | 一七四 | 一六九 | 一六二 | 一五九 | 一三五 | 一七五 | 一三六 | 一四一 |
| ドイツ | 二〇九 | 二五七 | 二六九 | 二五七 | 二六二 | 二四七 | 二五一 | 二五六 | 二八六 | 一六三 | （二〇九） | （二三四） |
| アメリカ | 三一七 | 四一七 | 三九八 | 四四四 | 四四七 | 五四二 | 五六八 | 六三六 | 七一〇 | 六二三 | 六五五 | — |



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞働者一人當りの採炭量は次第に減少しつゝある。右表について見るも、アメリカ及びドイツに比して次第に採炭量を減少して海外市場に對する優位を失ひつゝあることを知ることができる。

**三、矛盾と勞働者の奴隷化**　この採炭量の減少は、イギリスの勞働者の能率の低下を示すものでなくて、かさなる自然的條件の不利を物語るものである。炭層で直接に採炭に從事する勞働者より、その運搬者數の増加を物語るものである。一九〇五年と一九二四年との各種の勞働者數の割合を示せば

| | 一九〇五 | 一九二四 |
|---|---|---|
| 直接に採炭に從ふもの | 一〇〇 | 一〇〇 |
| 其他の地下勞働者 | 七二 | 九五 |
| 地表勞働者 | 四二 | 五〇 |

即ち、坑内運搬に從ふ其他勞働者の著しい増加を示して、自然的條件の不利の増進を物語つて居る。一九〇五年に於いては、五人の勞働者の採炭する所は、六人弱の勞働者の生活を保證した。然るに、一九二四年に於ては、同一の勞働者の採炭は、七人强の勞働者の生活を保證せねばならぬ。而も同一の原因は機械支柱其他の不變資本の支出の増加（過去六ヶ年の投資四千五百萬磅）を强制する。それは利潤に飢えて居る資本である。かくて、解きがたき資本主義の矛盾は展開するのである。

こゝに資本の貪慾は(一)賃金の低下を要求して可變資本支出の減少を計らうとする。(二)時間を増加して、採炭量を増さうと計る。

一九〇五年には、全坑内勞働者の平均坑内に居る時間は八時間五十七分であつた。そのうち、直接に採炭に從ふ純勞働時間は七時間十分であつた。二四年には、前者は七時間二十八分(一七%の減少)後者は五時間五十一分(一八%の減少)となつた。直接に採炭量に關係のあるのは後者であるが、自然的條件の不利となつた深く薄き炭層内では、能率的に見るも衛生上より見るも、純勞働時間を増すことは、奴隷の境遇にまで勞働を低下しない限り不可能である。賃金は、坑夫組合の發表に從へば、戰前一九一三年に較べて五二%しか上らないに反して、生活費は七三%を増して、事實は、賃金の引き上げにも係らず、生活の低下を强要されて居る。資本家の二つの企てはいづれも勞働階級の奴隷化を意味するものである

（利潤減少の參考として戰前一九〇九—一三年の物價を基準として換算したトン當り賃金及び利潤が示す）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

| | トン當り賃銀 | トン當り利賃金 |
|---|---|---|
| 一九〇九 一三 | 一、〇四 | 五、九九 |
| 一九一四―二一 | 一、〇五 | 七、一四 |
| 一九二四 | 〇、六八 | 七、六五 |
| 一九二五 | 〇、一一 | 七、五一 |
| 一九二一―二五 | 〇、六四 | 七、六〇 |

しかも右表に見る如き利潤の減少は、勞働階級の奴隷化を強要して止まぬ。かくて英國資本主義のもとには左の如き諸種の矛盾が展開されたのである。

一、大戰はイギリスの市場を守るために戰はれて、却つて市場を失つた。
二、ヴエルサイユの平和條約は、ドイツに石炭による賠償の要求となつて、イギリスの有力な市場は失はれた。
三、採炭量と時間の矛盾
四、賃金と生活費の矛盾
五、不變資本の増加と利潤の矛盾

## 一九二一年の罷業

**一、爭議の直接的原因**　一九二一年の炭坑爭議は、前年末一ケ月のストライキによつて獲得した暫定協定の實施期日なる四月一日より六月末に至る三ケ月に互つて敢行された此の爭議の直接の動因をなすものは政府の炭坑管理廢止であるが一九二〇年の炭坑業法により一九二一年八月末日まで政府は炭坑業の管理をなすべきであつたのに、此間炭坑業は漸次不振となり、炭價下落、米炭、佛炭との競爭のために、經營困難に陷り、政府は突然管理を三月末日を以て中止すべきことを明にした。國家管理により坑主側は一定の利潤を、坑夫側は一定の賃銀を保障されてゐるのだから、突然の宣告は坑夫も坑主も共に痛手たることは云ふまでもなく、此事が二月十五日の國王教書の中に示され、廿三日炭坑主及び坑夫組合の代表者を集めて政府が宣告するや、勞資共に『豫期せざる管理の廢止』に抗議した。然るに何ぞはからん坑主側は此の時すでに政府と密約を結び廢止と共に賃銀引下げの默認を得勞働者に對し管理廢止を口實に、峻嚴なる賃銀値下げを發表し、廢止令が法律となる前に早くも全國の坑夫にロックアウトの通知を發するに至つた。しかるに廢止令は三月二十四日勞働黨の反對にも係はらず、法律となり、かくて二十一年四月の爭議は外は米國石炭の競爭と炭業不振を背景に、政府援



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

護のもとに資本家のロックアウトによつて勃發した。坑夫組合はこれに對し（一）國家管理の維持（二）全國的賃銀局設置（三）利益綜合制（或る地方の生産費は一トン十二志余だのに他の地方では四十八志だといふ產業上の不公正を、全國的に總括しこれを一體として計算すること）を主張して下らなかつた。

參考　炭坑夫賃銀制の經過

1. パット制度 親方請負）組合創立まで即ち一八八七年（明治廿年）
2. 炭價の高低を標準として賃銀を定む一八九〇年まで
3. 炭坑主、坑夫代表者調停會議（一八九〇ー一九三五年）炭價其他利潤、生産費等を加算して定む。一九一二年最低賃銀法施行（成年一日五志小兒二志）
4. 炭坑管理、全國劃一主義
5. 十一炭坑地方平均賃銀（一志平價換算約五十錢）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一九一四年六月 | 六、五志片 | 一九一八年九月 | 一三、二志片 |
| 一九二一年一月 | 二〇、三 | 一九二二年十月 | 九、三 |

**二、勞資爭議の開戰**　—三月卅日商務院總裁サー・ロバート・ホレンは坑夫側代表者と會見し「炭坑業の國家補助は全然不可能なり」と通告し、ハーバート・スミスは坑夫組合を代表して「坑夫組合は四月一日を期し全員罷業をなす旨を答へ、かくて卅一日夜坑夫組合はいよいよ組合員に對し四月一日より罷業に入ることを宣し全員は一人の如くに休業した。政府は此時覆面をすてゝ資本家の前衛として乘り出し卅一日には皇帝の名に於て罷業鎮壓令を發し、四月四日には更に非常管理令を公布して（一）運輸交通機關の整理（二）電燈その他の管理（三）生活必要品の徴發、その他を可能ならしめ秩序紊亂の疑あるものとの理由で、勞働者の即時捕縛の準備をなした。之れに對し勞働者側も直ちに起つた。三月三十一日盟友たる坑夫組合の訴により、四十五萬の組合員を有する運輸勞働組合の執行委員會は四月六日「坑夫組合を援助するためにあらゆる助力をおしまない」と決議し、八日午後六時には鐵道從業員組合及び運輸勞働者組合は次の樣な聲明を公表した「運輸勞働組合並びに鐵道從業員組合の合同會議は彼等の傭主及び政府に對して、坑夫組合聯合とその雇主又は政府との間における協議が再開するに非ざれば三角同盟の充分なるストライキの威力は次の火曜日（十二日）の深夜と共に行使さるべきことを警告す」と。同じ八日政府側では陸海軍の



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

豫備隊、航空隊の召集を始めた（召集は十日間引續き行はれ十八日には八萬人の武裝した精兵が出揃つた）ロイド・ジョウヂは下院に於て擧國一致此ストライキに當るべきことを力說し、勞資の鬪爭は頂點に達したとき、十二日政府は組合側代表者と會見した。それは三角同盟による總罷業豫告の日であつたから、總罷業は政府と交涉中との理由で金曜日（十五日）まで延期された。而も十二日の交涉は政府と資本家との親善關係を一層露骨にしたのみで決裂した。コムミユニストは警告を發した「指導者の態度に注目せよ」と。此のときであつた。妥協の神樣なる鐵道從業員組合トーマスの力が、資本家の爲めに三角同盟の上に動いたのは。しかし三角同盟はかゝる不吉なるコミユニストの警告を他處に、十三日再び宣言書を發表した「同志諸君、炭坑夫は彼等の賃銀を國民的基礎の上におくことを拒絕された、我等は同僚道德のために坑夫組合の味方として立つた、坑夫を單獨に戰はせるに忍びない金曜の夜十時鐵道從業員組合と運輸勞働者組合は坑夫組合と進退を共にして產業的鬪爭に入る」と、この宣告に對しロイド・ヂョウヂは產業的鬪爭でなく政治的鬪爭、しかも社會主義的直接行動であると挑戰し、戰は白熱した。

**三、三角同盟の崩壞**　—此のとき下院の議員連は此爭議の中心たる坑夫組合の態度に、さぐりをいれるために、遲ればせながら坑夫組合のホッヂスを招ひたのだが、此日ホッヂスは（一）國家的賃銀局設置（二）利益綜合制の不可分を說いて坑夫組合は飽くまで此主旨の貫徹を期する旨を述べ、席上下院議員の包圍的しかも間斷なき質問に攻められ遂に（一）彼の辭職問題（二）トーマス、及びロイド・ヂョウヂをして妥協の口實と機會を捕へしめた重大なる言質を與へた。即ちホッヂスは、坑夫組合の主張は一步も讓らないが、此主張さへ諒解さるれば賃銀の一時的協定に應ずるだけの準備は坑夫側は常に用意してゐる旨を答へた。此答が一議員によつてロイド・ジョウヂに傳へられ、ロイド・ジウヂは機敏に且巧に此隙に食ひ入り、賃銀の永久的原則をしばらく問題外にして、一時的の妥協點を見出さうと試みたのである。即ち「全國的利益綜合制度」は非實行的であるから地方別の事情を考慮して賃銀を定めることを提議した。さうして此提議は即ち資本家の提議の代辯に外ならなかつた。坑夫組合は二大原則を認めざる一時的地方的妥協は不可也としてホッヂスを再びロイド・ジョウヂと會見させることを拒み、ホッヂスは辭表を提



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

出するの止むなきに至つた。坑夫組合はここに於て一方此壊末を三角同盟の他の二組合に報告すると共に今後の援助を仰いだ。これ實に十四日より十五日に亘る二日間、暗黒の金曜日の脅威が全ロンドン市民を壓した日であつた。三角同盟(一九一五年成立)は未曾有の試錬の日に遭遇した、然るにユニテイ、ハウスに於ける他の二組合は坑夫組合に勸誘するに政府との再交渉を開くべきことを以てした。坑夫組合は此意外な提言を無論拒絶した。何故なれば政府との一致點が認められないことは明白であり、その日は三角同盟の宣言に基き、總同盟罷業を敢行すべき實に十五日であつたではないか。處がこのことが忽ち流言された「坑夫組合の内訌、ホッヂスの辭職、三角同盟崩壊」而も噂を確むべくユニテイハウスに集つた新聞記者に對し鐵道從業員組合のトーマスは簡單に報告して曰く「罷業は消滅した」と。暗の金曜日、裏切りの三角同盟、かくて坑夫組合は「單獨孤立」三ヶ月の戰を鬪つた。

**四、爭議の結末**　政府側はなほ緊急管理令を廢止せず、三角同盟の解體後も「皇帝の軍隊」は毎日増加しつつあつた。坑夫組合も依然主張をまけず苦惱三ヶ月後、妥協案は六月廿八日商務院により發表され七月一日坑主側よりエヴアン・ウイリアムス、坑夫組合よりハーバート・スミス及び一日辭表を提出したホッヂス、政府側よりウイリアム、シーブリッヂマン等によつて調印され次ぎの如く大體に於て資本家側の意見が行はれ坑夫組合の主張たる全國的賃銀局及び利益綜合制は遂に實現されなかつた。

(一)マイニング、アッシエイション、及びマイナース、フエデレーションより同數の委員を出す地方的、並びに全國的の委員會を作ること

(二)坑夫の標準賃銀は一九二一年三月末日現在の各炭坑地方別の基準率に戰前に支拂はれた各炭坑地方別の割合を加へたものに更に八時間より七時間勞働に減じた結果として増加すべき率を加へたものによる。

(三)炭坑主の標準利益を標準賃銀費の十七パーセントに相當する額に限定す。

(四)利益分配を認めたこと、即ち、勞資間に分配さるべき利益は各炭坑地方に於ける炭業總收益から(一)標準賃銀費(二)賃銀以外の生産費、炭坑主の標準利益を控除したものであつて兩團體の分配割合は殘余の内八三パーセントは坑夫一七パーセントは坑主側に分たれる

此協定はロイド・ジョウヂをして少なからざる長期に亘り



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

且満足を基礎とする平和を確保するであらう」と自讃せしめたが、炭坑夫が從來幾度か要求し、或はサンキー委員會を通じ或は勞働組合大會によつて實現しようとしたギルド社會主義的な炭業國有の實行を認めるものでは勿論なく、廿一年爭議の直接の爭點たる全國賃銀局、利益綜合制を認めたものでもないのは明で今囘の罷業を誘發するに至つたのはジヨウジの自讃に對し皮肉であり、又當然のことではある。

**四、失敗の原因**　其の一は勞働組合の結帶力が弱く、改良主義的精神の支配のもとにあつたこと、その二は勞働者大衆の間に、階級的政治結成がなかつたこととその(三)は國際的勞働者の援助がなかつたこととその(四)は政府の壓迫が强烈であつたこと等が、〔常備軍、非常鎭壓法、保給同盟（ハーヂンク卿）全國市民組合(アスキス夫人)等々〕闇の金曜日の慘しき痛嘆が消えたあと、炭坑夫の胸にはかくの如き慘敗の原因が數えられたのであるが、今回再びその慘苦をなめた譯で、五月四日後の總罷業の經過が一九二一年と相似たるは注意すべきである。

## 一九二五年英國炭坑爭議

**一、暫定協定廢棄要求**　一月二十二日に會合した坑夫聯合執行委員會は、現行の賃銀協定に關して、これを繼續すべきか、或ひは修正を加ふべきか、或ひは廢棄すべきかの三項の質問を地方組合に附議した。實にこの時既に各地方に於ける炭坑夫組合の間には一九二四年の暫定的協定の廢棄といふことが聲高く要求されて居たのである。この暫定的協定は一九二一年の全國賃銀協定が一九二四年の炭坑爭議の結果、審査裁判所に附議されて暫定的に修正されたものであるが、一九二一年の原則である全國劃一賃銀制度や賃銀支拂を以て炭坑業の優先的費目とすること等は變更されなかつだ。しかし坑夫側の要求であつた最低賃銀を標準賃銀の二〇%から三五%に增加せしむることは三三%三分の一となり、標準利潤を標準賃銀の一四%に減ぜしめんとする坑夫側の要求も一五%と決定し僅かに利潤分配の割合のみが辛うじて坑主側の主張たる一三(資本)對八七(勞働)が敗れて坑夫側の要求通り一二(資本)對八八(勞働)となつたのであつた。故に坑夫側がこの暫定的協定に對して不滿であり、協定期間滿了に際しては何等か有利なる新協定を成立せしめんと欲したのは云ふ迄もないことである。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

かくて二月二十七日坑夫聯合會全國代議員大會が、ブラックプールに於て開催せられたが、時恰かも新三角同盟組織の進行中であり、且つ勞働黨が炭坑業最低賃銀法案を議會に提出する準備中であつたから、大會は俄かに明白なる態度を決することはしなかつた。

然るに勞働黨の提出になる炭坑夫最低賃銀法案は、三月二十七日の下院に於て、二〇八票對一四三票で否決せられ、坑夫側が立法手段によつて勞働條件の改善を行はんとする只一つの平和的希望は無殘にも蹂躙されてしまつたのである。坑夫達に殘された方法は只罷業に訴へても爭ふより他なかつた生活費が賃銀よりも遙かに騰貴してゐる彼等にとつては最早行く處迄行くより仕方がなかつた。組合側の罷業基金は既に缺乏してゐたけれども、勇敢にも彼等は着々として罷業の準備を進めたのである。

**二、炭坑主の宣戰**　この間坑夫聯合會執行委員會と鑛業協會總務委員とは各八名づつの委員を選出して聯合調査小委員會を組織し、屢々會合を重ねて炭坑業に關する現狀の調査及び之が對策を研究した。然るに、調査の第一回報告は、炭價の累年下落とイギリス炭業不況の狀態を述べ、その原因の一としてドイツの競爭劇甚なるを擧げ、賃銀費の經費總額に對する割合は、ドイツの五割に對して、イギリスは七割でありその結果輸出炭は一噸に付き一志半の損失をなして居ることが報ぜられた。これは或る意味に於て、イギリスの炭坑産業そのものの危機を述べ勞働條件改善の餘地なきを暗示する悲しむべき報告であつた。かくて五月二十日、炭坑夫全國代議員會が開催せられたが、坑夫側の要求具體案の作製は、勞資聯合調査修了を待つてこれを行ふこととした。

然るに、六月二十四日、炭坑主側の委員は、イギリス炭坑業不況の原因を以つて、勞働時間の短きことと現行協定の條件とによる生産費增加の壓迫にあることを斷言し、七時間勞働法の撤廢及び現行協定破棄を提案するに至つた。現行協定の破棄といふことは、即ち炭坑夫の克ち得た全國劃一賃銀制度の原則の廢止を意味するものであつたから、組合側では之を以て聯合調査の終了と解し、次で六月三十日、遂に炭坑主側より、七月三十日を以て現行協定を廢棄すべき正式の通知が發せらるゝに至つたのである。かつては坑夫側より積極的にその廢棄を希望してゐた暫定的協定は、今や反對に炭坑主側より廢棄せらるるに至り、有利なる勞働條件を具備した新



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

協定の作製を希望した勞働者側は玆に全く宣戰を布告されたのである。

**三、政府の調停案**　玆に於て坑夫聯合會は、炭坑主提案の對策のため、七月三日、ロンドン、キングスウエー會館に全國代議員會を開催したが炭坑主側の提案は斷然拒絕された。かくて坑主坑夫側の交渉斷絕したため、政府は狼狽し、海軍大臣ブリヂマン氏を調停者に任じて、爭議の仲裁をはかつたが失敗に歸した。そこで政府は產業裁判所法に依る審議會設立の旨を聲明したが、七月十五日スカーボローに會合した坑夫聯合代議員會は

「もし審議會の目的が、炭坑夫の賃銀を減じ得るか又は彼等の勞動時間は延長し得るかといふことを確めるにあるならば、斯る諸問題は最近の調査に於て十分討議された所であるから、我等は斯る審議會を容認しない」

旨の勸告を滿場一致で可決し、七月二十四日には遂に坑夫聯合執行委員會は炭坑總罷業の命令を發したのである。

七月二十五日、鐵道及び運輸關係の諸勞働組合の代表者は會合して、炭坑罷業の曉には、彼等を援助するため石炭輸送を阻止する方策に出づることを決した。かくして總同盟罷業の危機が迫つたのである。

保守黨首相ボールドウイン氏は、遂に自ら調停に立ち二十七日には勞動組合會議の爭議特別委員を引見し、二十九日には、炭坑主炭坑夫双方の委員と會合し、坑主側は新提案を示したが勞動者の拒絕する所となり、危機は益々切迫し來つた。

かくて坑主側の通告猶豫期限從つて又同時に坑夫側の罷業開始期が數時間の後に迫つた。七月三十一日に至つて、遂に首相ボールドウインは、左の如き提案をなし、爭議は暫定的に解決したのであつた。

「炭坑主は二週間丈け現行協定終了の豫告を停止すること。

世界市場に於るイギリス採炭業の競爭力を增加するために、採炭業の生產能率の改善方法を十分に調査すべきこと。

前項の調査が完了すべき時期、即ち來春迄、採炭業に對して財政的援助を與へること。」

かくて、一先づ休戰の狀態に入り、空前の總同盟罷業の危機は去つたのである。

八月五日、政府は炭坑業補助金一千萬ポンドの追加豫算を議會に提出し、翌六日下院はこれを可決した。即ち一般大衆から徴收した租稅を以てなる補助金を支給することに依つて、



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

一九二四年の協定に基く賃銀額が保證されることとなつたのである。かくて、空前の總同盟罷業の危機は去り、一先づ休戰の狀態に入つたのであるが、それは再び激烈なる戰の開始される條件を孕んだところの嵐の前の無氣味なる靜けさに過ぎなかつた。何となればそれは何等根本的な解決を齎したものではないからである。すべては「來春」迄延期され調停案によるサミユエル委員會の調査はもとより名のみで其の間あらゆる深刻な戰の準備がなされて、その「來春」は來り五月四日の總罷業、「第二の暗の金曜日」は、不幸にも再び勞働者の上に見舞はれたのである。

## 勞働運動の現勢

**一、組織勞働者の現勢**　最近の勞働年鑑（英國勞働組合會議及勞働黨執行委員會出版）によれば、一九二四年に於て勞働組合會議に屬する組合數は二百三、其の組合員數四百參拾二萬八千二百三十五人で一九一八年の組合數二百六拾二組合員數四百五十三萬二千八十五人よりも多少減少して居る。是に對應して、勞働黨の勢力は、一九二三年に於て、加入組合數百六、黨加入者三一二萬百四十九人、加入地方組合會議地方勞働黨の數五百二、加入社會主義團體數六、員數三萬五千七百六十二人、合計三百十五萬五千九百十一人、ほゞ勞働組合會議の員數に等しく、更に勞働組合會議に屬せざるものを含めた一九二三年に於ける全勞働組合の數は千百三十五組合員數は五百四十萬四千九百十八人、全勞働者數は約千百五十萬人と稱せられてゐるから其の組織は四割七分である。

英國勞働組合の內容

| 勞働組合會議所屬 | 組合員數 | 全組合員數 組合數 | 全組合員數 組合員數 |
|---|---|---|---|
| A（八名） | | | |
| 1 鑛山及採鑛 | 七八九、四一一人 | 一一四 | 九一八、三七七 |
| 2 鐵道 | 四四六、二四一 | 七 | 四七八、四九二 |
| 3 運輸 | 四一〇、八六七 | 二四 | 四五二、八八三 |
| B（八名） | | | |
| 4 造船 | 一三二、〇四三 | 一一六 | 七一一、二一七 |
| 5 機械、鑄造、車輛製造 | 四三〇、八二二 | | |
| 6 鋼鐵、小金屬 | 一五一、七〇七 | | |
| 7 建築、材木、家具 | 三五五、四三一 | 七九 | 四四五、二六一 |
| C（五名） | | | |
| 8 木綿 | 二三六、六四九 | 一六七 | 三六九、六五〇 |
| 9 纖維 | 一五三、一五八 | 一三一 | 三一五、二一五 |
| 10 織布 | 九二、八八九 | | |
| 11 皮革製靴 | 八四、一〇一 | 三〇 | 九六、一一七 |



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

D（六名）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 12 | 硝子、製陶、化學、食料、飲料、烟草、刷毛、配達 | 一八九、一三五 | — | — |
| 13 | 農業 | 三〇、〇〇〇 | 四 | 七九、七八四 |
| 14 | 雜勞働者 | 四五、四七二 | 八七 | 四八四、三五九 |

E（三名）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 15 | 印刷 | 一五九、八三五 | 二五 | 一七九、六三四 |
| 16 | 公吏 | 六三、六一〇 | 二五 | 三五五、四一六 |
| 17 | 頭腦勞働者 | 四五、四七二 | 六〇 | 四五八、二八四 |
| | 合計 | 四、三二八、二三五 | 一、一三五 | 五、四〇四、九一〇 |

全組合員統計は一九二三年末のものであるが、今日と雖も大した減少はない。ともあれ以上の數字によつて、英國勞働階級の組織率及其中に占むる、英國勞働組合會議の巨大なる勢力を想像するに充分である。今回の罷業は所謂總同盟罷業であつて、總括的には全國勞働者の罷業を見たけれども、主として中心となつて活動したのは、鐵道、鑛山、運輸、金屬、印刷等であつて、紡績、纎維、化學工業、木工等は第二の罷業線に殘されて遂ひに大部分は參加しなかつたやうである。

**二、勞働組合會議の構成**　以上の如き陣營の上に、勞働組合會議が構成されて居る。それは產業別に依る各組合の聯合體であつて、地方には地方協議會を有し其の上に總評議會の組織がある。總評議會は一九二一年の大會に依つて、從來の組織を改造したもので、員數三十名より成り、構成は前掲十七種の產業を代表するもので、各產業の包括する組合員數に大體比例する樣に定められ、此の總評議會委員選出の爲に十七種の產業を五箇のグループに分ち（前掲の表參照、括弧內の數は總評議會委員數を示す）各グループは小委員會を組織して居る。總評議會選出方法は、同一產業群に屬する各組合は何れも其產業群を代表す可き一名の總評議會委員を選出する權利を有し、選出された最高點の委員を大會で改めて選出するのである。總評議會の權限は一九二四年ハルの大會で著しく擴大され、組合の統制殊に爭議の場合の指導の任務が重大になつた。（一九二一年爭議の失敗參照）今回の總同盟罷業に於て見らるゝ如く總評議會は直接指揮命令の位置に立つた。總評議會の常務は常務特制委員會が是に當り總評議會は必要に應じて、各種の特別委員會を任命する。現に失業問題に關する委員會產業制合同に關する委員會等が設置されて居る。なほ勞働黨は勞働組合會議の政治行動の機關として生れた關係上、勞働黨の團體加盟の組織を取り、フエビアン協會、獨立勞働黨の思想團體を加え一九一八年の組織改正に依



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

つて個人加盟を許した結果、プチ、ブルジョア分子の侵入を見、一方議員團を生ずると共に組合會議に對する關係は實質上多少の變化を來してゐることは注意すべきである。

**小委員會の職能**　一、各グループを代表する産業の一般的問題の討議　二、右の各産業内及び他の聯合體其他團體との密接なる連絡　三、各産業各自の狀態、運動の進展爭議を惹起する可能性ある事情の總評議員に對する報告　四、定期的會合

**總評議會の職能**　一、賃銀勞働時間等全般的問題に關する各組合の協同的活動　二、重要問題に當面せる組合の援助　三、組合間紛爭の解決　四、組織宣傳　五、國際勞働運動促進連絡等

**三、最近の革命的傾向**　前述の如く英國勞働組合會議は英國に於ける組合勞働者の大多數を包擁する大同團結である而して其中心を爲すものは過去に於ては、一九二一年の大罷業を起した所の鐵道鑛山、運輸勞働組合を含む所謂三角同盟であつたが、現在は金屬産業を加へたる産業聯盟所謂四角同盟が中心である。大戰後英國の資本主義が沒落の過程に向ふや、此主要産業勞働者の大同團結たる英國勞働組合會議のもとにある勞働者は、漸次革命化の傾向を著るしくし、其の巨大なる勢力を利用して、全英國を蔽ふ所の大産業戰を行つた。しかるに勞働黨の政策は、全く勞働階級を裏切りストライキに對しては無力であり、「妥協の神樣」の支配のもとにある所から、勞働黨の大會（一九二五年リバプール）に於ては、尙マクドナルドの勢力が大體これを風靡したに拘らず、英國勞働組合會議の一九二五年スカボロー大會に於ては、左翼派が大部分を占め、英國の全運動の支配力が移つたことを示した此大會の決議案の主なるものは、國際勞働組合統一に關する總評議會の努力（英露勞働組合提携）を承認するもの、ドーズ案反對の決議案、勞働組合會議の目的に關する決議案であつて、孰れも從來英國勞働組合會議を指導し來れる日和見主義的幹部に對する反對を表示するもので、殊に最後のものは劃時代的意義を有するものとせられる。斯の如く英國勞働組合會議の中に於ける舊來の日和見主義的幹部の勢力は甚だ局限され、四百五十萬の會員の七割五分はパーセル等によりて率ゐられる。左翼「國際統一運動」の贊成者であり、更に其二割はポリト等により率ゐられる、革命的「小數派運動であり、其內部にあつて英國共産黨が全運動を指導して居る。故にトーマス、クラインズ等の勢力は僅かに二割五分以上には出でない。斯く少數派運動及共産黨が大衆の支持を得、昨年八月の少數派全國大會に於ては八十五萬の會員が代表せられ、又勞働黨幹部の壓迫にも拘らず地方勞働黨内に於ける共産黨の勢



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

力は依然として增大しつゝある。此の增大しゆく勢力こそは近き將來に於ける英國勞資の運命を決するものである。

## 四、罷業の一覽

左に重大なる罷業の歷史を一覽的に掲げる。（括弧內は參加人員を示す）

一九一九年

一　月　時間問題に時間短縮に對する代償としての賃銀値上の爲の金屬並に造船勞動者の爭議（十五萬人）

二　月　坑夫の總罷業、政府は、サンキー委員會の唱ふる賃金値上並時間短縮の意あるも炭坑國有の意なきを聲明す。

四　月　一般的賃金値上の爲の坑夫の爭議（十萬人）

七　月　ヨークシャーの坑夫が時間短縮の代償としての賃金値上要求の爭議（十五萬人）

六月七月　時間短縮並に賃金値上の爲の紡績勞動者の爭議（四十五萬人）

九　月　賃金値上の爲の製鐵勞動者の爭議（六萬五千人）

九　月　等級による賃金變更の爲の鐵道從業員の爭議（五十萬人）

一九二〇年

十　月　賃銀値上の爲による坑夫總同盟罷業　百五十萬人）（生產向上に關聯したる賃銀要求）

一九二一年

四　月　政府の炭坑業管理廢止後に於ける全國的賃銀制並に賃銀引下げに反對する炭坑夫の爭議（百十萬人）三角同盟の死（暗の金曜日）

六　月　賃金切下げ反對の紡績勞働者の爭議（三十七萬人）

一九二二年

四　月　合同機械工組合に對する閉出し（十二萬人）　造船工（八萬人）に對する閉出し

一九二三年

七　月　港灣勞働者の爭議（五萬人）

一九二四年

一　月　機關手の爭議（五萬人）

二　月　ドック勞動者の爭議（十二萬人）

一九二五年

七　月　炭坑主の賃銀値下に反對、政府補助

七　月　二十五萬の紡績勞動者の閉出し

一九二六年

五　月　今回の總同盟罷業



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 唯物辯證法後記

青戸四郎

唯物的辯證法は、「自然・人間社會・思惟の一般的な運動・發展の法則の科學」(エンゲルス、デューリング氏の科學の變革)である。換言すれば、「凡ての生成された形態を運動の流において理解する」ものである。したがつて、唯物辯證法は、次の二點を要求する。

一は、「全體の範疇」(ルカッチ、歴史と階級意識)「法則性、平衡條件」(ブハーリン、「史的唯物論」)——即ち、總括的考案これである、

その故は、「表面的外觀」にまどはさるゝことなく、その背後によこたはる「內面的連繫」(マルクス、資本論、第三卷)を究明せんがためには、總括的考案を必要とするからである。

二は、「多方面的な認識」(レーニン、マルクス主義の旗の下に、第二號收錄)「相互連繫における觀察」(ブハーリン、前掲)——即ち、多方面的考案これである。

その故は、「切り離された、一面的な」形而上學におちいることなく、「連繫・連鎖・運動・發生・消滅において本質的に理解」(エンゲルス、前掲)せんがためには、多方面的考案を必要とするからである。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

私はこゝで問題を資本家的社會に局限し、右の二點をのべよう。

## 一、總括的考察

資本家的社會の「運動の自然法則」即ちその「鐵のごとき必然性をもつて作用し貫串するところの傾向」(マルクス、資本論、第一版、序文)を究明するにあたり、これを總括的に考察するとき、二つの矛盾の關係が白日の下に發露せられる。

一は、社會と自然との矛盾の關係——即ち、生產力の發展を考察する視點、

二は、社會の內部における、階級と階級との矛盾の關係——即ち、階級鬪爭を考察する視點、

これである。これ、資本家的社會の運動法則を考案せんがための、基本的な視點である。レーニンが、「辯證法は、外部的なもの外觀的なものを、基礎的な推進力に、生產力の發展と階級鬪爭とに歸せしめることを要求する」といへるは、この故である。

したがつて、この二點から考案しなければならぬ。

第一、生產力の展開、

生產力の不斷の發展のために、資本主義はいまや特殊の階段に辿りついた。換言すれば、二十世紀を「旋回點」(レーニン、帝國主義)として、金融資本の支配する時代が展開し、かくて、一八八九——一九一四にわたり、「帝國主義が、資本主義の最高段階として、完全な成熟を遂げる」(レーニン、帝國主義と社會主義の分裂)

生產力の極度の發展。これを包容し切れずして瀕死の狀態に陷る資本家的社會は、こゝに必死の努力を開始する。——これ、帝國主義を特徵づけるものである。その努力は次の二つの方向をとる。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

一は、國内における、無產階級の搾取の深刻化、
二は、國外における、弱小民族の搾取の擴大、
これである。これ、資本家的社會における、生產力の展開からくる、必然的な歸結である。

第二、階級鬪爭の展開、
階級鬪爭の展開は、生產力の展開によつて條件づけられる。したがつて、前者の展開も、また必然的に、次の二つの方向をとるものである。
一は、國内における「無產階級の戰線」、
二は、國外における「植民地の戰線」
これである。しかして、この二つの戰線が結合せられ、全世界が、有產階級の一大戰線と、無產階級の一大戰線とに、分割されをはるとき、無產階級の勝利は必然である。
その故は、一には、無產階級の數が、より大なるがために、二には、無產階級の結合が、より緊密なるがために。かくて帝國主義は、資本主義の最高階段であるとともに、また、その沒落階段でもある。レーニンが、「帝國主義は社會主義革命の開始」であると云へるは、これがためである。

## 二、多方面的考察

唯物的辯證法は、次のごとき多方面的考案を要求する。
第一、資本家的社會の「特殊性」(ブハーリン、前掲)の理解。
その故は、如何に。——それは。資本家的社會の内部に於ける、有產階級と無產階級との階級鬪爭が、奴隷制社會・農奴


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

制社會における階級鬪爭と異なるところの、特殊性を理解することにより、はじめて、何故に、資本家的社會における階級對立が「最終の敵對關係」であるかの理由を、理解し得るからである。

第二、資本家的社會の「內面的變化の過程」(ブハーリン、前掲)における理解。

その故は如何に。――それは。資本家的社會そのものも、商業資本主義・產業資本主義・金融資本主義・帝國主義などの內面的變化を閱したことを理解することにより、はじめて、何故に、資本家的社會が今や「最後の階段」に到達したかの理由を、理解し得るからである。

第三、資本家的社會を、前の封建制社會と後の共產制社會との連繫(ブハーリン、前掲)における理解。

その故は如何に。――商品經濟の發展によりて封建制社會の中より、出現し、そして、無產階級獨裁によりて共產制社會に推移する、ところの、資本家的社會の發生および消滅を、前後ふたつの社會との連繫において理解することにより、はじめて、何故に、資本家的社會が必然的に共產制社會に推移するかの「發達傾向」を、理解し得るからである。

かゝる多方面的考察は、かの總括的考察と相俟つて、はじめて、唯物的辨證法を唯一の全面的な科學たらしめるものである。



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

（講　話）

# 支那現下の政局

長野朗

## 南方から北へ發展する支那

支那の政局は實に好く變る。一週間後にはどうなるか全く豫言が出來ない。現在自分でやつて居る連中にさえ分らない。たゞ變りかたが早いだけならいゝが、種々なものが飛び出して非常に政局を復雜ならしめる。だから新聞を通して支那の時局を見てゐたのでは薩張り分らないといふ話しを能く聞くが、その通りで支那の時局の豫言等は易者の商賣範圍に入つて居る。然しそう猫の眼玉のように變りながらも、少し長い眼で見て居れば、大體は一定の方向に進んで居る。二年前の奉直の喧嘩で直隷が敗けて、その代りに國民軍が現はれ、奉天と國民軍の對抗になつたが、今後は又國民軍が追はれて再び奉直時代となり、何だか二年前に逆戻りして、同じことを操り返して居るように見へる。だが然しその内容はかなり變つて居る。

支那には軍閥が滅びかゝつて新しい勢力が起りつゝあることは確だ。けれ共一つの既成勢力が滅びて新しい勢力が之に代るためにはそう簡單には行かぬ。殊にあの大きな國で、教育の程度も低い民衆のことだから。

日本でも既成政黨が壞れかゝつて新しいものが興りつゝある。然しそれが、おいそれと行かないように、支那の軍閥も崩壞に向つて居ることは明かだが急には行かない。

國民軍を追ふた奉直聯合軍は北京で何だか跡仕末をぐづぐづやつて居るが、どうせ氣の利いたことは出來る心配はない、といふのは北方の各派間に利害の衝突があるだけでなく、支那は南と中と北で思想的に經濟的に非常な相違がある。

大體に言へば北支那では軍閥が巾を利かし、保守的な封建思想が殘つて居る。所が中部支那、即ち楊子江一帶になると



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

支那經濟の中心地で商人の勢が馬鹿に强く、自由民主主義の思想が盛んである。それが南支那に行くと社會革命の本場として共產黨が根を下して居る。思想的には南に行く程左傾し、北する程右傾して居る。何時も新しい運動は南から起つて北に上つて行く。政治革命や社會運動だつてそうだし、農民運動、勞働運動にしてもそうである。同盟罷業も、始め廣東に起つて上海に傳はり、揚子江を逆り、それから北支那に押して行つた。其の間に五六年の日數が經つて居る。勞働組合の組織だつて同じで廣東から上海、北支那と進んだ。廣東には既に大正九年頃組合が組織されたが、京津地方で組合の組織を見たのは、つい昨年である。それも廣東の組合は既に完全に組織されたが、上海のものは組織最中で、內容外形共に整つて居るのは僅かに一二に過ぎない。京津地方のものに至つては名前ばかりで、やつと組織に着手したばかりである。

こんな關係から、支那の統一問題にしても南、中、北と全く異つた考へを有つて居る。現在北京の方では護法だの護憲だのと盛んに騷いで居るのに、南支那では國民會議が主張されて居る狀態である。これについては、少しく說明の必要がある。

南方政府の支那統一案は孫文の三民主義を基礎としたもので、軍閥封建制を倒して民衆による政治を行ふといふのである。その結果生れ出たものが國民會議の主張である。

所が北支那政府は表面はとにかく、實際は軍閥の手中にあるため、從來多く武力統一が主張されて來た。然しそれは總て失敗に終つたけれども彼等は依然武力と既成勢力による政權把持を企てゝ居る。

ところが、中部支那は灰色の土地で、其の上經濟の中心地だから、商人の勢が强くて軍閥封建の打破には大賛成だが、共產黨は大嫌いである。そこで中部支那に生れた支那統一案は聯省自治であつた。聯省自治とは各省から軍閥と官僚とを追拂ふのが目的だが、軍閥官僚が去つた後で、天下を取るのは商人や資本家階級である。彼等は軍閥からは酷く搾らるゝが、軍閥が倒るれば、いじめる者がなく、自分が主人公となれる。此の聯省自治の運動は、揚子江が中心とし、支那の大部に及んで居る。

**護法、護憲運動と國民會議**

さて話しを少し後に戻して、目下北京で唱へられて居る護法と護憲について述べる。大體から區別すると善後策としては二つに分れる。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一つは從來の法を基礎とするもの、一つは從來のものはすつかり水に流して新しく遣り直そうとするのである。護法、護憲は共に前者に屬する。護法といふのは古い國法を恢復することで法統恢復と呼ばれ、非常國會議員と稱する曹錕の賄選に加はらなかつた連中に依て唱へられて居る。護憲といふのは、曹錕が大總統の時に造つた憲法を恢復しようといふので、直隷派の連中と、賄賂を取つて曹錕を大總統に選擧した賄選議員と呼ばれる連中に依つて、支持されて居る。

直派が憲法恢復を主張する關係から、奉天派は自然と護法派の肩を持つて居るが、これは、どちらにしても同じことで、黨派的の關係上、自分に都合の宜い古證文を引張り出して居るに過ぎない。何んでもいゝから看板をかけて置いて、自分は其裏に居つて、實勢力を握つて居ればいゝのである。それは昔から支那軍閥の手で、自ら表面に出ることは決してしない。政客を手先に使つて、後から糸を引いて居る。

護法護憲の説明はこの位にして置くが、かゝる古い奴を引張り出すことになるとどれを採用するか、各派の間にごた〳〵が起つて定まらない。假令北支那軍閥の間には妥協が出來たにしても、中部支那南支那の方が承知しない。そこで現はれたのが、後者に屬する從來の一切の行掛りを水に流して全く新しく造り直そうといふ、憲法も國會も大總統もすつかり否認する意見である。

第二奉直戰後、段祺瑞が執政として北京に乘り出して來たときにも、之の方法を採用したのである。

彼れは國民會議を召集して憲法を制定し、新しい政治組織を造らうとした。國民黨の孫文も之に贊成して北京に乘込んだが病を得て去つた。然しこゝで注意しなければならないのは、同じ國民會議の主張であるが、段派で唱へたのと、國民黨側で唱へたのでは全く性質が異つて居る。北京政府の國民會議は軍閥官僚等の既成勢力を基礎として造らうとするのであるし、國民黨で唱へて居る國民會議は、既成勢力を覆すために、新しい勢力を基礎としたものである。これには政治革命の意味が含まれて居る。

北京側では國民會議の代表として軍閥や官僚や舊勢力から選ばうとして居るのに反して、國民黨側では勞働組合や學生や其他の新興勢力の代表者によつて、會議を組織しようとする所に根本的相違がある。

然し北京政府の案では南方が承知しないし、國民黨の案で



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

は北方が肯くまいし、護憲護法に至つては、軍閥と官僚の合辨政治に過ぎないことになる。と云ふ譯で今日の支那ではどれを持出して見たつてものになりそうにはない。

**國民黨の左右兩裂**

國民黨が明かに左右兩派に分れたのは昨年孫文死去後であつた。其前から兩派の内訌はかなり露骨にはなつて居たが、孫文に抑へられて表面に現れては來なかつた。それが孫文の死と共に、右派では堪らなくなつて左派に宣戰し、西山に會議を開いて孫文主義を高調し、左派即ち共產派の罪狀を擧げ、共產派の主なるものを除名した。之に對して左派では十五年正月、廣東に國民黨第二次大會を開いて孫文主義の正統を爭ひ、西山會議の首謀者を除籍した。

かうして左右兩派は全く分離し、學生會でも勞働組合でも、各地方の支部でも全然別個に造り上げ、今年の孫文紀念祭には、北京でも上海でも右派と左派は各々異つた所で祭典を行つた。

然し右派は左派の敵ではなかつた。共產派は其優秀なる組織と、非常な活動力とによつて忽ち勞働組合の大部を其手に收め、學生會の手耳を握り、廣東の地盤を奪ひ、數回のクーデターで右派は廣東政府から追はれた。そこで右派が打つた芝居は奉國戰の一幕であつた。孫傳芳を浙江から立たせたのは種々な原因もあつたらうが、國民黨右派が其背後に居たことも確かである。彼等は更に馮玉祥の國民軍を動かし、奉天派に對して强硬な態度を採り始めた。

元來から言へば、馮玉祥が未だ地盤が固まらない中に動き出すのは自ら破滅を招く因であるし、彼の性格から見ても一六勝負をやる男ではない。彼が乘り出したのは國民黨右派が國民軍を利用して北京を乘取り、廣東の根據を奪はれ、社會運動に敗れた補ひを、こゝでやらう爲めに、彼の後からつゝいたのと、部下の統御難の關係から、ついうか／＼と飛び出したものと思はれる、

こゝで一つ言つて置かなければならないことは、國民黨と國民軍は名は同じだが、別に主義上の關係がある譯でなく、一時利害關係から行動を共にしたに過ぎないと云ふことである。

馮玉祥は共產主義者でもなければ孫文主義者でもない、寧ろ人道主義者とでも名づくべきものであらう。彼が露國と提携したのは、位置の關係と張作霖に對抗するために、彼とし



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

では止むを得ないものであつたらう。要するに彼の失敗はさうした不徹底にある。

然し國民黨右派の打つた芝居も、際どい所で郭松齢が敗けたため、失敗に終り、次で反國民軍のため四方から攻めつけられて、天津落ち、北京敗れ、とう／＼長城の壁にまで押しつけられた。北京に入つた奉聯軍は、赤賊討伐の旗幟の下に國民黨左右派に對して非常な壓迫を加へ出したので、國民黨の連中はいづれにか逃げ去つた。

かくて國民黨の右派の計畫は一場の夢と化し、彼等は身を容るゝ所さえ無くなつて、北京は再び北方軍閥の舞臺となつた。かうなつて來ると國民黨右派としても、考へなければならぬ。彼等は再び廣東の古巣が戀しくなつた。三月末から右派重要人物の廣東行きが盛んとなつた。

左右派の妥協、それは多少の可能性を有つて來た。廣東の實力を握つて居る蔣介石は、自ら孫文主義の信徒であると共に共產黨の親友であると言つて居る。今回の彼のクーデターは詳しくは分らないが、共產黨の理想派に對して一擊を加へたのではないかと思ふ。

廣東の空氣からみれば、共產黨の現實派と國民黨の右派の革命分子の糾合に向つて居るように見へる。ロシャの對支態度にも變化が現れてゐるし、共產派も今すぐに社會革命を遂行しようとするやうには見えない。それは其施設や言論を見ても明かである、彼等は先づ政治革命を實行して軍閥封建制を倒し、次で社會革命を準備する方針に出て居るらしい。さうなれば政治革命を目標にして居る孫文主義者とは、中途までは道伴れになれる譯で、左右派の妥協點はそこに見出せる。だから今右派で活動して居るのは、右派中の官僚派でなくて、革命的分子である。

左派にしても廣東にへばり付いて居ては物にならず、さりとて大いに中原に活躍するには右派との協力が必要となつて來る。左右派の合同は種々な情實や行懸りで非常に困難ではあるが、支那の現政局を打破するためには、どうしても行はれなければならぬ順序である。

### 共產派の組織活動

共產黨が支那に生れたのは、大正十年であつた。最初學生と勞働者方面に活動して居たが、京漢線の大罷業で失敗し學生運動も思はしくなかつたので、第三インターナショナルに正式に加入した後、國民黨に加入して其活路を開かんとした。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

其計畫は國に當り、大正十二年國民黨加入後、猛烈な内部の侵蝕作用を始め、國民黨の要職にすはり、十三年國民黨の中央執行委員會組織にあたり、執行委員の大部分を共產黨で占めた。十四年には廣東政府も委員制とし、更に之を省政府から地方行政組織にまで及ぼし、農村には農民協會を造つてこれ又委員制とした。しかし農村に於ては廣東省でも全部には行き亘つて居ない。

又勞働運動方面では大正十四年五月に上海事件を機會に右派の組合を獲得し、各地方にまで組織の手を伸した。學生會方面は早くから手を入れ、全國學生聯合會も亦、其手中に收めた。

共產黨のかうした活潑な行動は、其の組織の力にあるやうである。左に簡單に組織を紹介したい。

中國共產黨を指揮して居るものはロシャから派遣された勞農代表である。其下に中國共產黨と共產主義青年團がある。共產主義青年團は以前社會主義青年團と呼ばれ、中國共產黨の母體である。これに屬して居るものは主に學生等である。中國共產黨は青年團の卒業生で現在は國民黨の名で外界に現はれて居る。

現在の支那の國情では共產といふ名を使用するのは非常に損だから、一切之を使はない。共產黨は國民黨、共產主義青年團は學術研究團體の名を冠して居るから一寸分らない。新聞を見ても國民黨では右派か左派か分らないが、其中の人物や團體を見て判別する外はないのである。

この共產黨と青年團とは、各々中央執行委員會を有つて居る、委員會には組織部、宣傳部、海外部、農民部、工人部、青年部、婦人部等がある。この共產黨及青年團は併立して同樣な組織を有つて居るから、以下共產黨に就いて說明を續けて行く。

中國共產黨中央執行會の下には各省の省黨部及特別市黨部がある。特別市といふのは上海、廣州、北京、漢口等である。省黨部の下には縣部、市部があり、其下に組がある。又特別市黨部は區に分れて居る。例へば上海であれば九區に分れ、區は數十の部に分れて居る。組は三人乃至五人からなり、所謂細胞である。この細胞は各工場や會社に入つて勞働組合を造つたり、學校に入り込んでは學生會を造り、對外運動では非基督教同盟や雪恥會等を造る。此等の省、特別市、縣市等の黨部にも、それ〴〵委員會が設けられ、必要に應じて組織



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

部、宣傳部、工人部、商人部、學生部、農民部、婦人部等を設けて居る。その工人部は勞働組合を組織し、學生部は學生總會等を造る。

次に共產黨の指揮のもとにある勞働組合の組織に就いても少しく述べて見る。昨年五月に生れた中華全國總工會が全國の組合を指揮して居る。其下に各地の總工會がある。例へば上海總工會だとか、昨年生れた河南省總工會、北京總工會、天津總工會等がこれである。

この各地總工會の下に各職業組合會がある。上海にして見れば上海總工會の中には紡績工總工會、印刷工總工會等が含まれ、紡績工總工會は各紡績工場の工會を含んで居る。然し今日此等の工會は平時から充分の組織が備はつて居る譯でなく、たゞ細胞又は執行委員工人部に依て各工場の組合や總工會が實質的に存在して居るだけである。此外共產黨の有して居る勞働組合で一番有力なのは全國鐵路總工會と全國海員組合である。この二つの組合は立派な組織を有つて居る。この二つの交通從業員の全國的組合を握つて居ることは共產黨の强味である。

學生會の方は共產系の全國學生聯合會の下に各地の學生總會があつて、各學校の學生會を其內に含んで居る。

農民方面は共產黨が、最近非常な努力を拂ひつゝあるが、こゝには省略する。

北支那は奉直の天下となり、上海一帶には孫傳芳が居て共產黨に對し非常な壓迫を加へて居るが、共產黨の組織は今日全國に行き亘つて居るので、其社會的勢力はだん〳〵と增大し、支那全民衆の間に漲つて居る所の、軍閥封建制の打破國家解放のスローガンのもとに、新しき支那の創造へと進みつゝある。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## ブックレビュウ

### レーニン

ジノヴィエフ著
田所輝明譯

これはジノヴィエフのかいた三つの文を譯したものだ。一はレーニンの傳記、二はレーニンの學説要旨、三はレーニンの暗殺事件である。

そのうち、はじめ二つが注意を要する。

まづ第一のレーニンの傳記から見てゆくことしよう。これは演説の速記である。で、文章としてみれば亂雜なところがないでもない。が、これは、たいしたものだ。

レーニンは、若いときに、もう「最大の光度を有する一新星」としてあらはれる。それから、「何をなすべきか」といふ本を書いて革命戰術の土臺をすえ、また、第一革命のときにあらはれたソヴエットのうちに早くも無產階級獨裁の組織を洞察してくるそして、つひには、革命の機關車をまつしぐらに運轉してゆく。そういつた、骨の髓まで闘爭的なレーニンの閲歴が、たつた、七十四頁のところへ、荒削りに力強くのべてある。

いひかへると、レーニン主義の發展が小氣味よくのべてある。

そこへゆくと、第二のレーニンの學説要旨では、ちと、ちがふ。こゝにはレーニンの特徴が並べてある。

レーニンの理論上の貢献として、一、勞働者革命と農民戰爭とを結びつける理論。二、無產階級の內亂と被搾取民族の民族的解放戰爭とを結びつける理論。三、國家理論。四、帝國主義論。五、無產階級獨裁の理論と實踐。これら五つの點があげられ、また、レーニンの實踐上の貢献として、一露西亞革命の指導。二、露西亞共產黨の創設。三、コミンターンの創設。これら三つの點があげられ、それにざつと說明がついてゐる。

第一の傳記にくらべると、すこし平面的なものだ。が、大きさから見ても、手ごろな手引きとならう。

邦譯について、いふと、譯者は、親切にも章を分けたり、題目をつけたり、譯者註を入れたりしてゐる。が、譯文はもつとくだいてほしかつた。誤植もかなりある。それから、この書物の最大の難點は、伏字抹殺の箇所がずゐぶん多いことだ。本書のために、おしまざるを得ない。

青戸四郎

### 藝術戰線

尾瀨敬止譯

ウラヂーミル、リーヂンの「文學のロシヤ」の譯文である。

譯者は之れにルナチヤールスキー外一二の作家を加へて紹介し、猶卷末に現代文壇の先驅「レフ」が既成文壇に投げつけた宣言を附錄として收めてある。

本文はこのあいだ自殺したエセーニン、又現在我國に滯在して居るピリニアークをはじめ、十九人の作家（內二人は女流）の自傳と著作目錄を載せ、且數作家の代表作品を譯出してある。卽マヤコフスキーの「ヅボンの中の雲」エセーニンの「タワーリシチ」ザミヤーチンの「洞穴」ブダンチエフの「反逆者」ゾシチエンコの「貴族の女」其他である。

譯者序文にも斷つて居る通り「中にはブルの色彩のかなりに濃厚な人も一二まぢつて居る」が、自傳が「創作などよりも以上にまざ／＼と作者の姿に接することが出來る。」といふ興味からばかりでなく、其なか



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

に働かすべからざる時代の力を讀むることが出來るし、從つてそれ等作家の生活過程に一貫した共通性を見ることも面白いことの一つである。

レフの宣言はエル、エス、エフ、エス、エルの藝術の左翼戰線の要塞として或は同志を鼓舞し、又「全景に示威」して、社會生活に立脚した彼等の立場をいかにも明瞭に指示して居る。殊に其はじめの章に於て一九〇五年から一九二三年にいたる文壇左翼運動の經過を槪說して居るから、本文を對照して見る時は、現代ロシヤに活躍しつゝある作家を知り、又其鳥瞰圖を見る上に恰好なる書といふべきである。（小林生）

## 工場内の組織運動

高橋貞樹著

この書は今日まで必要にして未だ滿されてゐなかつたものの一つである。組織運動に關する微細な點まで書き下されてある。例へば宣傳、組織の仕方、調査の仕方圖書部が如何にして設くるか、選ぶべき書籍、工場新聞の作り方等々、實に到れり盡せりと云ひ度い。然し、パンフレツトとしての此書が偉大な效果を納める一面に、使はれてある術語がちさむづかしく、却つてこの書の效果を減殺してはいまいか、殊更に英語が使つてあるが初學の人々にとつて少く不親切ではなからうか。

それに加へてこの書は如何にして組織すべきかを指示してあるが、この書の次に組織事業に對する個人の性格上の注意、乃至は一般の大衆の氣持をいかにしてくみとるかてふ注意書きが添へて貰ひたかつた。

徒に余暇をもたない人々の前でいかめしい文句を列べる前に、篤くと相手の氣持を理解しないと相手方は哀れにも、無理解の裡に文句の暗誦をこさゝすることになり、引いてはいむべき生イキ者の續出を來すことになるから。

（槇　貞　一）

## 日本勞働組合運動の現勢

產業勞働調査所編

階級闘爭の進展と共に、急激な成長をなして行く我國の無產階級運動、殊に組合運動の現狀を數字的に、且つ正確に知ることは無產階級の陣營に立つ者の必要とする所である。闘爭にはすべて、敵狀と味方の陣營を明確にし、それに從ふ科學的作戰が必要である。此の後者、即ち味方の陣營を明かにしたのが、本書である。今日まで、勞働者及び組合に關した統計は多く發表されてゐる。しかしそれを整理し、理解することは多くの時間と技術とを要する。しかるに本書はそれ等の數字を整理し、消化した形で我々に組合の現狀を明にしてくれる。

勞働者數、組織勞働者數、組合の分布狀態、婦人勞働者の組織狀態、組合統一運動に各項目に分けて說明を加へてゐる。我國の婦人勞働者の組織の不滿な點を擧げた事は今まで莫然としたその方面の我々の知識を補ふ。最後に付けられた各表は文によつて得た知識を一括し、更に研究を進めるために非常に有益である。以上の意味で讀者諸君に心讀書としてお勸めすると共に、此の種の著書が續々刊行され、我々に現實的知識が供給されることを望んで止まない。

（價　六十錢）（谷野生）



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

## 編輯室より

◇「大衆」も、四號を發行するこゝになり、しかも氣持ちよく伸びてゆくことは愉快に耐えない。こゝにいたるまで、不斷の助力と注意を與へられた全國の同志諸君に、この機會に同人より心からなる感謝を捧げる。

◇云ふまでもなく、吾等同人は雜誌「大衆」の編輯並に經營の事務員たるに過ぎない。此の事務を圓滑に運行し、同志諸君の期待に副ふべく社内の事務分擔を決めた。論文時評係大山黑田大森廣島、勞農欄高野平野(學)谷野、學術的研究、國際運動、山田井上岡田淺野、調査資料講話鈴木(茂)松尾鈴木(武)市村、海口、漫畫表紙カット叢雲屋、經營蜂谷太田屋黑田鈴木と云ふ役割だから、よろしく。

◇四號の紀念といふ譯ではないが、今度ポスターを造つた。繪は獨逸プロレタリア畫家グロース氏の書いた素晴らしいものだ。一各團體には寄贈する筈。壁間をかざるを得ば幸である。

◇淸水の鐵舟寺に逃避してゐた成瀨光雄氏が、次號には英國無產階級運動の雄編を物するほか新人廣島氏が出現する。廣島氏は近く白揚社から處女出版をなすと云ふ。ついでに御購讀を乞ふ。麻生久氏からも、健筆を振ふとの風聞あり同人有澤廣巳氏も總罷業中のロンドンに飛び込んだ形跡あり、統計滿載の原稿が舞ひ込むだらうと期待してゐる。大山郁夫氏は近くに「大衆」の發行部數を三萬にするとの意氣込みで全力を大衆社にそそぐさうなが、せめて一萬五千位ににしたいと云つたら、叱られた。叱られても張り合ひがある。

◇每號發行日の遲延することは、同志諸君にも申譯ない「七月號は六月十日〆切り、「〆切りの威力は次ぎの十日から行使されよう」と、ここに宣言する。

(鈴木生)

### 次號豫告

□英國無產階級運動の問題…………成瀨光雄
□支那國民軍の敗退…………ラデック
□組合婦人部設置問題…………山本懸藏
□水平運動…………木村京太郎
□組合總聯合への邁進…………阪本幸三郎
□九州に於ける無產者運動の現情…………浦田武雄
□貴族院諸政派の財團的背景…………鈴木茂三郎
□支那の勞働運動…………廣島定義
□(題未定)…………麻生久
□耕作權の確立に關する問題…………對島健治

| 定價 | 廣告料 |
|---|---|
| ◇壹部參拾錢(送料一錢)<br>◇半年壹圓七十錢(稅共)<br>◇一ヶ年參圓三十錢(稅共) | ◇一等八拾圓<br>◇二等五拾圓<br>◇三等參拾圓<br>(但し、半頁はお斷り) |

大正拾五年五月廿八日 印刷納本
大正拾五年六月一日 發行

編輯發行兼印刷人 黑田壽男
東京市芝區櫻田町六

發行所 大衆社
(電話銀座三一九一番
振替口座東京一六二三八番)

大賣捌
東京堂 北隆館
大東館 東海堂



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

早稻田大學教授
林 癸未夫著

# 國際勞働運動史

四六判四百頁
定價貳圓五十錢
郵稅十二錢

政治家が政治家と犇き、資本家が資本家と犇き、企業家が企業家と犇いてる間に、**勞働者のみは國家の障壁を踰越し**、世界平和と人類愛との理想の下に相抱擁して、新文化の建設を全人類の政治的經濟的及道德的共同生活の中に見出さうとする——そこに**國際勞働運動の眞髓**がある。本書は過去六十年間に社會主義者と勞働組合とによつて行はれた各種インターナショナル運動の、純客觀的な無批判的な**首尾一貫したる精細な歷史的記錄**である。

安部磯雄著

# 社會問題概論

定價四圓
郵稅十六錢

東京牛込
振替東京一二三〇
大阪六八九〇

早稻田大學出版部

(賣捌)
東京堂・至誠堂・北隆館
東海堂・盛文堂・星野




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 無産社パンフレット

堺利彦著　社會主義大意　、一〇

マルクス著 堺利彦譯　勞働と資本　、一五

パンネコック 堺利彦譯　社會主義と進化論　、二〇

マルクス著 堺利彦譯　利潤の出處　、二〇

堺利彦著　社會主義學說大要　、三〇

マルクス著 堺利彦譯　ゴタ綱領批評　、二〇

堺利彦著　パリ・コンミユンの話　、二〇

ローザルクセンブルク著　ロザの手紙　、一〇

マルクス著 堺利彦譯　唯物史觀要約 資本蓄積の傾向　、三〇

無産社編　レーニンの生涯（寫眞）　近刊

東京麹町八ノ二〇

無産社

振替東京二四六二六



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

三田書房編輯

# 労働関係法規

四六判並製 百六十八頁

定價金七拾錢

送料四錢

## 最新刊

『内容目次』――民法中『雇傭』――商法中『商業使用人』――商法中『海員』――海員法――工場法――工場法中改正――工場法施行令――工業労働者最低年齢法――鑛業法――鑛業法改正――鑛夫労役扶助規則――鑛業警察規則――職業紹介法 職業紹介法施行令――職業紹介委員會官制――船員職業紹介法――船員ノ最低年齢及健康證明ニ關スル件――労働者募集取締令――健康保険法――小作調停法――刑法中『騒擾ノ罪』――治安警察法――行政執行法――警察犯處罰令――違警罪即決例――治安維持法。

法律は權力の表現である故に我等の周圍に攻勢される法律的束縛は知つて居かればならぬ一つである。此書を出したのも意味そこにあるので、自分の位置の何處にあるかを知る爲め又支配權力が何處迄自分等の生活に制限を與へて居るかを知る必要がある。本書は労働者に關係した法規の全般に渉つて累集したもので一目で解る様に編輯されてある。――先づ本書を讀め……

東京市芝區三田一ノ二〇

三田書房

振替東京四一八一〇番




Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ジノヰエフ著　田所輝明譯（定價壹圓　送料八錢）最新刊

# レーニンの生涯と學說

レーニンの投じた無產大衆運動の波は今や渤湃として全世界に汎濫せんとす。其のレーニンの主義思想事業等は本書に闡明せられて遺憾なし

夙に出づべくして遷延今日に及んだ本書は茲に漸く發賣するの運びとなつた。鮮血を以て彩どられた勞農ロシャの祖であり、遂に土崩瓦壞を餘儀なくされた資本主義制度に對し、無產大衆運動の急先鋒として徹底的な主義を實現したレーニンの名は餘りに世間に知られ過ぎてゐる。けれどもレーニンの學說なり、其の人と爲りに對する正しい硏究は、同時に又、餘りに閑却されすぎてゐる。本書はレーニンの生涯と事業、レーニンの爲人と學說要旨、レーニンの「暗殺」等を敍したもので簡なれども要を盡してゐる點は本書の特色とするところ。原著者はコミンターンの幹事長「世界の宣傳者」レーニズムの巨星であり、本書をなすに克く其の人を得てゐる。譯筆も亦平明暢達にして、レーニン其人の輪廓なり・當時のロシャの環境なりは自ら明瞭に映じてくるであらう。

發行所　科學思想普及會

發兌　東京神田　巖松堂書店　振替東京六五五六



大正十五年四月二十四日第三種郵便物認可
大正十五年五月二十八日印刷
大正十五年六月一日發行（每月一回一日發行）

（定價三十錢）




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN